

第6回文京区居住環境等移動理由別人口調査 結果報告書

平成16年6月～平成17年5月

文 京 区

目次

調査の概要	3
調査結果の要約	11
人口移動の分析	21
1. 文京区をめぐる人口の動き	23
1) 東京都(区部)の人口動向	23
2) 文京区の人口動向	24
(1) 人口、世帯数	24
(2) 男女別人口	24
(3) 3区分別人口	24
(4) 人口動態	25
(5) 地域(町丁)別人口	26
2. 調査結果の分析	35
1) 調査回答者特性	35
2) 人口移動の内訳	40
(1) 地方別移動	40
(2) 関東圏移動	41
(3) 都内間移動	42
3) 理由別移動状況	43
(1) 世帯主等移動理由(全体)	43
(2) 世帯主等移動理由(都内)	44
(3) 町名別移動理由	46
(4) 地方別移動理由(全国)	52
(5) 地方別移動理由(都内)	54
(6) 男女別移動理由	56
(7) 年齢階層別移動理由	57
4) 定住志向	60
(1) 転入・転出別定住志向	60
(2) 男女別定住志向	60
(3) 年齢階層別定住志向	62
(4) 町名別定住志向	64
(5) 定住志向と移動理由	66
5) 居住環境と移動状況	68
(1) 住宅の種類	68
(2) 町名別の住宅の種類	70
(3) 住宅の種類別移動理由	72

(4) 都内間移動	73
(5) 住宅事情	74
(6) 生活環境	74
6) 就業状況と移動理由	76
(1) 転入	76
(2) 転出	77
7) 施策要望	78
(1) 転入・転出別施策要望	78
(2) 男女別施策要望	79
(3) 年齢階層別施策要望	81
(4) 町名別施策要望	83
調査結果の数表	87
(表 - 1) 文京区移動人口調査集計結果 (転入)	89
(表 - 2) 文京区移動人口調査集計結果 (転出)	90
(表 - 3) 前住地 (地方) 別・就業状況別転入理由	91
(表 - 4) 前住地 (都内) 別転入理由	91
(表 - 5) 転出地 (地方) 別・就業状況別転出理由	92
(表 - 6) 転出地 (都内) 別転出理由	92
(表 - 7) 転入地 (町名) 別転入理由	93
(表 - 8) 前住地 (町名) 別転出理由	94
(表 - 9) 男女別・年齢階層別・定住志向別転入理由	95
(表 - 10) 男女別・年齢階層別・定住志向別転出理由	96
(表 - 11) 男女別・年齢階層別定住志向 (転入・転出)	97
(表 - 12) 町名別定住志向 (転入・転出)	98
(表 - 13) 町名別移動前後の住宅の種類 (転入)	99
(表 - 14) 町名別移動前後の住宅の種類 (転出)	100
(表 - 15) 転入理由別移動前後の住宅の種類 (転入)	101
(表 - 16) 転出理由別移動前後の住宅の種類 (転出)	101
(表 - 17) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転入)	102
(表 - 18) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転出)	102
(表 - 19) 転入世帯主等の移動 (都内間) 前後の住宅の種類 (転入)	103
(表 - 20) 転出世帯主等の移動 (都内間) 前後の住宅の種類 (転出)	104
(表 - 21) 男女別・年齢階層別施策要望 (転入)	105
(表 - 22) 男女別・年齢階層別施策要望 (転出)	105
(表 - 23) 町名別施策要望 (転入)	106
(表 - 24) 町名別施策要望 (転出)	107

調査の概要

1 . 目的

本調査は、文京区の人口移動の実態を把握し、移動理由と居住環境との関連性を明らかにすることにより、区の諸計画や施策の基礎的な資料を得ることを目的とする。

2 . 根拠法規

文京区居住環境等移動理由別人口調査実施要綱（平成16年6月1日16文区区発第152号）

3 . 調査時期及び調査対象

平成16年6月から平成17年5月までの間（各月における調査日数は実質7日間）に、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第22条第1項の規定により転入の届出をした者及び同法第24条の規定により転出の届出をした者を調査の対象とした。

4 . 調査事項

- （1）移動者の世帯別区分（世帯全員か、世帯の一部か）及び移動人員
- （2）世帯主又は代表者である移動者の性別及び年齢階層
- （3）移動者の属する世帯の現住地と前住地及びそれぞれの住宅の種類
- （4）移動者の属する世帯の移動理由
- （5）移動者の文京区への定住志向
- （6）移動者の属する世帯の施策要望
- （7）世帯主又は代表者である移動者の就業状況
- （8）世帯主又は代表者である移動者の従業地又は通学地
- （9）その他必要な事項

5 . 調査方法

この調査は、調査対象者に対し、戸籍住民課において調査票を配布し回答を受けるという方法で実施した。

6 . 有効サンプル数

転 入	転 出
1,145件	1,056件

7. 調査票

文京区移動理由別人口調査票 **転入者用**

該当する番号に をつけ、 内に所要事項を記入してください。

1 あなた本人のことに ついて

- (1) 性別は 1. 男性 2. 女性
 (2) 年齢は 1. 14歳以下 2. 15～24歳 3. 25～34歳 4. 35～44歳
 5. 45～54歳 6. 55～64歳 7. 65歳以上

2 あなたの世帯の構成などについて

- (1) 転入したのは 1. 世帯全員 2. 世帯の中の一部の人
 (2) 転入した人数は 人 (そのうち男性 人 女性 人)
 (3) 世帯主(又は代表者)の
 性別は 1. 男性 2. 女性
 年齢は 1. 14歳以下 2. 15～24歳 3. 25～34歳 4. 35～44歳
 5. 45～54歳 6. 55～64歳 7. 65歳以上

3 現在および転入前の住所と住宅について

- (1) 現在の住所は 文京区 丁目
 (2) 現在の住宅は 1. 持ち家 2. 民営の賃貸住宅 3. 公営の賃貸住宅
 4. 社宅・公務員住宅 5. その他(寮・間借り・下宿等)
 (3) 転入前の住所は 都道府県 市区町村
 (4) 転入前の住宅は 1. 持ち家 2. 民営の賃貸住宅 3. 公営の賃貸住宅
 4. 社宅・公務員住宅 5. その他(寮・間借り・下宿等)

4 転入した理由について(該当する番号3つ以内に をつけてください)

1. 転勤、就職、転・退職、開業のため
 2. 結婚等のため
 3. 親又は子と同居する、又は近くに住むため
 4. 家を新築、購入したため
 5. 教育や保育などの子育て支援環境が充実しているため
 6. 家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため
 7. 買い物などの生活便がよいため
 8. 町並みや町の雰囲気が気に入ったため
 9. 緑や公園が多く、自然環境が整っているため
 10. 通勤、通学などの交通の便がよいため
 11. 教育施設、文化施設、スポーツ施設などが身近にあるため
 12. その他(具体的に)

5 文京区に住み続けたいと思いますか

1. ずっと住み続けたい 2. 一時的なものと考えている 3. わからない

6 文京区を住み良くするためには、何が重要だと思いますか(該当する番号3つ以内に をつけてください)

1. 環境施策を推進し、空気や緑などの自然環境をよくすること
 2. 教育や保育などの子育て支援策を充実させること
 3. 子供や高齢者などが安全に暮らせるまちにすること
 4. 火事、地震、水害などの災害に備えた防災対策を強化すること
 5. 文化施設、スポーツ施設、図書館等を利用しやすくすること
 6. 景観や町並みなどを保全するための施策を推進すること
 7. 地域の人々が協力しあえる地域コミュニティの活性化を推進すること
 8. その他(具体的に)
 9. わからない

7 世帯主(又は代表者)の就業状況について

- (1) お仕事は 1. 自営業 2. 勤め人 3. 学生 4. その他
 (2) 事業所(勤め先)又は通学先の所在地は 1. 文京区内 2. 他の区部
 3. 都内市町村 4. 都外

区記入欄

1

7

8

9

10

16

17

18

21

22

25

26

28

30

32

33

34

35

36

37

ご協力ありがとうございました

文京区移動理由別人口調査票 転出者用

該当する番号に をつけ、 内に所要事項を記入してください。

1 あなた本人のことについて

- (1) 性別は 1. 男性 2. 女性
- (2) 年齢は 1. 14歳以下 2. 15～24歳 3. 25～34歳 4. 35～44歳
5. 45～54歳 6. 55～64歳 7. 65歳以上

2 あなたの世帯の構成などについて

- (1) 転出するのは 1. 世帯全員 2. 世帯の中の一部の人
- (2) 転出する人数は 人 (そのうち男性 人 女性 人)
- (3) 文京区での世帯主(又は代表者)の
性別は 1. 男性 2. 女性
年齢は 1. 14歳以下 2. 15～24歳 3. 25～34歳 4. 35～44歳
5. 45～54歳 6. 55～64歳 7. 65歳以上

3 転出先および今までの住所と住宅について

- (1) 転出先の住所は 都道府県 市区町村
- (2) 転出先の住宅は 1. 持ち家 2. 民営の賃貸住宅 3. 公営の賃貸住宅
4. 社宅・公務員住宅 5. その他(寮・間借り・下宿等)
- (1) 今までの住所は 文京区 丁目
- (4) 今までの住宅は 1. 持ち家 2. 民営の賃貸住宅 3. 公営の賃貸住宅
4. 社宅・公務員住宅 5. その他(寮・間借り・下宿等)

4 転出する理由について(該当する番号3つ以内に をつけてください)

- | | |
|--|--|
| 1. 転勤、就職、転・退職、開業のため | 8. (転出先の自治体の) 町並みや町の雰囲気が気に入ったため |
| 2. 結婚等のため | 9. (転出先の自治体は) 緑や公園が多く、自然環境が整っているため |
| 3. 親又は子と同居する、又は近くに住むため | 10. (転出先の自治体は) 通勤、通学などの交通の便がよいため |
| 4. 家を新築、購入したため | 11. (転出先の自治体は) 教育施設、文化施設、スポーツ施設などが身近にあるため |
| 5. (転出先の自治体は) 教育や保育などの子育て支援環境が充実しているため | 12. その他(具体的に) <input style="width: 150px;" type="text"/> |
| 6. (転出先の自治体に) 家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため | |
| 7. (転出先の自治体の) 買い物などの生活便がよいため | |

5 文京区に住み続けたかったと思いますか

1. ずっと住み続けたかった 2. 一時的なものと考えていた 3. わからない

6 文京区に住み良くするためには、何が重要だと思いますか(該当する番号3つ以内に をつけてください)

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 環境施策を推進し、空気や緑などの自然環境をよくすること | 6. 景観や町並みなどを保全するための施策を推進すること |
| 2. 教育や保育などの子育て支援策を充実させること | 7. 地域の人々が協力しあえる地域コミュニティの活性化を推進すること |
| 3. 子供や高齢者などが安全に暮らせるまちにすること | 8. その他(具体的に) <input style="width: 150px;" type="text"/> |
| 4. 火事、地震、水害などの災害に備えた防災対策を強化すること | 9. わからない |
| 5. 文化施設、スポーツ施設、図書館等を利用しやすくすること | |

7 世帯主(又は代表者)の就業状況について

- (1) お仕事は 1. 自営業 2. 勤め人 3. 学生 4. その他
- (2) 事業所(勤め先)又は通学先の所在地は 1. 文京区内 2. 他の区部
3. 都内市町村 4. 都外

区記入欄

1 1 2

7

8

9

10

16

17

18

21

22

25

26

28

30

32

33

34

35

36

37

1 0

ご協力ありがとうございました

用語の解説等

1．移動前と移動後の地域区分

移動前と移動後の地域区分については、次のように区分して用いている。

〔転入〕

* 前住地～文京区へ転入する前の住所地

* 転入地～転入した文京区内の住所地

〔転出〕

* 前住地～区外へ転出する前の文京区内の住所地

* 転出地～文京区から転出した後の住所地

2．都道府県地方別区分

全国都道府県を、地理上及び地域特性上、次の10地方に区分した。

* 北海道地方～北海道

* 東北地方～青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

* 関東地方～東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県、茨城県、群馬県

* 北陸地方～新潟県、富山県、石川県、福井県

* 中部地方～山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県

* 近畿地方～三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

* 中国地方～鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

* 四国地方～徳島県、香川県、愛媛県、高知県

* 九州地方～福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

* 沖縄地方～沖縄県

また、移動前後の地域が国外であるものは、別途区分した。

3．住宅の種類

(1) 持ち家

その世帯が所有している住宅

(2) 民営の賃貸住宅

その世帯が借りている住宅で、公団・公社、都道府県・区市町村営の賃貸住宅及び給与住宅でない場合

(3) 公営の賃貸住宅

その世帯が借りている住宅で、公団・公社、都道府県・区市町村営の賃貸住宅であってかつ給与住宅でない場合

(4) 社宅・公務員住宅

会社、官公庁、団体などが所有又は管理していて、その職員を職務の都合上又は給与の一部として居住させている住宅

(5) その他

上記(1)～(4)以外で、寮・間借り、下宿、住込み等の場合

4 . 移動理由

移動理由については、次の6つに区分した。

(1) 職業的理由

転勤、就職、転・退職、開業のため移動する場合

(2) 教育・文化的理由

教育や保育などの子育て支援環境が充実しているため移動する場合

教育施設、文化施設、スポーツ施設などが身近にあるため移動する場合

(3) 結婚・同居等

結婚等のため移動する場合

親又は子と同居する、又は近くに住むため移動する場合

(4) 生活・環境的理由

通勤、通学などの交通の便がよいため移動する場合

買い物などの生活便がよいため移動する場合

緑や公園が多く、自然環境が整っているため移動する場合

町並みや町の雰囲気気に入ったため移動する場合

(5) 住宅事情

家を新築、購入したため移動する場合

家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため移動する場合

(6) その他

上記(1)～(5)以外の理由により移動する場合

〔例〕・・・「入院・退院」、「一人暮らしをしたい」、「知人が近くにいるため」等

5 . 「移動世帯主」(世帯主又は代表者)と移動人員

移動世帯主は、移動の主因者又は代表者となるものであり、転入・転出それぞれにつき「転入世帯主等」、「転出世帯主等」と表示している。

また、移動世帯主及びこれに随伴して移動する者を含め、「移動実人員」と表示している。

6 . 「今回」と「前回」の区分

表・図の中で「今回」と表示してあるのは、「平成16年6月～平成17年5月」までの調査結果をまとめたものであり、「前回」と表示してあるのは、「平成12年6月～平成13年5月」までの調査結果をまとめたものである。

7 . その他

(1) 統計表中の構成比及び本文調査結果の概説中の図表の構成比は四捨五入してあるため、合計は必ずしも100%にならない。

(2) 前回と今回で回答の項目変更をし、必ずしも調査結果を比較することができないため、一部参考として掲載している。

調査結果の要約

1. 文京区の人口動向

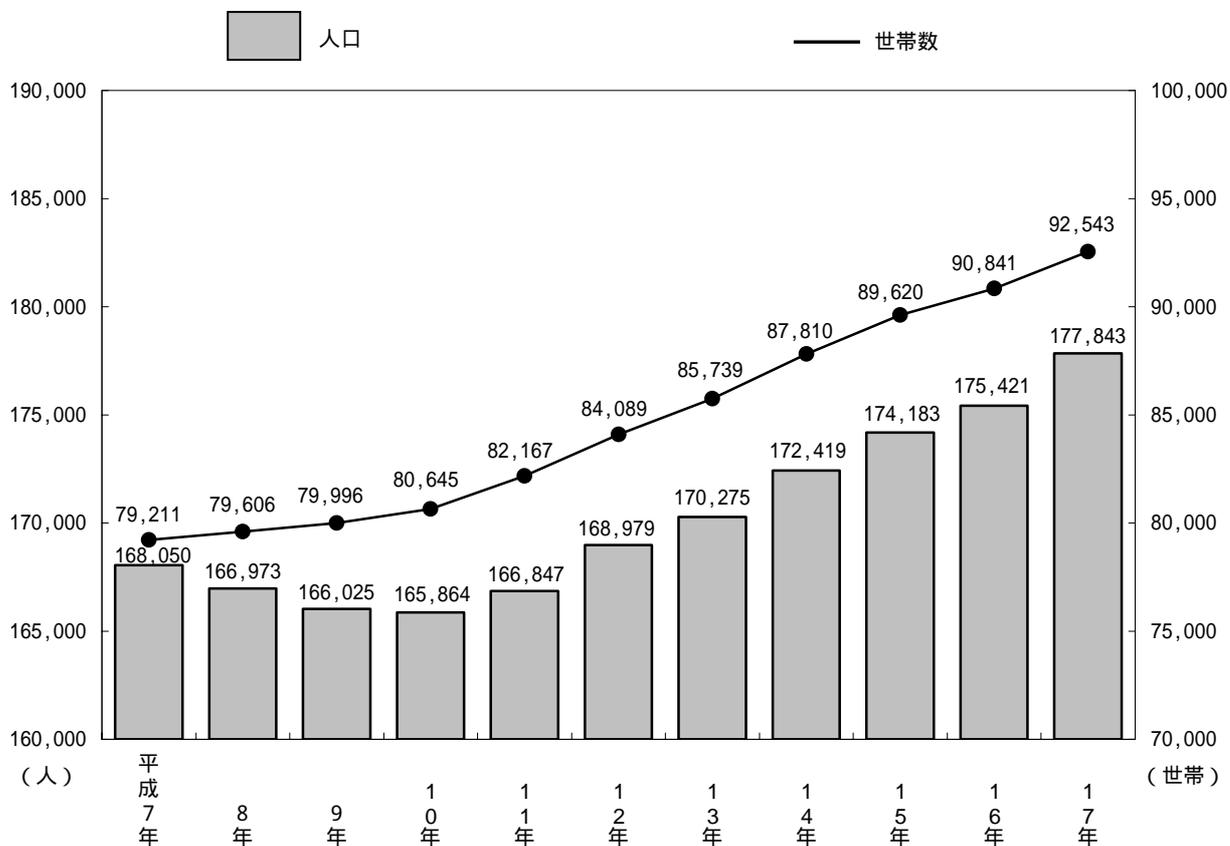
人口は、過去10年においてもっとも増加している。
 世帯数は、対前年増加数の増加幅が3年ぶりに増加している。
 人口構成は、老年人口が微増傾向となっている。

(1) 人口と世帯数の推移

文京区の人口は、昭和60年以降減少傾向が強まり、平成2年には3,670人の減少を記録した。しかし、その後減少傾向は鈍化し、平成11年に増加に転じ平成17年には2,422人(対前年比1.4%)の増加を記録し、過去10年においてもっとも高い伸び率となっている。

世帯数は、毎年増加しているが、平成16年は対前年増加数が1,221世帯と鈍化した。しかし、平成17年は対前年増加数が1,702世帯となり、増加幅が延びている。

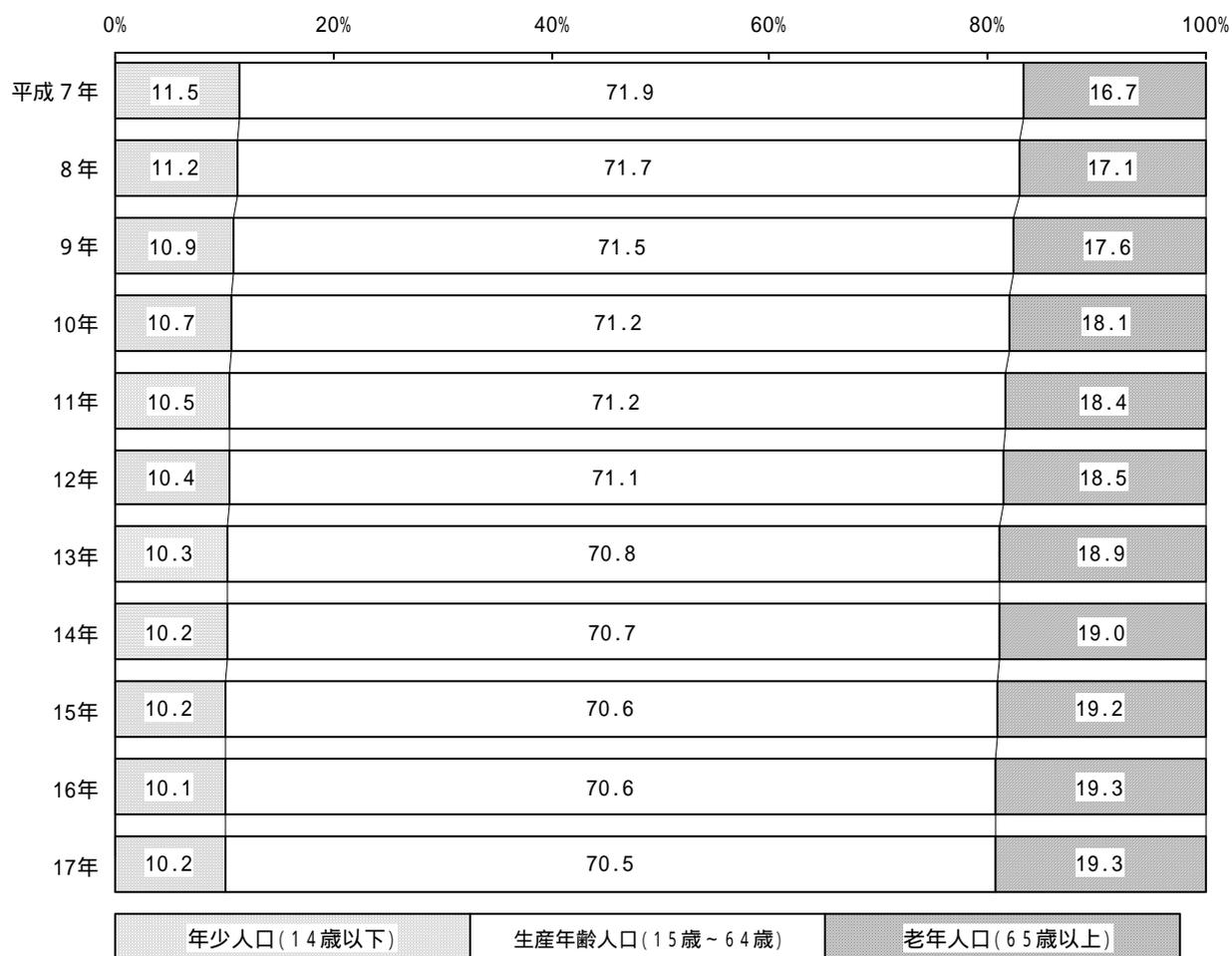
図 - 1 人口と世帯数の推移 (各年1月1日)



(2) 年齢3区分人口(構成比)の推移

人口構成をみると、最近3年間は大きな変化はないが老年人口は微増傾向となっている。

図 - 2 年齢3区分人口(構成比)の推移 (各年1月1日)



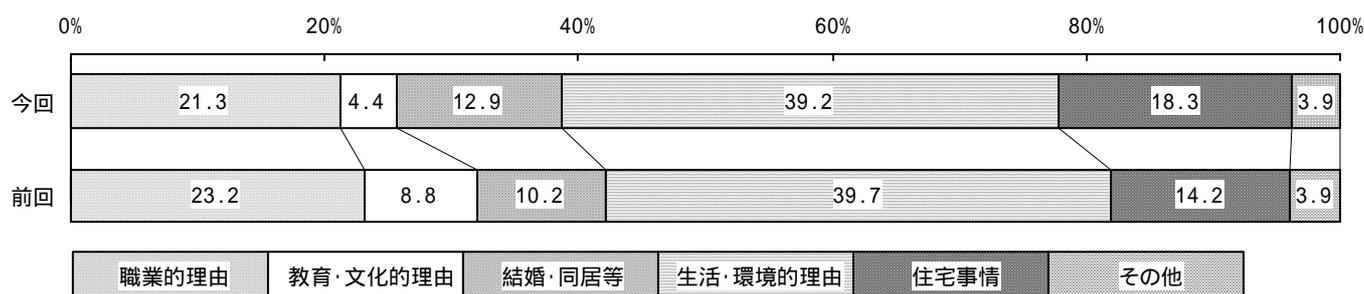
2. 転入理由

転入理由の第1位は、「生活・環境的理由」(39.2%)で、都内からの転入者に限ると41.9%を占める。

(1) 転入理由(全体)

転入理由(複数回答)をみると、「生活・環境的理由」(39.2%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(21.3%)、「住宅事情」(18.3%)の順となっている。前回と比較すると、「住宅事情」が4.1ポイント増え、「教育・文化的理由」が4.4ポイント減っている。

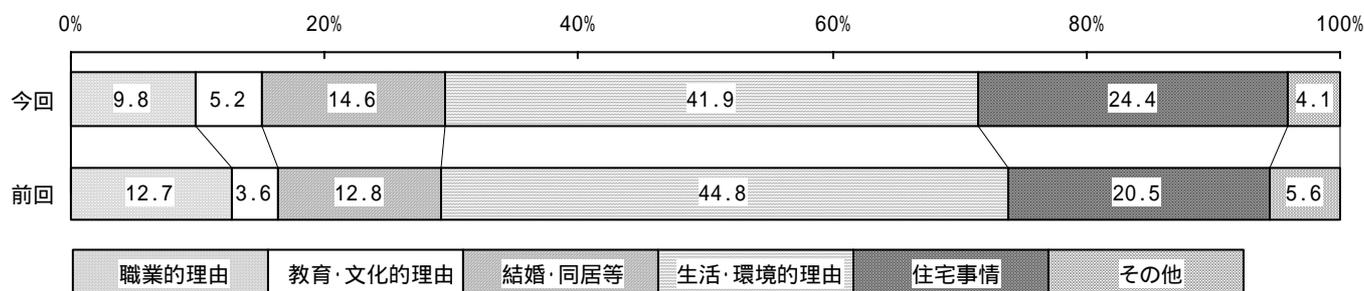
図 - 3 転入理由(全体)



(2) 転入理由(都内)

都内からの転入者に限ると、転入理由は、「生活・環境的理由」(41.9%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(24.4%)、「結婚・同居等」(14.6%)の順になっている。前回と比較すると「住宅事情」が3.9ポイント増え、「職業的理由」、「生活・環境的理由」が2.9ポイント減っている。また、前回と比較したときに、全体ではもっとも減っていた「教育・文化的理由」が都内で見ると1.6ポイント増加している。

図 - 4 転入理由(都内)



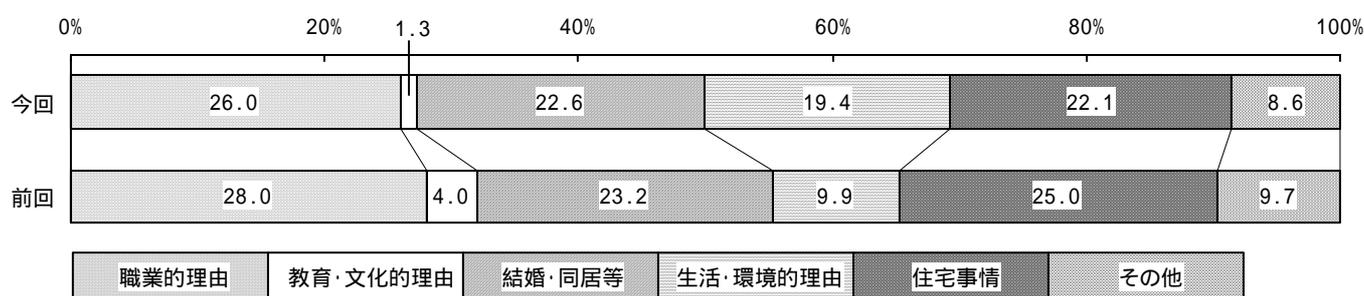
3 . 転出理由

転出理由の第1位は、「職業的理由」(26.0%)で、都内への転出者に限ると「住宅事情」(26.5%)がもっとも多くなっている。

(1) 転出理由(全体)

転出理由は、「職業的理由」(26.0%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(22.6%)、「住宅事情」(22.1%)の順となっている。前回と比較すると、「結婚・同居等」と「住宅事情」の順位が逆転した結果となっている。また、「生活・環境的理由」が前回と比べると9.5ポイントと大幅に増加している。

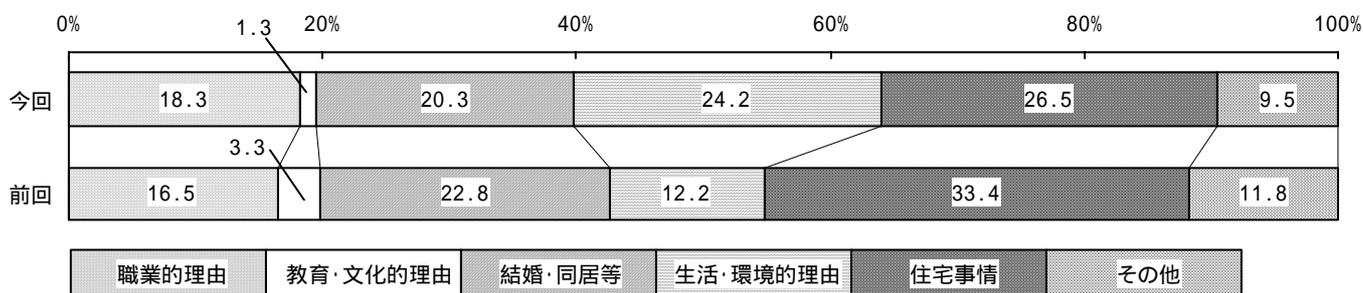
図 - 5 転出理由(全体)



(2) 転出理由(都内)

都内への転出者に限ると、「住宅事情」(26.5%)がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」(24.2%)の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が12.0ポイントと大幅に増加しており、「住宅事情」が6.9ポイントと大幅に減少している。

図 - 6 転出理由(都内)



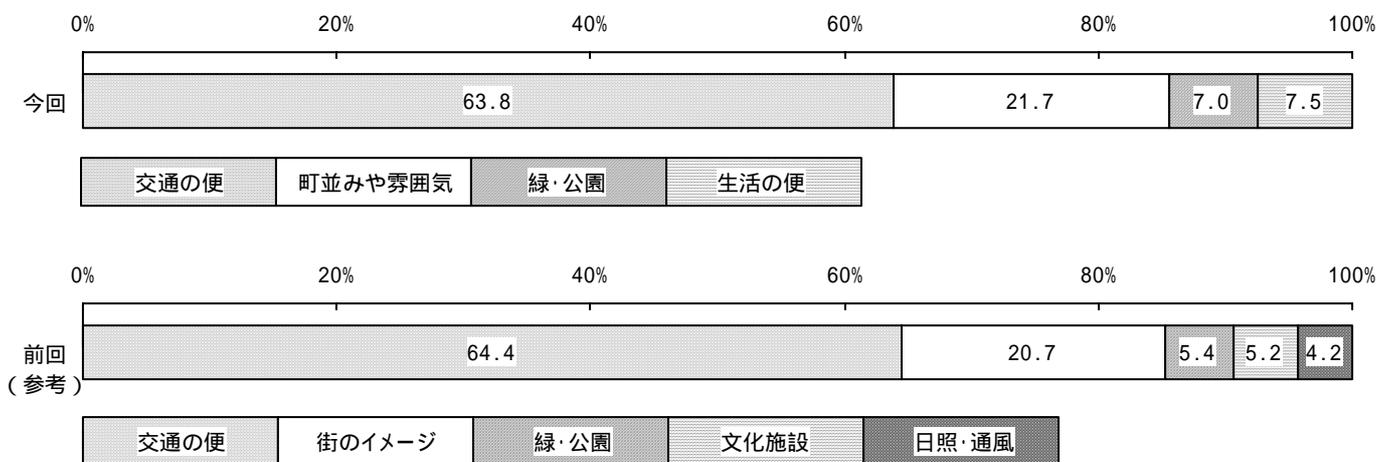
4. 「生活・環境的理由」による転出入の内訳

転入理由の「生活・環境的理由」内訳では、「交通の便」(63.8%)が第1位となっているが、前回と比較すると割合は減少している。

(1) 転入

転入理由では、「生活・環境的理由」の割合が特に高く、全体の39.2%を占めている。その内訳は、「交通の便」(63.8%)がもっとも多く、次いで「町並みや雰囲気」(21.7%)となっている。前回は「交通の便」(64.4%)がもっとも多く、次いで「街のイメージ」(20.7%)となっており、同様の傾向となっている。

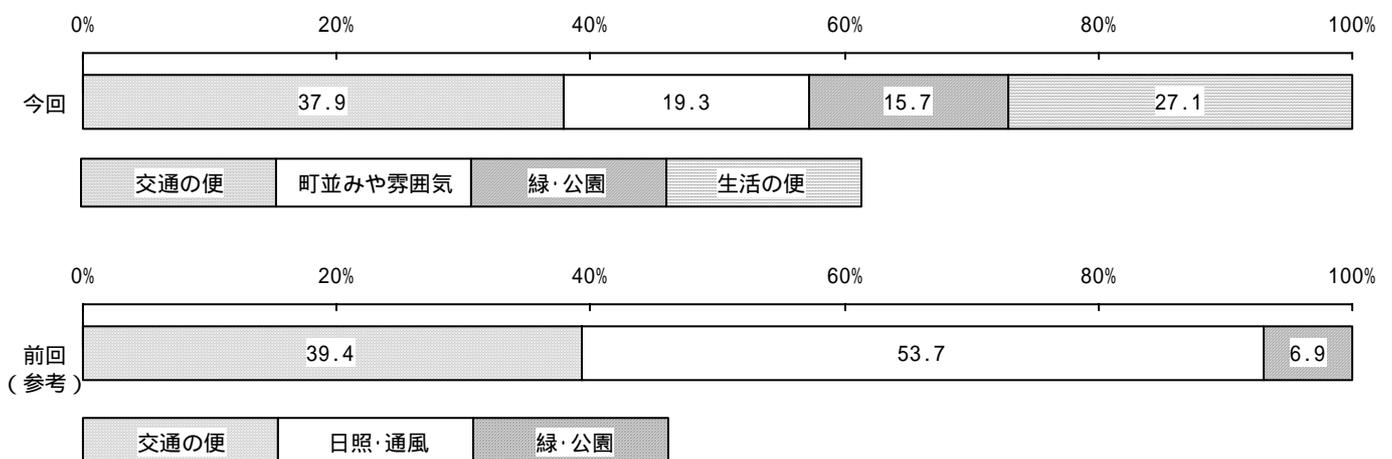
図 - 7 「生活・環境的理由」の内訳(転入)



(2) 転出

転出理由では、「生活・環境的理由」の割合は全体の19.4%を占めている。その内訳は、「交通の便」(37.9%)がもっとも多く、次いで「生活の便」(27.1%)となっている。前回は「日照・通風」(53.7%)がもっとも多く、次いで「交通の便」(39.4%)となっている。

図 - 8 「生活・環境的理由」の内訳(転出)



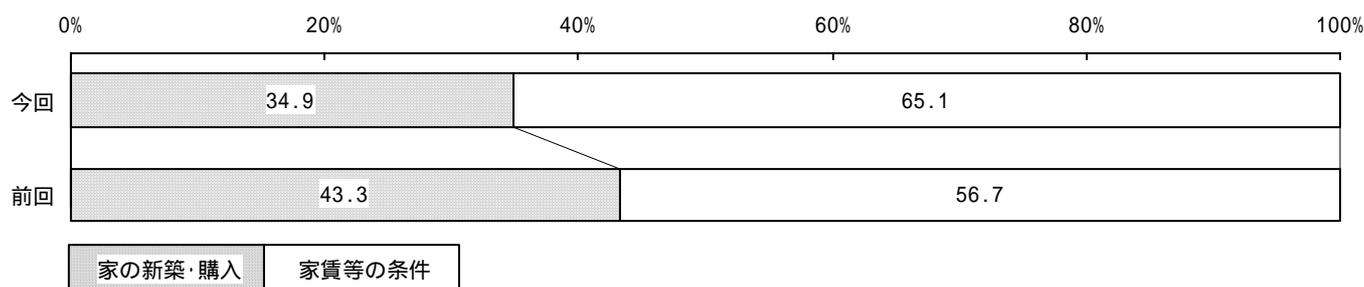
5. 「住宅事情」による転出入の内訳

転出理由の「住宅事情」内訳では、「家賃等の条件」(63.2%)がもっとも多くなっている。

(1) 転入

転入理由では、「住宅事情」の割合は全体の18.3%を占めている。内訳は、「家賃等の条件」(65.1%)がもっとも多く、次いで「家の新築・購入」(34.9%)となっており、前回と比較して「家賃等の条件」が8.4ポイント増加している。

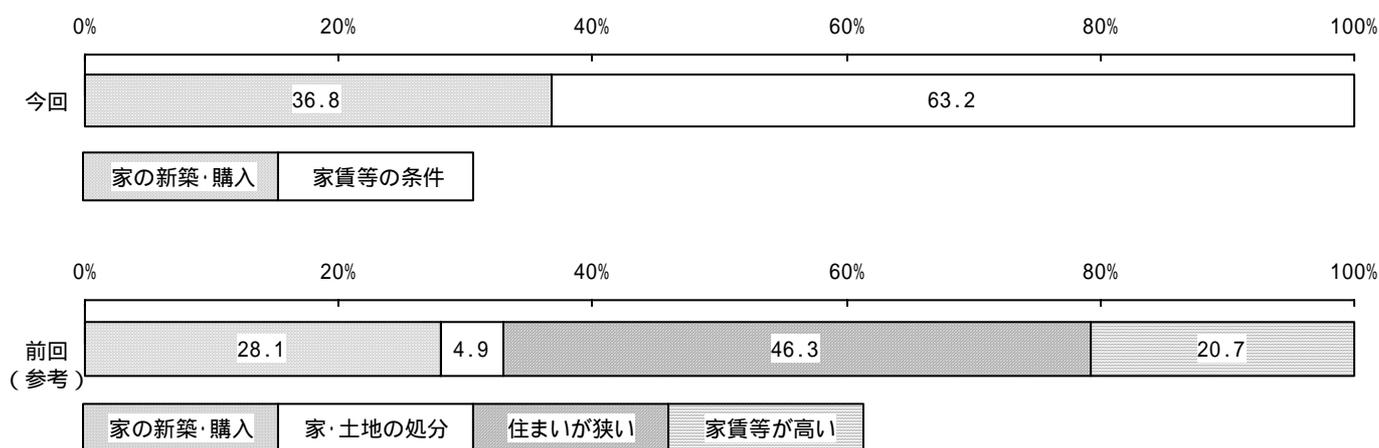
図 - 9 「住宅事情」の内訳 (転入)



(2) 転出

転出理由では、「住宅事情」の割合は全体の22.1%を占めている。内訳は、「家賃等の条件」(63.2%)がもっとも多く、次いで「家の新築・購入」(36.8%)となっている。

図 - 10 「住宅事情」の内訳 (転出)



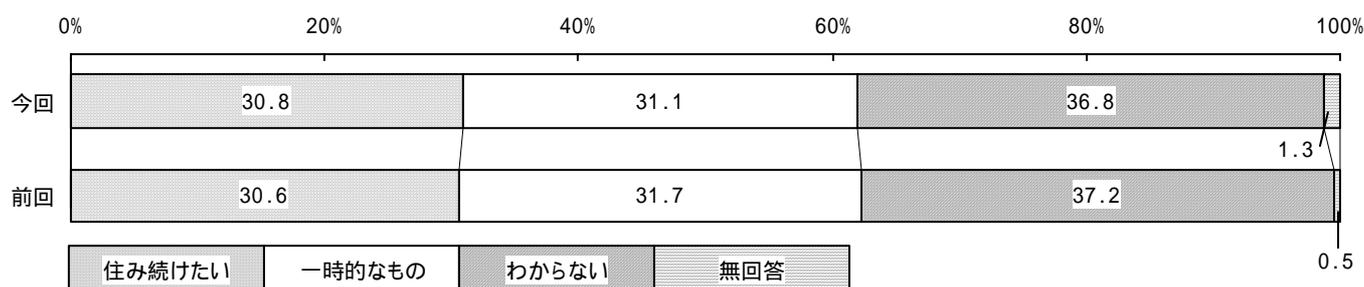
6. 定住志向

転入者の第1位は、「わからない」(36.8%)で、転出者の第1位は、「ずっと住み続けたかった」(53.3%)となっている。また、転入者・転出者とも定住志向が微増している。

(1) 転入

転入者の文京区への定住志向は、「わからない」(36.8%)がもっとも多く、次いで「一時的なものと考えている」(31.1%)、「ずっと住み続けたい」(30.8%)の順となり、前回と同様に3分化している。

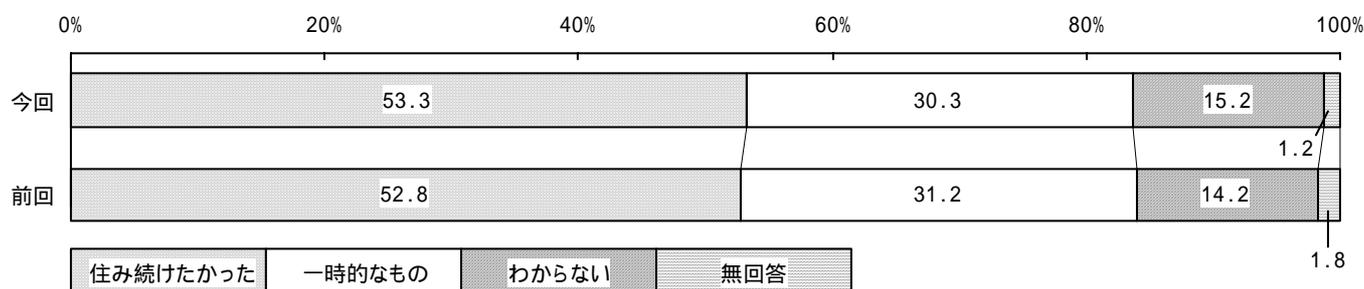
図 - 11 定住志向(転入)



(2) 転出

転出者については、「ずっと住み続けたかった」(53.3%)がもっとも多く、半数を超えている。次いで「一時的なものと考えていた」(30.3%)、「わからない」(15.2%)の順となっている。前回と比較すると、「ずっと住み続けたかった」が微増しており、「一時的なものと考えていた」が微減している。

図 - 12 定住志向(転出)



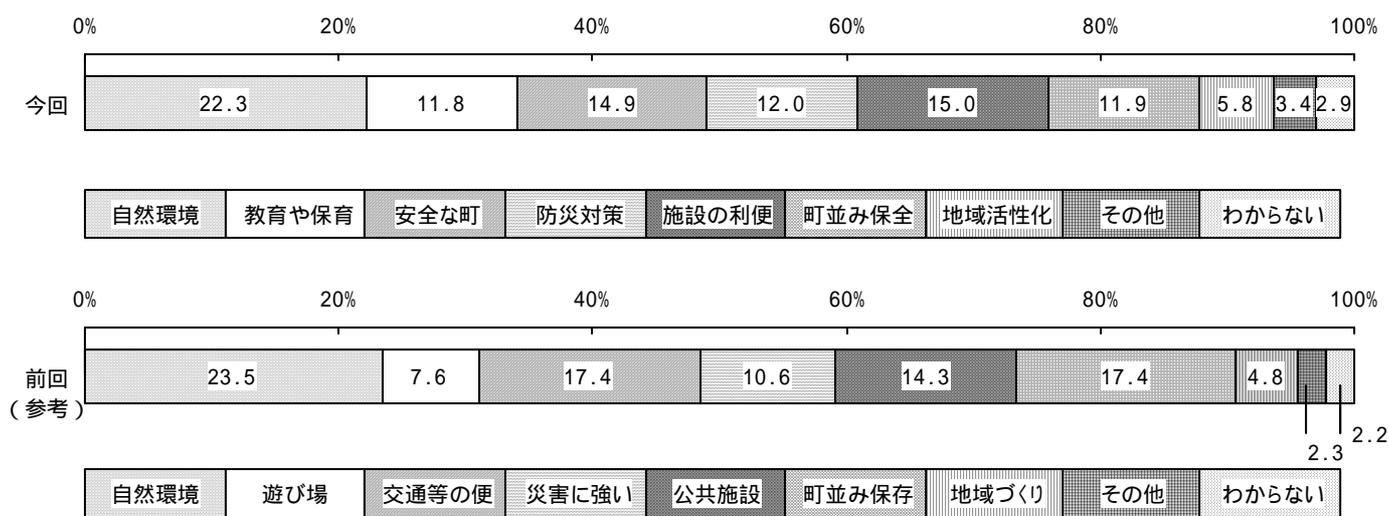
7. 施策要望

転入・転出とも「自然環境をよくすること」がもっとも多くなっているが、「町並みなどの保全（町並みの保存）」は、減少している。

(1) 転入

転入者の施策要望では、「自然環境をよくすること」(22.3%)がもっとも多く、次いで「文化施設等を利用しやすくすること」(15.0%)、「安全に暮らせるまちにすること」(14.9%)となっている。前回と比較すると、「自然環境」がもっとも多いことは変わらないが、「町並みなどの保全（町並みの保存）」が5.5ポイント減少している。

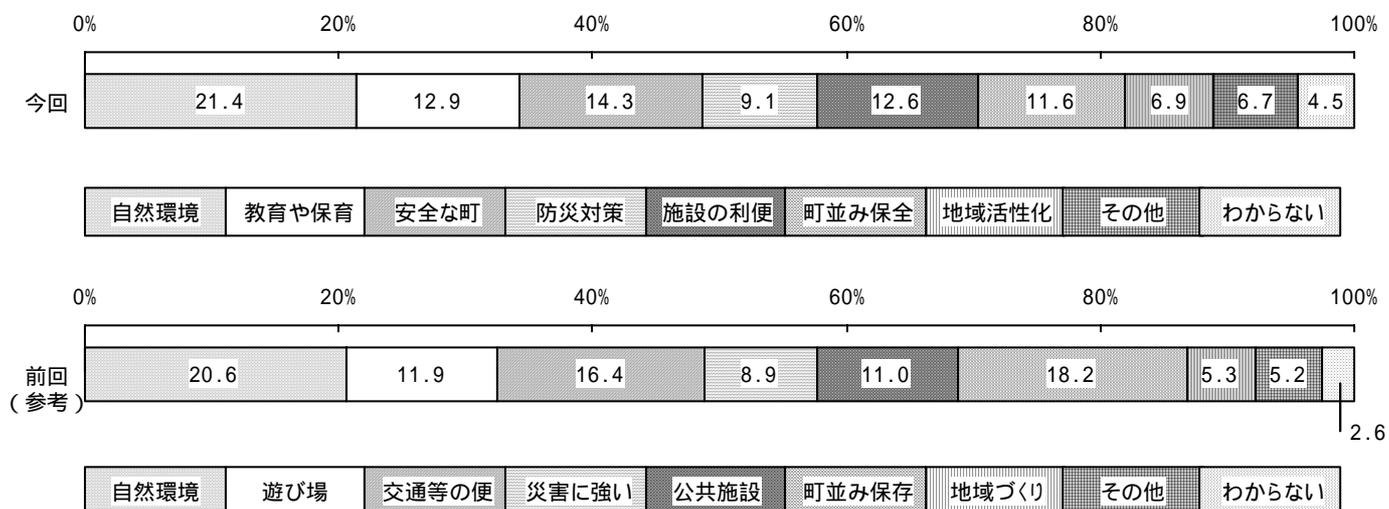
図 - 13 施策要望（転入）



(2) 転出

転出者については、転入者と同様に「自然環境をよくすること」(21.4%)がもっとも多く、次いで「安全に暮らせるまちにすること」(14.3%)、「教育や保育を充実させること」(12.9%)の順となっている。前回と比較すると、転入者と同様に「自然環境」がもっとも多いことは変わらないが、「町並みなどの保全（町並みの保存）」が6.6ポイント減少している。

図 - 14 施策要望（転出）



人口移動の分析

1. 文京区をめぐる人口の動き

1) 東京都(区部)の人口動向

住民基本台帳による平成7年から平成17年までの過去10年間の区部の人口は、4.0% (312,748人)の増となっている。前回(平成3年から平成13年)の1.0%(77,975人)の減と比べて、5.0ポイント増加した。

この期間を前半(平成7年から平成12年)と後半(平成12年から平成17年)で分けると前半が0.6%(50,317人)増加しているのに対し、後半は3.3%(262,431人)増加しており、区部全体として人口が増加に転じている。前半、人口が増えているのは10区あり、特に中央区、江戸川区、練馬区、港区が高い増加率となっている。一方、後半は、北区を除く区では人口が増加しており、特に都心の中央区(22.9%)、港区(10.0%)、千代田区(9.3%)が高い増加率となっている。10年間で見ると、中央区、港区、江東区で10%を超える高い増加率となっている。

(表 - 1)

表 - 1 東京都(区部)の人口推移

(各年1月1日現在)

区名	住民基本台帳人口								
	平成7年	7~12		平成12年	12~17		平成17年	7~17	
		増減	増減率		増減	増減率		増減	増減率
千代田	41,118	-1,821	-4.4%	39,297	3,671	9.3%	42,968	1,850	4.5%
中央	72,794	3,531	4.9%	76,325	17,466	22.9%	93,791	20,997	28.8%
港	150,341	5,053	3.4%	155,394	15,577	10.0%	170,971	20,630	13.7%
新宿	266,622	-3,205	-1.2%	263,417	10,179	3.9%	273,596	6,974	2.6%
文京	168,050	929	0.6%	168,979	8,864	5.2%	177,843	9,793	5.8%
台東	156,512	-4,623	-3.0%	151,889	6,642	4.4%	158,531	2,019	1.3%
墨田	217,311	-2,333	-1.1%	214,978	9,679	4.5%	224,657	7,346	3.4%
江東	366,056	3,565	1.0%	369,621	34,056	9.2%	403,677	37,621	10.3%
品川	319,355	-1,839	-0.6%	317,516	14,014	4.4%	331,530	12,175	3.8%
目黒	235,668	3,969	1.7%	239,637	7,008	2.9%	246,645	10,977	4.7%
大田	636,374	2,998	0.5%	639,372	15,562	2.4%	654,934	18,560	2.9%
世田谷	762,007	17,967	2.4%	779,974	24,756	3.2%	804,730	42,723	5.6%
渋谷	184,880	3,068	1.7%	187,948	6,943	3.7%	194,891	10,011	5.4%
中野	296,713	-2,119	-0.7%	294,594	3,423	1.2%	298,017	1,304	0.4%
杉並	503,892	-736	-0.1%	503,156	10,628	2.1%	513,784	9,892	2.0%
豊島	236,009	-1,371	-0.6%	234,638	719	0.3%	235,357	-652	-0.3%
北	331,613	-12,129	-3.7%	319,484	-3,273	-1.0%	316,211	-15,402	-4.6%
荒川	172,923	-2,815	-1.6%	170,108	5,618	3.3%	175,726	2,803	1.6%
板橋	497,671	-335	-0.1%	497,336	9,657	1.9%	506,993	9,322	1.9%
練馬	624,754	21,975	3.5%	646,729	25,522	3.9%	672,251	47,497	7.6%
足立	624,178	-5,534	-0.9%	618,644	5,785	0.9%	624,429	251	0.0%
葛飾	422,571	-2,237	-0.5%	420,334	4,306	1.0%	424,640	2,069	0.5%
江戸川	583,747	28,359	4.9%	612,106	25,629	4.2%	637,735	53,988	9.2%
合計	7,871,159	50,317	0.6%	7,921,476	262,431	3.3%	8,183,907	312,748	4.0%

2) 文京区の人口動向

(1) 人口、世帯数

文京区の住民基本台帳人口は、昭和38年の253,336人をピークに減少を続け、平成10年には165,864人と最低となった。その後増加に転じ、平成17年に177,843人、対前年比1.4%の増となり過去10年(平成7年~平成16年)においてもっとも増加となっている。

世帯数は、昭和43年の97,518世帯をピークに減少し、平成7年には79,211世帯まで落ち込んだ。その後平成11年からは、7年連続で1,000世帯以上の増加となり、平成17年1月1日現在で92,543世帯となっている。

平均世帯人員は、過去10年において一貫して減少傾向となっている。平成13年に1人台となってからも減少を続け、平成17年1月1日現在では1.92人となっている。(表 - 2)

(2) 男女別人口

男女別人口は、過去10年において平成12年までの増加は、男性が女性を上回る傾向にあった。しかし、平成13年以降は、女性が男性を上回る傾向となり、平成17年では男性85,557人(48.1%)、女性92,286人(51.9%)となった。前回調査時(平成13年)の男性48.3%、女性51.7%と比較すると女性の比率が微増している。(表 - 2)

(3) 3区分別人口

年少人口(0~14歳)

年少人口は、平成11年に17,475人と最低となったが、平成14年以降4年連続で増加し、平成17年1月1日現在では8年ぶりに18,000人を超え18,135人となっている。

しかし、平成17年の年少人口の割合は、10.2%であり、前回調査時(平成13年)の10.3%からは、0.1ポイント減少している。(表 - 2)

生産年齢人口(15~64歳)

生産年齢人口は、過去10年において平成10年までは、減少し続けたが、平成11年から増加傾向にあり、平成17年には125,412人となり、もっとも多くなっている。前回調査時(平成13年)と比較しても4,825人増加している。

しかし、平成17年の生産年齢人口の割合は70.5%であり、前回調査時(平成13年)の70.8%からは、0.3ポイント減少している。(表 - 2)

老年人口(65歳以上)

老年人口は、過去10年において毎年増加している。平成17年には34,296人となり、前回調査時(平成13年)と比較して2,166人増加している。

また、平成17年の老年人口の割合は19.3%であり、前回調査時(平成13年)の18.9%から0.4ポイント増えている。(表 - 2)

表 - 2 文京区の人口推移（平成7年～17年）

（各年1月1日現在）

年次	人 口			区 分 別 人 口			世帯数	平均世帯人員
	総数	男	女	年少人口	生産年齢人口	老年人口		
平成7年	168,050	80,916	87,134	19,288	120,775	27,987	79,211	2.12
8年	166,973	80,442	86,531	18,657	119,694	28,622	79,606	2.10
9年	166,025	79,936	86,089	18,047	118,779	29,199	79,996	2.08
10年	165,864	79,898	85,966	17,730	118,178	29,956	80,645	2.06
11年	166,847	80,511	86,336	17,475	118,738	30,634	82,167	2.03
12年	168,979	81,702	87,277	17,574	120,177	31,228	84,089	2.01
13年	170,275	82,264	88,011	17,558	120,587	32,130	85,739	1.99
14年	172,419	83,287	89,132	17,611	121,965	32,843	87,810	1.96
15年	174,183	84,069	90,114	17,764	122,903	33,516	89,620	1.94
16年	175,421	84,566	90,855	17,774	123,776	33,871	90,841	1.93
17年	177,843	85,557	92,286	18,135	125,412	34,296	92,543	1.92

（4）人口動態

社会動態（転入者数 - 転出者数）

社会動態は、平成元年には3,468人減と転出超過がピークに達した。その後は減少傾向が鈍化し、平成9年から社会増加に転じている。転入に関しては、平成11年から6年連続で16,000人台となり、転出に関しては、平成8年から9年連続で14,000人台となった。転入が増えて転出が減ったため、平成16年には、2,581人増となり、過去10年においてもっとも転入が転出を上回っている。（表 - 3）

自然動態（出生者数 - 死亡者数）

自然動態は、平成元年から出生者数に対し死亡者数が上回る「自然減」となっているが、その幅は、減少傾向になっている。平成16年では、出生者数が1,200人台になり、10年ぶりに「自然減」が100人台となっている。（表 - 3）

表 - 3 文京区の人口動態推移（平成6年～16年）

年次	全体の増減	社 会 動 態			自 然 動 態			その他の増減
		社会増減	転入	転出	自然増減	出生	死亡	
平成6年	-2,047	-1,839	13,664	15,503	-98	1,153	1,251	-110
7年	-1,077	-581	14,476	15,057	-384	1,033	1,417	-112
8年	-948	-614	14,193	14,807	-277	1,026	1,303	-57
9年	-161	151	14,791	14,640	-266	1,051	1,317	-46
10年	983	1,315	15,519	14,204	-309	1,042	1,351	-23
11年	2,132	2,478	16,759	14,281	-284	1,169	1,453	-62
12年	1,296	1,608	16,185	14,577	-252	1,168	1,420	-60
13年	2,144	2,466	16,767	14,301	-243	1,145	1,388	-79
14年	1,764	1,955	16,116	14,161	-214	1,191	1,405	23
15年	1,238	1,505	16,036	14,531	-267	1,123	1,390	0
16年	2,422	2,581	16,919	14,338	-167	1,263	1,430	8

(5) 地域(町丁)別人口

全体の変動

人口は、前半(平成7年からの5年間)では0.6%(929人)の増加に対し、後半(平成12年からの5年間)では5.2%(8,864人)増加している。平成7年から平成17年までの10年間で5.8%(9,793人)とさらに増加している。

これを地域(町丁)別にみると、この10年間で人口が増加したのは、68町丁のうち46町丁あり、増加率が40%を超える地域は、後楽1丁目(116.2%)、小石川1丁目(69.8%)、小日向4丁目(53.9%)、関口3丁目(48.5%)となっている。逆に減少率が高い地域は、水道1丁目(-20.8%)、弥生1丁目(-20.6%)、大塚1丁目(-16.2%)、湯島1丁目(-14.8%)、小日向3丁目(-13.6%)となっている。前半(平成7年からの5年間)では34町丁、後半(平成12年からの5年間)では46町丁で人口が増加している。(表 - 4)

表 - 4 町丁別人口の推移(平成7年~17年)

(各年1月1日現在)

町丁名	平成7年		人口増減 7~12	平成12年		人口増減 12~17	平成17年		人口増減 7~17
	世帯	人口		世帯	人口		世帯	人口	
合計	79,211	168,050	929	84,089	168,979	8,864	92,543	177,843	9,793
後楽1丁目	48	136	7	55	143	151	147	294	158
2丁目	607	1,418	-269	548	1,149	242	721	1,391	-27
春日1丁目	665	1,191	-52	695	1,139	330	895	1,469	278
2丁目	1,334	2,921	-72	1,404	2,849	219	1,548	3,068	147
小石川1丁目	728	1,567	-284	655	1,283	1,378	1,442	2,661	1,094
2丁目	1,245	2,669	350	1,520	3,019	272	1,748	3,291	622
3丁目	1,679	3,611	-91	1,690	3,520	41	1,755	3,561	-50
4丁目	1,381	3,104	-62	1,426	3,042	6	1,456	3,048	-56
5丁目	1,904	4,108	137	2,040	4,245	191	2,277	4,436	328
白山1丁目	1,916	3,955	85	2,027	4,040	133	2,186	4,173	218
2丁目	1,796	3,605	-232	1,771	3,373	73	1,767	3,446	-159
3丁目	402	948	-36	407	912	-18	409	894	-54
4丁目	1,858	4,344	-430	1,834	3,914	259	2,006	4,173	-171
5丁目	1,433	3,042	184	1,606	3,226	108	1,794	3,334	292
千石1丁目	1,421	3,196	38	1,457	3,234	149	1,556	3,383	187
2丁目	1,655	3,707	-23	1,685	3,684	215	1,828	3,899	192
3丁目	1,620	3,602	65	1,743	3,667	121	1,843	3,788	186
4丁目	2,338	4,874	-230	2,365	4,644	-2	2,575	4,642	-232
水道1丁目	854	2,055	-154	898	1,901	-273	857	1,628	-427
2丁目	1,067	2,171	98	1,187	2,269	87	1,378	2,356	185
小日向1丁目	1,062	2,266	60	1,090	2,326	-281	982	2,045	-221
2丁目	934	2,215	-23	941	2,192	131	1,021	2,323	108
3丁目	647	1,453	-86	655	1,367	-111	627	1,256	-197
4丁目	417	799	97	494	896	334	661	1,230	431
大塚1丁目	421	869	-101	399	768	-40	384	728	-141
2丁目	720	1,501	-78	705	1,423	72	809	1,495	-6
3丁目	1,316	2,637	368	1,575	3,005	-42	1,596	2,963	326
4丁目	1,474	2,838	-135	1,475	2,703	-88	1,498	2,615	-223
5丁目	1,634	3,350	-18	1,737	3,332	374	1,937	3,706	356
6丁目	1,614	3,376	184	1,817	3,560	-121	1,841	3,439	63
関口1丁目	1,516	3,385	53	1,681	3,438	174	1,891	3,612	227
2丁目	325	551	-131	208	420	335	376	755	204
3丁目	276	565	45	287	610	229	390	839	274

表 - 4 町丁別人口の推移（平成7年～17年） つづき

町丁名	平成7年		人口増減 7～12	平成12年		人口増減 12～17	平成17年		人口増減 7～17
	世帯	人口		世帯	人口		世帯	人口	
目白台1丁目	1,175	2,197	5	1,226	2,202	-104	1,206	2,098	-99
2丁目	888	1,909	-56	913	1,853	201	1,049	2,054	145
3丁目	1,197	2,400	-15	1,213	2,385	28	1,258	2,413	13
音羽1丁目	1,125	2,280	230	1,357	2,510	588	1,749	3,098	818
2丁目	682	1,332	31	715	1,363	213	889	1,576	244
本郷1丁目	1,056	2,566	20	1,142	2,586	71	1,295	2,657	91
2丁目	837	1,918	521	1,177	2,439	216	1,417	2,655	737
3丁目	913	2,049	-54	962	1,995	276	1,267	2,271	222
4丁目	1,521	3,214	82	1,675	3,296	138	1,848	3,434	220
5丁目	1,406	2,617	96	1,498	2,713	257	1,657	2,970	353
6丁目	825	1,550	63	896	1,613	-24	919	1,589	39
7丁目	350	433	5	373	438	-22	363	416	-17
湯島1丁目	366	588	-129	246	459	42	321	501	-87
2丁目	895	1,896	-70	958	1,826	277	1,198	2,103	207
3丁目	902	2,003	-196	904	1,807	329	1,209	2,136	133
4丁目	859	1,883	-86	887	1,797	142	1,015	1,939	56
西片1丁目	884	1,986	-100	856	1,886	236	1,002	2,122	136
2丁目	1,262	2,797	-61	1,293	2,736	-13	1,338	2,723	-74
向丘1丁目	1,262	2,695	-83	1,286	2,612	236	1,450	2,848	153
2丁目	1,292	2,850	8	1,375	2,858	-17	1,485	2,841	-9
弥生1丁目	291	573	-102	228	471	-16	226	455	-118
2丁目	646	1,317	73	722	1,390	69	738	1,459	142
根津1丁目	1,107	2,173	213	1,260	2,386	33	1,350	2,419	246
2丁目	1,583	3,304	-98	1,652	3,206	-21	1,770	3,185	-119
千駄木1丁目	597	1,355	55	641	1,410	-26	644	1,384	29
2丁目	1,879	3,751	229	2,073	3,980	-30	2,096	3,950	199
3丁目	2,562	5,027	210	2,772	5,237	549	3,133	5,786	759
4丁目	944	2,000	453	1,251	2,453	-17	1,282	2,436	436
5丁目	2,006	4,424	-225	2,000	4,199	96	2,179	4,295	-129
本駒込1丁目	1,284	2,843	171	1,454	3,014	569	1,761	3,583	740
2丁目	1,729	3,665	381	1,976	4,046	-55	1,977	3,991	326
3丁目	1,691	3,359	-238	1,642	3,121	7	1,668	3,128	-231
4丁目	1,508	3,510	276	1,756	3,786	-104	1,765	3,682	172
5丁目	2,295	4,887	76	2,467	4,963	-50	2,498	4,913	26
6丁目	1,085	2,670	-20	1,166	2,650	142	1,320	2,792	122

3 区分人口の変動

ア．年少人口

年少人口は、この10年間で26町丁が増加しているが、残りの42町丁では減少しており、区全体では6.0%（1,153人）減となっている。前回の23.0%減に比べると、減少は大幅に少なくなっている。増加率が50%以上の高い地域は、小石川1丁目（94.0%）、関口3丁目（76.6%）、小日向4丁目（73.6%）、関口2丁目（59.0%）である。逆に減少率の高い地域は、大塚1丁目（-51.4%）、湯島1丁目（-42.6%）、水道1丁目（-41.2%）、弥生1丁目（-40.6%）、小日向3丁目（-35.7%）、湯島3丁目（-34.1%）である。

（表 - 5）

また、平成17年1月1日現在の各町丁別人口に占める年少人口の割合をみると、前回は15%を越える地域が6町丁あったが、今回は、後楽1丁目（14.6%）がもっとも高く15%を越える地域はなくなっている。（図 - 1）

図 - 1 町丁別年少（0～14歳）人口の割合（平成17年1月1日）

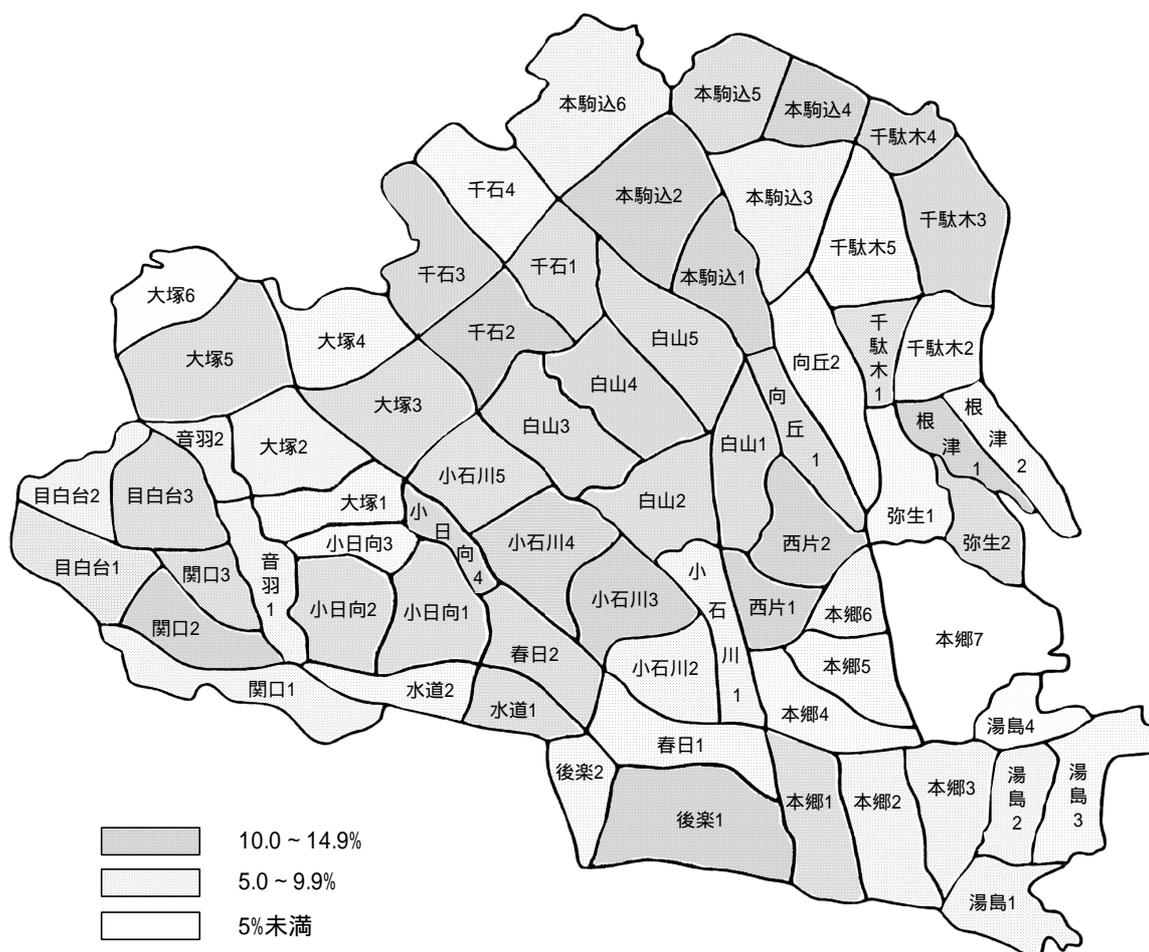


表 - 5 町丁別年少（0～14歳）人口の推移

（各年1月1日現在）

町丁名	平成7年	平成12年	平成17年	増減 7～17	町丁名	平成7年	平成12年	平成17年	増減 7～17
総数	19,288	17,574	18,135	-1,153	目白台1丁目	227	210	215	-12
					2丁目	217	143	184	-33
					3丁目	232	251	264	32
後楽1丁目	42	34	43	1	計	676	604	663	-13
2丁目	144	107	128	-16	音羽1丁目	289	251	305	16
計	186	141	171	-15	2丁目	145	143	150	5
春日1丁目	113	93	124	11	計	434	394	455	21
2丁目	446	374	383	-63	本郷1丁目	309	296	288	-21
計	559	467	507	-52	2丁目	173	255	253	80
小石川1丁目	116	65	225	109	3丁目	227	183	160	-67
2丁目	273	289	318	45	4丁目	312	269	302	-10
3丁目	412	364	366	-46	5丁目	242	252	293	51
4丁目	407	361	335	-72	6丁目	157	157	134	-23
5丁目	545	535	501	-44	7丁目	22	24	18	-4
計	1,753	1,614	1,745	-8	計	1,442	1,436	1,448	6
白山1丁目	414	435	436	22	湯島1丁目	47	33	27	-20
2丁目	356	271	357	1	2丁目	182	129	143	-39
3丁目	117	98	95	-22	3丁目	226	145	149	-77
4丁目	666	469	512	-154	4丁目	238	165	183	-55
5丁目	348	374	350	2	計	693	472	502	-191
計	1,901	1,647	1,750	-151	西片1丁目	253	217	247	-6
千石1丁目	380	398	461	81	2丁目	366	309	298	-68
2丁目	513	517	522	9	計	619	526	545	-74
3丁目	430	415	408	-22	向丘1丁目	330	282	296	-34
4丁目	498	424	371	-127	2丁目	287	267	236	-51
計	1,821	1,754	1,762	-59	計	617	549	532	-85
水道1丁目	313	255	184	-129	弥生1丁目	64	45	38	-26
2丁目	245	219	188	-57	2丁目	163	135	157	-6
計	558	474	372	-186	計	227	180	195	-32
小日向1丁目	261	272	232	-29	根津1丁目	224	259	243	19
2丁目	291	283	321	30	2丁目	311	284	242	-69
3丁目	185	143	119	-66	計	535	543	485	-50
4丁目	87	96	151	64	千駄木1丁目	160	175	170	10
計	824	794	823	-1	2丁目	375	389	354	-21
大塚1丁目	148	79	72	-76	3丁目	544	507	620	76
2丁目	154	117	112	-42	4丁目	237	275	258	21
3丁目	274	332	366	92	5丁目	489	428	427	-62
4丁目	228	209	202	-26	計	1,805	1,774	1,829	24
5丁目	357	322	384	27	本駒込1丁目	307	289	405	98
6丁目	439	369	327	-112	2丁目	429	439	452	23
計	1,600	1,428	1,463	-137	3丁目	333	280	249	-84
関口1丁目	412	351	305	-107	4丁目	447	460	420	-27
2丁目	61	40	97	36	5丁目	617	575	571	-46
3丁目	64	65	113	49	6丁目	368	278	276	-92
計	537	456	515	-22	計	2,501	2,321	2,373	-128

イ．生産年齢人口

生産年齢人口は、この10年間で43町丁が増加し、残りの25町丁では減少しており、区全体では3.8%（4,637人）増となっている。前回の5.9%減に比べると、9.7ポイントの増加となっている。40%を超える大幅な増加をしている地域は、後楽1丁目（166.3%）、小石川1丁目（59.5%）、小日向4丁目（54.5%）、関口3丁目（47.5%）である。逆に減少率の高い地域は、弥生1丁目（-25.1%）、水道1丁目（-24.0%）、湯島1丁目（-15.0%）である。（表 - 6）

平成17年1月1日現在の各町丁別人口に占める生産年齢人口の割合は、前回と同様に、本郷7丁目（93.0%）が目立ち、それ以外は、ほとんどの地域で70～80%前後となっている。（図 - 2）

図 - 2 町丁別生産年齢（15～64歳）人口の割合（平成17年1月1日）

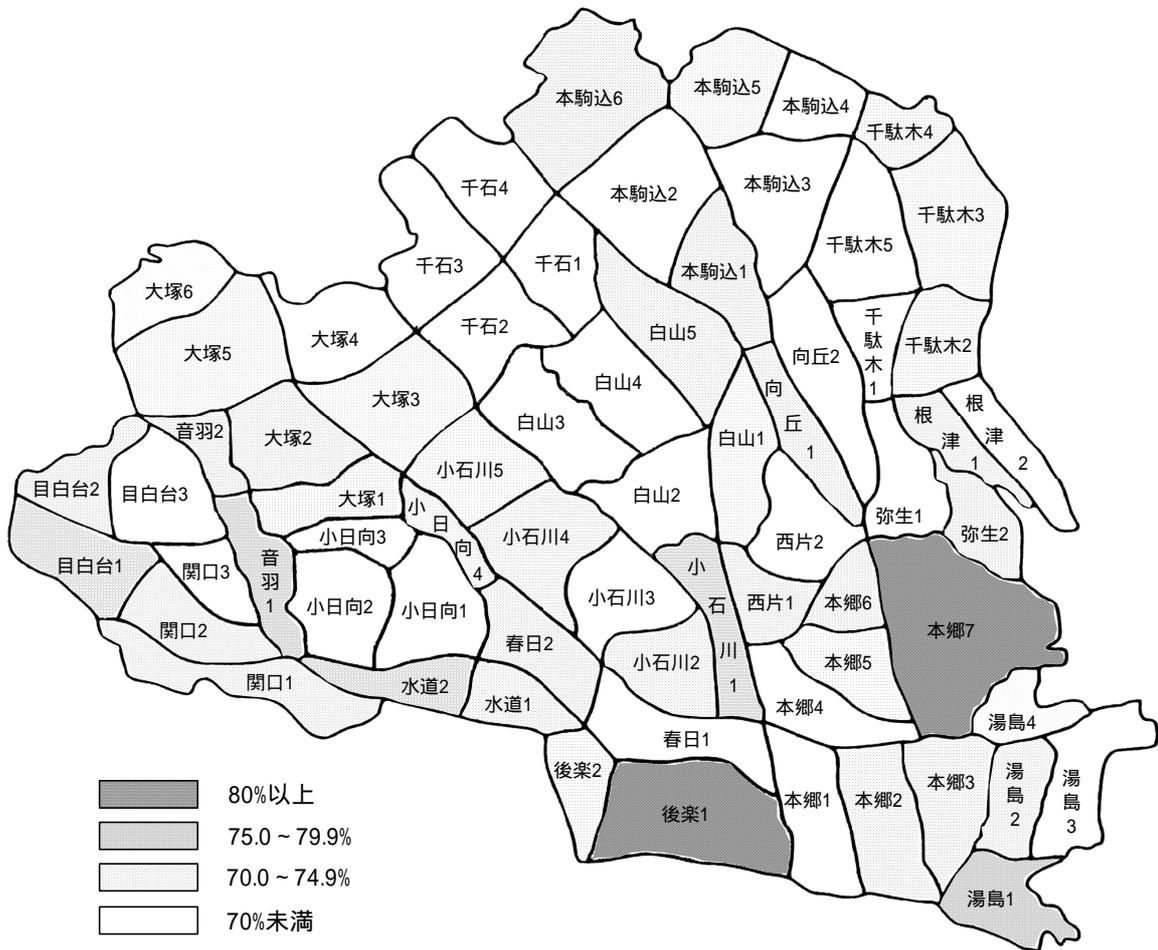


表 - 6 町丁別生産年齢（15～64歳）人口の推移

（各年1月1日現在）

町丁名	平成7年	平成12年	平成17年	増減 7～17	町丁名	平成7年	平成12年	平成17年	増減 7～17
総数	120,775	120,177	125,412	4,637	目白台1丁目	1,691	1,689	1,577	-114
					2丁目	1,360	1,318	1,447	87
					3丁目	1,746	1,682	1,665	-81
後楽1丁目	89	102	237	148	計	4,797	4,689	4,689	-108
2丁目	1,011	811	985	-26	音羽1丁目	1,721	1,920	2,333	612
計	1,100	913	1,222	122	2丁目	1,006	1,008	1,170	164
春日1丁目	930	861	1,099	169	計	2,727	2,928	3,503	776
2丁目	2,150	2,210	2,288	138	本郷1丁目	1,823	1,807	1,844	21
計	3,080	3,071	3,387	307	2丁目	1,348	1,722	1,877	529
小石川1丁目	1,251	931	1,995	744	3丁目	1,399	1,353	1,628	229
2丁目	1,907	2,162	2,371	464	4丁目	2,297	2,309	2,363	66
3丁目	2,587	2,466	2,446	-141	5丁目	1,885	1,965	2,119	234
4丁目	2,269	2,178	2,174	-95	6丁目	1,139	1,169	1,161	22
5丁目	2,994	3,017	3,173	179	7丁目	394	398	387	-7
計	11,008	10,754	12,159	1,151	計	10,285	10,723	11,379	1,094
白山1丁目	2,936	2,936	2,949	13	湯島1丁目	467	340	397	-70
2丁目	2,714	2,480	2,368	-346	2丁目	1,331	1,303	1,537	206
3丁目	642	596	582	-60	3丁目	1,340	1,221	1,426	86
4丁目	3,023	2,723	2,893	-130	4丁目	1,350	1,284	1,357	7
5丁目	2,191	2,237	2,381	190	計	4,488	4,148	4,717	229
計	11,506	10,972	11,173	-333	西片1丁目	1,438	1,335	1,504	66
千石1丁目	2,276	2,240	2,302	26	2丁目	1,942	1,884	1,858	-84
2丁目	2,624	2,539	2,639	15	計	3,380	3,219	3,362	-18
3丁目	2,514	2,514	2,538	24	向丘1丁目	1,948	1,890	2,084	136
4丁目	3,546	3,248	3,238	-308	2丁目	2,004	1,928	1,913	-91
計	10,960	10,541	10,717	-243	計	3,952	3,818	3,997	45
水道1丁目	1,551	1,423	1,178	-373	弥生1丁目	411	333	308	-103
2丁目	1,596	1,706	1,789	193	2丁目	944	1,039	1,049	105
計	3,147	3,129	2,967	-180	計	1,355	1,372	1,357	2
小日向1丁目	1,637	1,596	1,397	-240	根津1丁目	1,611	1,727	1,713	102
2丁目	1,507	1,492	1,545	38	2丁目	2,325	2,219	2,205	-120
3丁目	1,001	943	863	-138	計	3,936	3,946	3,918	-18
4丁目	593	669	916	323	千駄木1丁目	919	950	898	-21
計	4,738	4,700	4,721	-17	2丁目	2,743	2,882	2,831	88
大塚1丁目	633	589	543	-90	3丁目	3,710	3,870	4,174	464
2丁目	1,082	997	1,051	-31	4丁目	1,448	1,811	1,790	342
3丁目	1,880	2,165	2,095	215	5丁目	3,077	2,835	2,755	-322
4丁目	1,926	1,798	1,718	-208	計	11,897	12,348	12,448	551
5丁目	2,362	2,333	2,601	239	本駒込1丁目	1,978	2,117	2,531	553
6丁目	2,398	2,573	2,468	70	2丁目	2,628	2,883	2,760	132
計	10,281	10,455	10,476	195	3丁目	2,420	2,139	2,160	-260
関口1丁目	2,483	2,637	2,700	217	4丁目	2,509	2,679	2,519	10
2丁目	414	296	555	141	5丁目	3,492	3,538	3,442	-50
3丁目	396	428	584	188	6丁目	1,917	1,934	1,969	52
計	3,293	3,361	3,839	546	計	14,944	15,290	15,381	437

表 - 7 町丁別老年（65歳以上）人口の推移

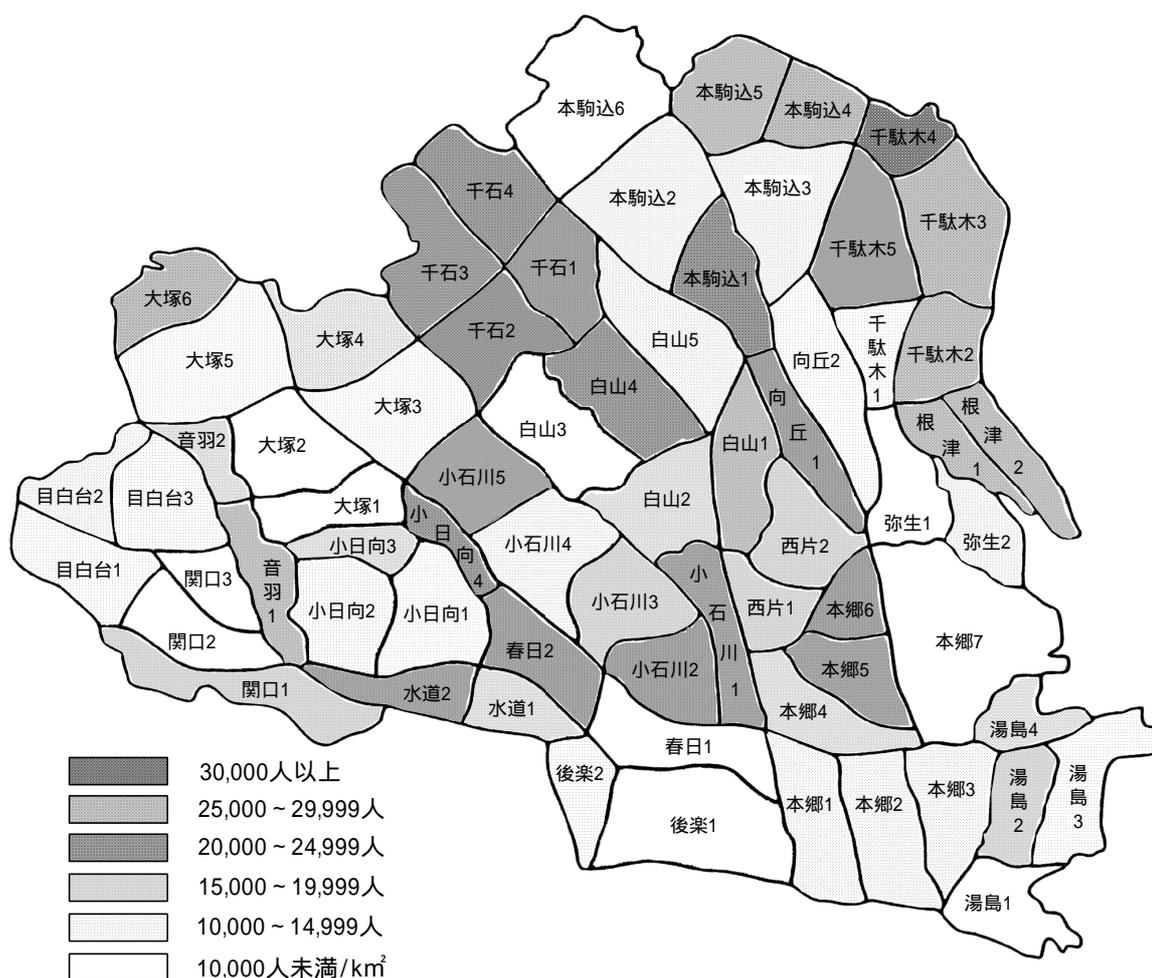
（各年1月1日現在）

町丁名	平成7年	平成12年	平成17年	増減 7～17	町丁名	平成7年	平成12年	平成17年	増減 7～17
総数	27,987	31,228	34,296	6,309	目白台1丁目	279	303	306	27
					2丁目	332	392	423	91
					3丁目	422	452	484	62
後楽1丁目	5	7	14	9	計	1,033	1,147	1,213	180
2丁目	263	231	278	15	音羽1丁目	270	339	460	190
計	268	238	292	24	2丁目	181	212	256	75
春日1丁目	148	185	246	98	計	451	551	716	265
2丁目	325	365	397	72	本郷1丁目	434	483	525	91
計	473	550	643	170	2丁目	397	462	525	128
小石川1丁目	299	287	441	142	3丁目	423	459	483	60
2丁目	489	568	602	113	4丁目	605	718	769	164
3丁目	612	690	749	137	5丁目	490	496	558	68
4丁目	428	503	539	111	6丁目	254	287	294	40
5丁目	569	693	762	193	7丁目	17	16	11	-6
計	2,397	2,741	3,093	696	計	2,620	2,921	3,165	545
白山1丁目	605	669	788	183	湯島1丁目	74	86	77	3
2丁目	535	622	721	186	2丁目	383	394	423	40
3丁目	189	218	217	28	3丁目	437	441	561	124
4丁目	655	722	768	113	4丁目	295	348	399	104
5丁目	503	615	603	100	計	1,189	1,269	1,460	271
計	2,487	2,846	3,097	610	西片1丁目	295	334	371	76
千石1丁目	540	596	620	80	2丁目	489	543	567	78
2丁目	570	628	738	168	計	784	877	938	154
3丁目	658	738	842	184	向丘1丁目	417	440	468	51
4丁目	830	972	1,033	203	2丁目	559	663	692	133
計	2,598	2,934	3,233	635	計	976	1,103	1,160	184
水道1丁目	191	223	266	75	弥生1丁目	98	93	109	11
2丁目	330	344	379	49	2丁目	210	216	253	43
計	521	567	645	124	計	308	309	362	54
小日向1丁目	368	458	416	48	根津1丁目	338	400	463	125
2丁目	417	417	457	40	2丁目	668	703	738	70
3丁目	267	281	274	7	計	1,006	1,103	1,201	195
4丁目	119	131	163	44	千駄木1丁目	276	285	316	40
計	1,171	1,287	1,310	139	2丁目	633	709	765	132
大塚1丁目	88	100	113	25	3丁目	773	860	992	219
2丁目	265	309	332	67	4丁目	315	367	388	73
3丁目	483	508	502	19	5丁目	858	936	1,113	255
4丁目	684	696	695	11	計	2,855	3,157	3,574	719
5丁目	631	677	721	90	本駒込1丁目	558	608	647	89
6丁目	539	618	644	105	2丁目	608	724	779	171
計	2,690	2,908	3,007	317	3丁目	606	702	719	113
関口1丁目	490	550	607	117	4丁目	554	647	743	189
2丁目	76	84	103	27	5丁目	778	850	900	122
3丁目	105	117	142	37	6丁目	385	438	547	162
計	671	751	852	181	計	3,489	3,969	4,335	846

人口密度

平成17年1月1日現在の区全体の人口密度は、15,724人/km²で前回調査時(平成13年)の15,055人/km²と比べると4.4%増となっている。町丁ごとにみると、千駄木4丁目が38,667人/km²(同38,873人/km²)で最も高く、以下本駒込4丁目28,992人/km²(同30,024人/km²)、本駒込5丁目28,399人/km²(同27,751人/km²)の順となり、前回と同様の結果となっている。逆に人口密度が低いのは、後楽1丁目888人/km²(同402人/km²)、本郷7丁目970人/km²(同1,005人/km²)、弥生1丁目2,809人/km²(同2,827人/km²)の順となり、後楽1丁目と本郷7丁目は、前回と同様の結果となっている。(図 - 4)

図 - 4 人口密度(平成17年1月1日)



2. 調査結果の分析

1) 調査回答者特性

(1) 世帯構成

図 - 5 世帯構成 (転入)

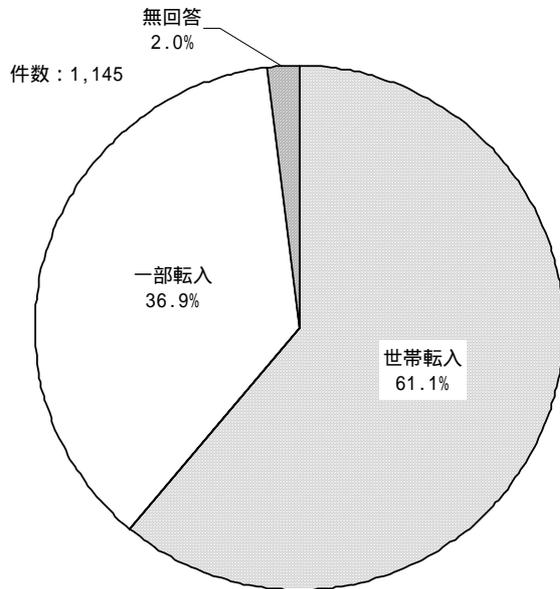
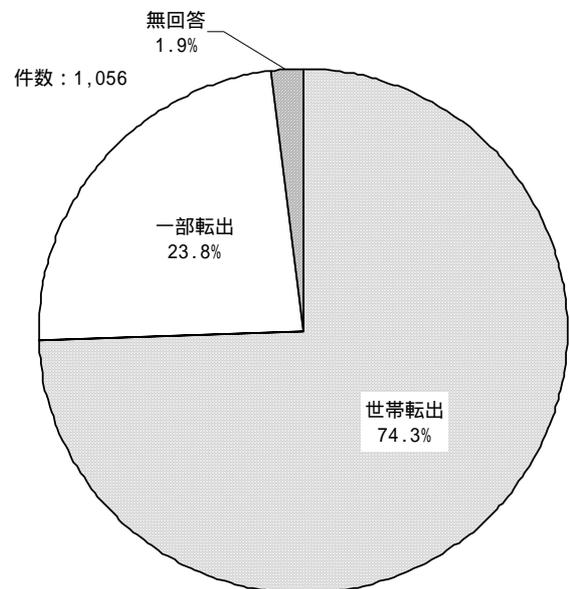


図 - 6 世帯構成 (転出)



(2) 男女別人員 (移動実人員)

図 - 7 世帯構成 (転入)

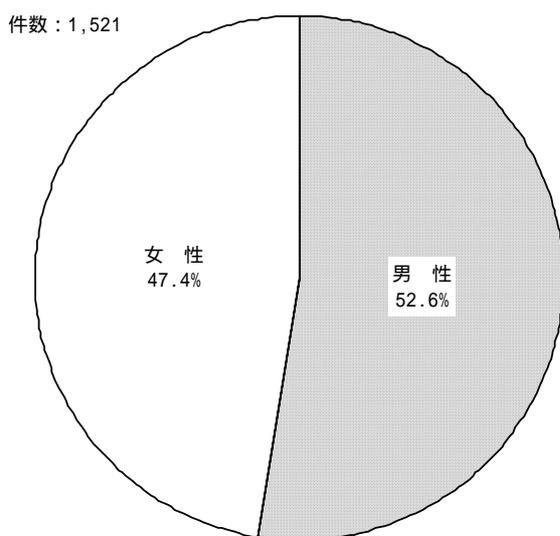
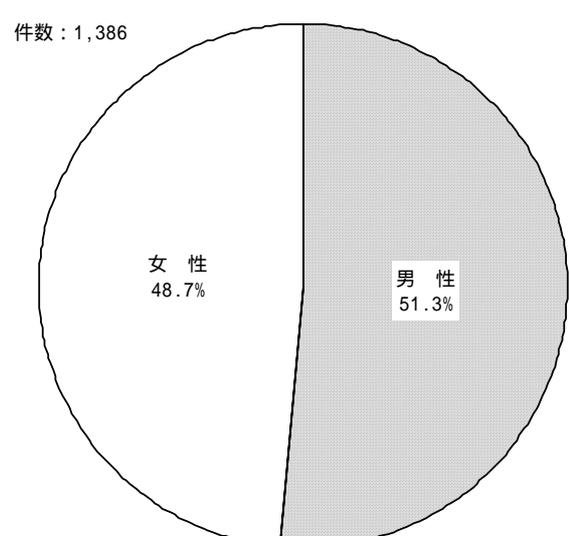
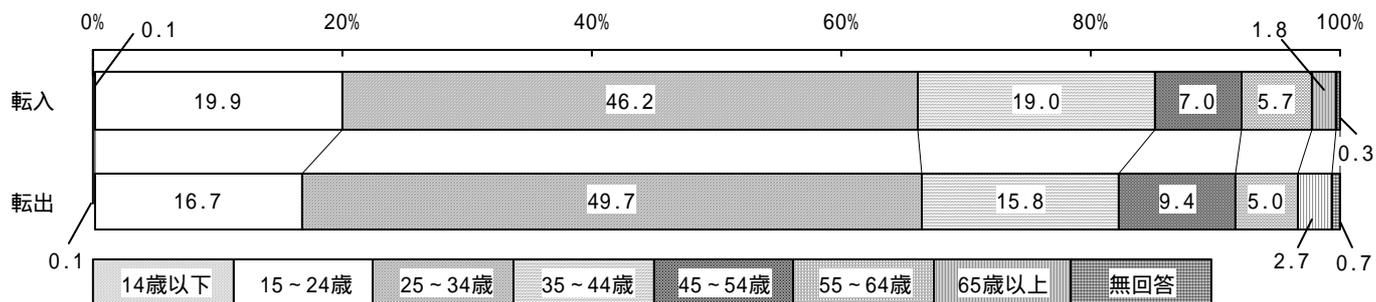


図 - 8 世帯構成 (転出)



(3) 回答者の年齢構成

図 - 9 回答者の年齢構成



(4) 世帯主又は代表者の年齢構成

図 - 10 世帯主又は代表者の年齢構成（転入）

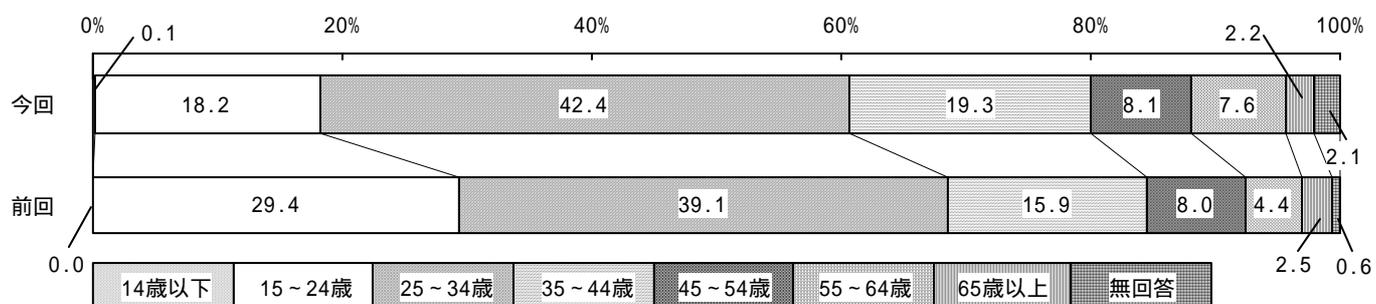
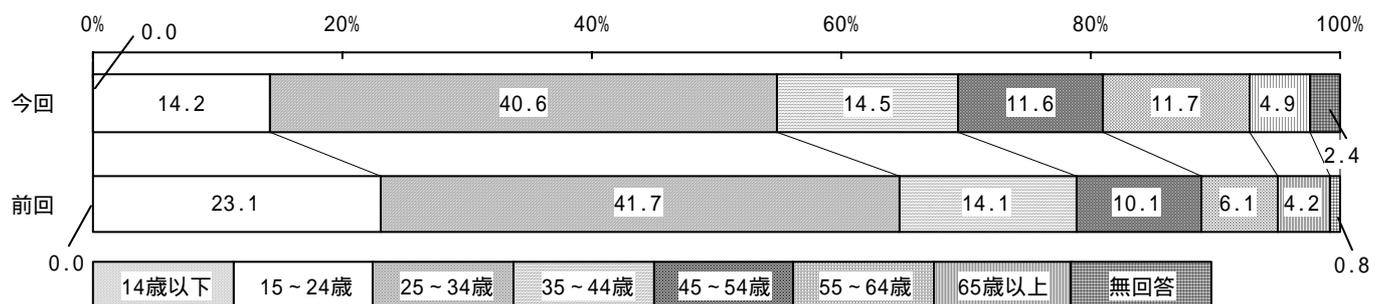


図 - 11 世帯主又は代表者の年齢構成（転出）



(5) 居住形態

転入

図 - 12 居住形態（文京区で住む家）

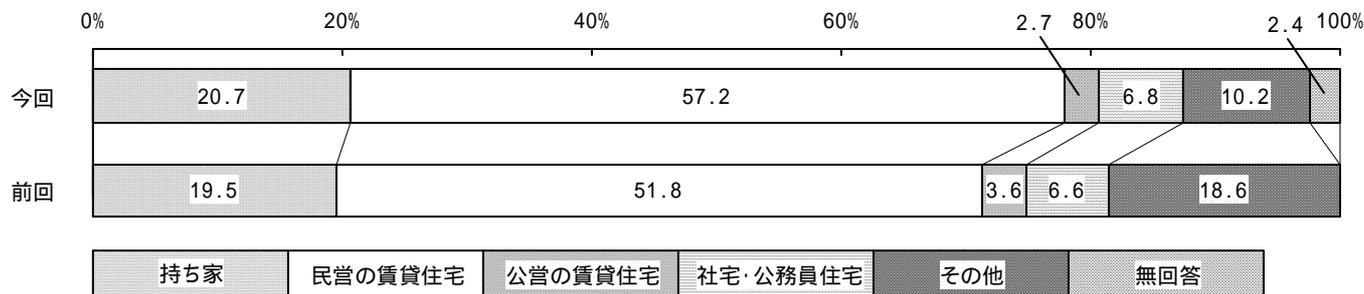
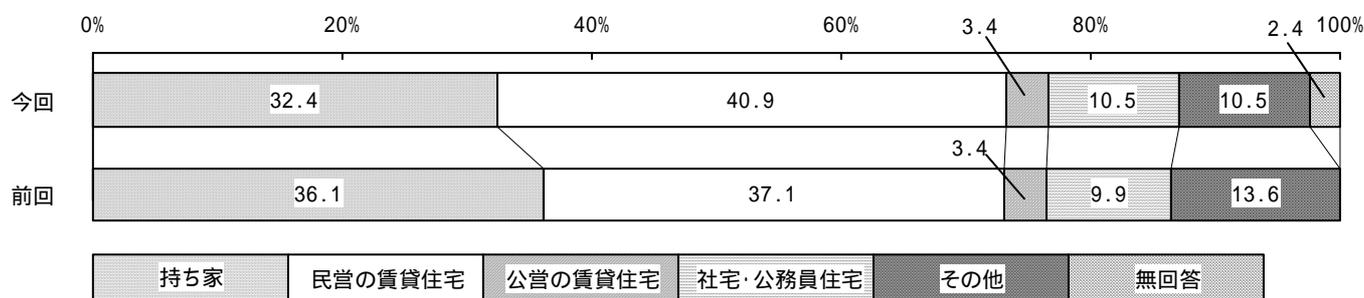


図 - 13 居住形態（転入前に住んでいた家）



転出

図 - 14 居住形態（転出地で住む家）

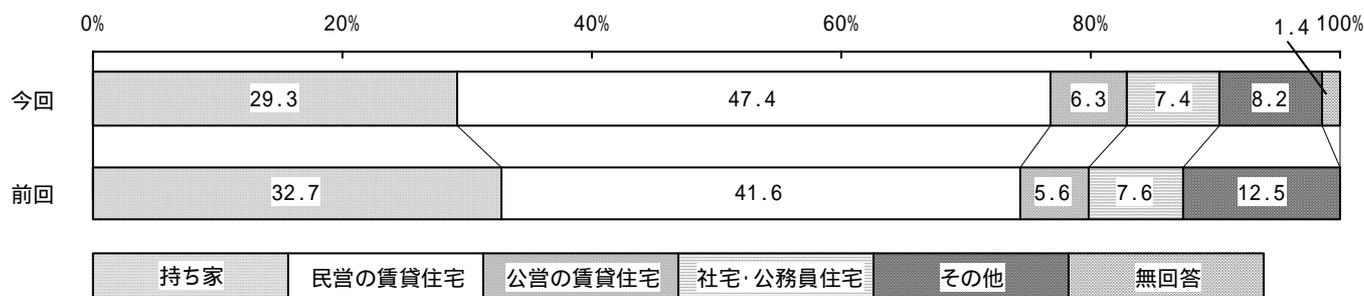
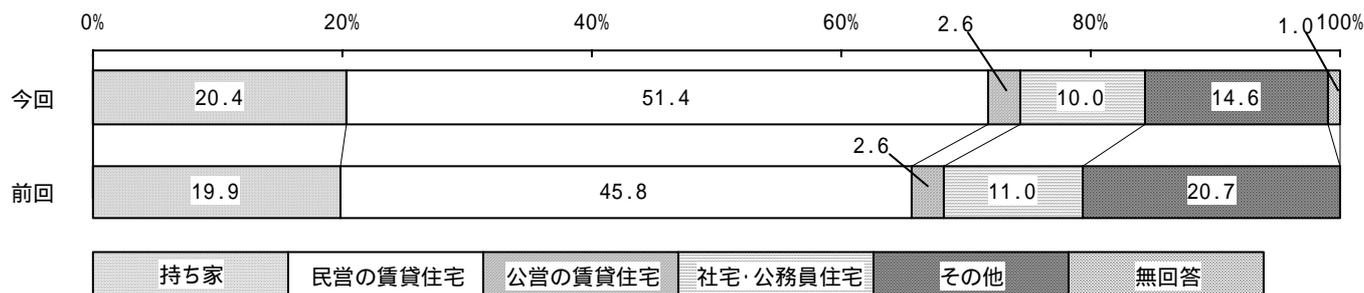


図 - 15 居住形態（文京区で住んでいた家）



(6) 移動理由

図 - 16 移動理由 (転入)

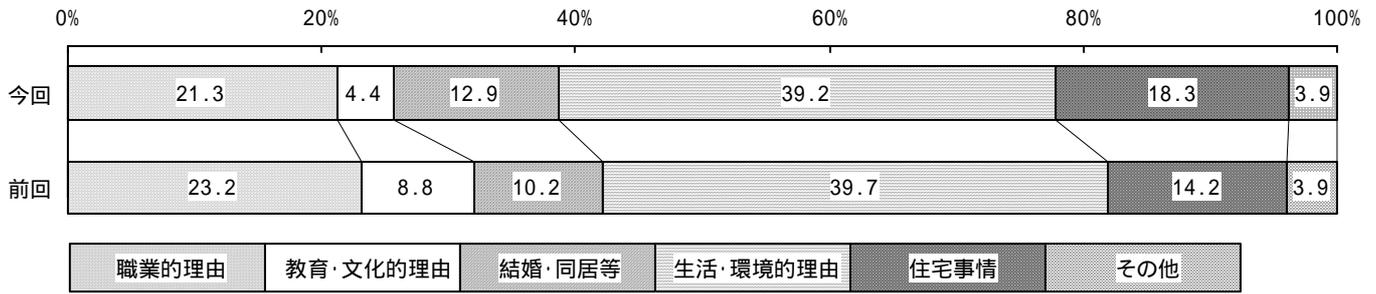
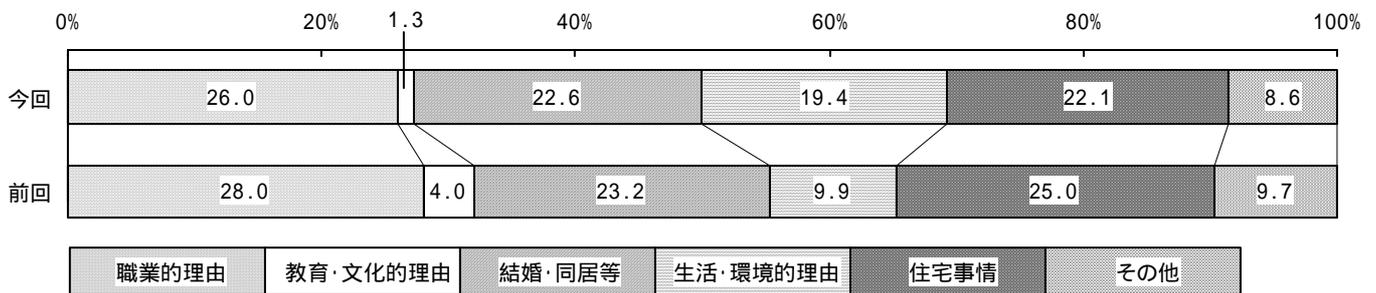


図 - 17 移動理由 (転出)



(7) 定住志向

図 - 18 定住志向 (転入)

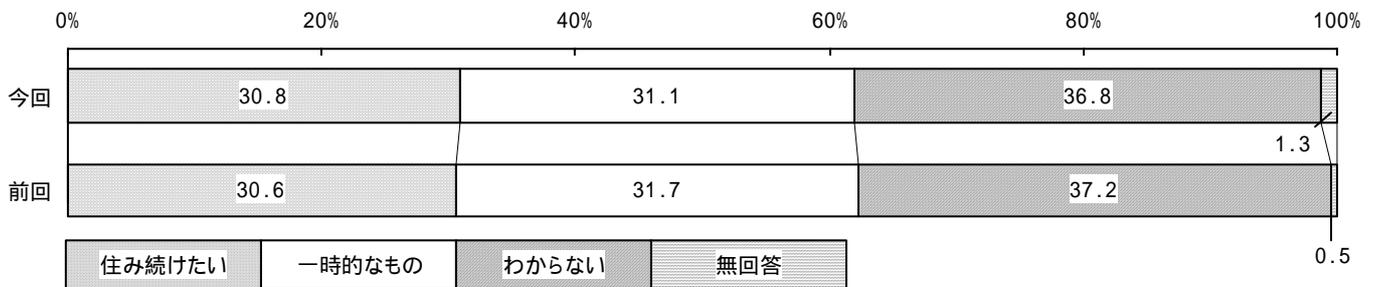
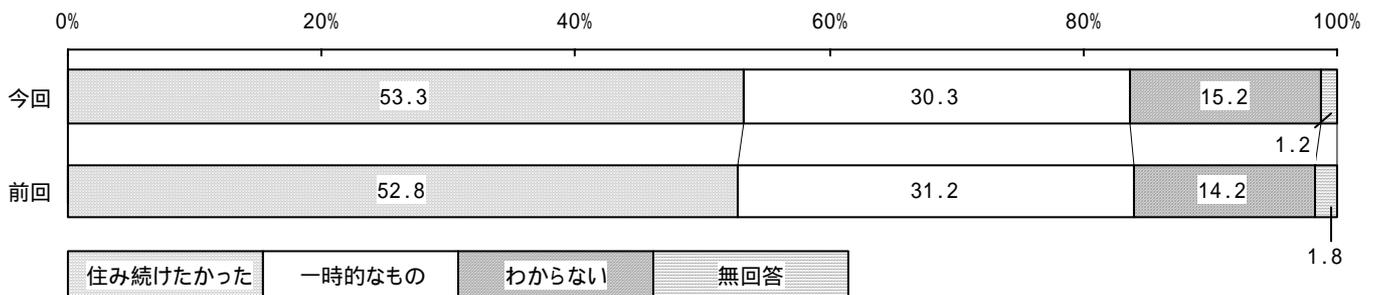


図 - 19 定住志向 (転出)



(8) 就業状況

職業

図 - 20 職業 (転入)

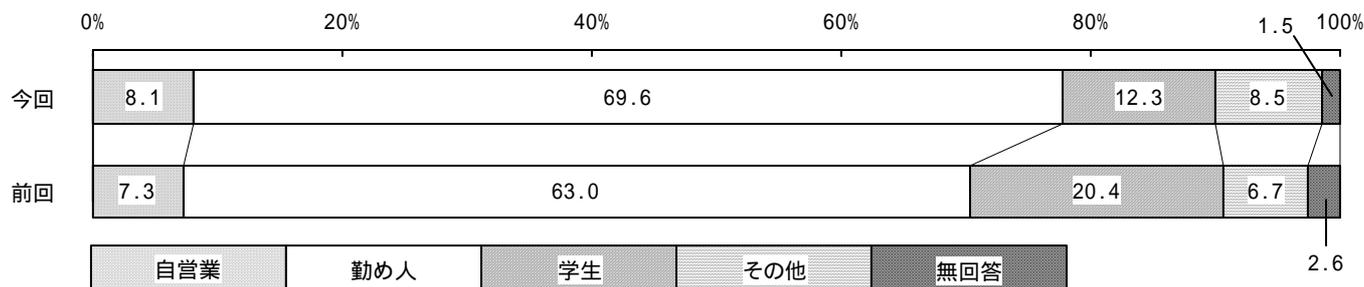
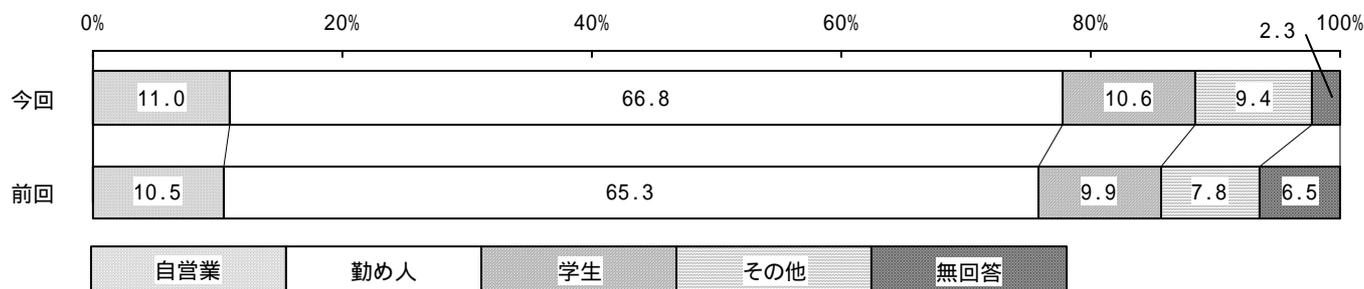


図 - 21 職業 (転出)



就業地・通学地

図 - 22 就業地・通学地 (転入)

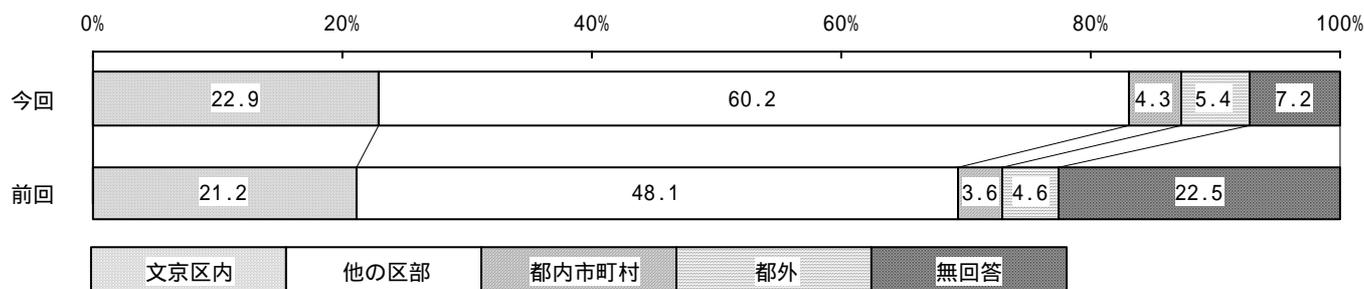
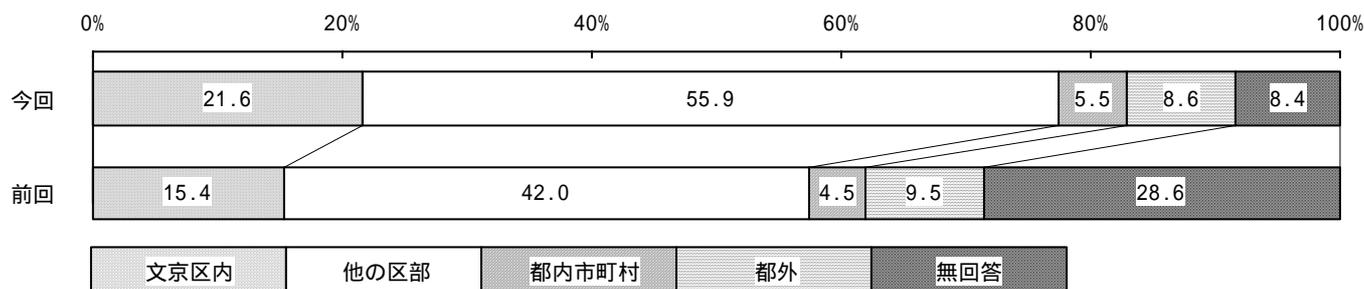


図 - 23 就業地・通学地 (転出)



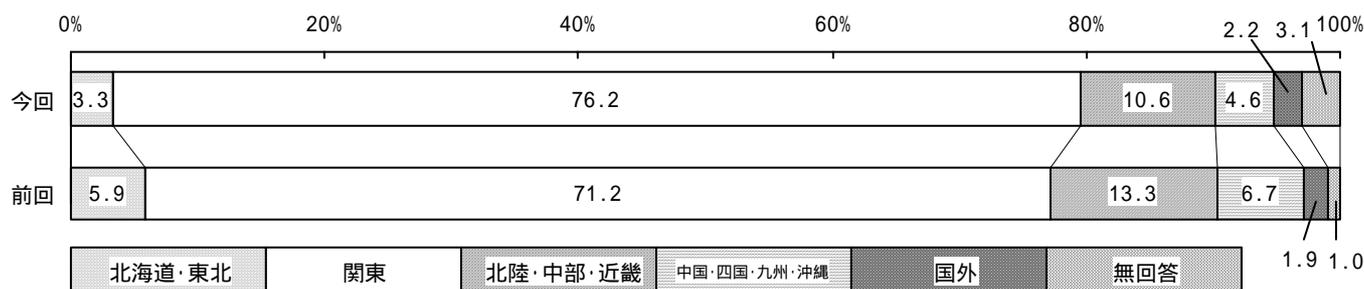
2) 人口移動の内訳

(1) 地方別移動

転入

地方別移動状況を見ると、転入については、関東地方（76.2%）がもっとも多く、次いで北陸・中部・近畿（10.6%）、中国・四国・九州・沖縄（4.6%）、北海道・東北（3.3%）、国外（2.2%）の順になっている。前回と比較すると、関東地方が5.0ポイント、国外が0.3ポイント増加しているが、その他の地方は、前回よりも下回っている。（図 - 24）

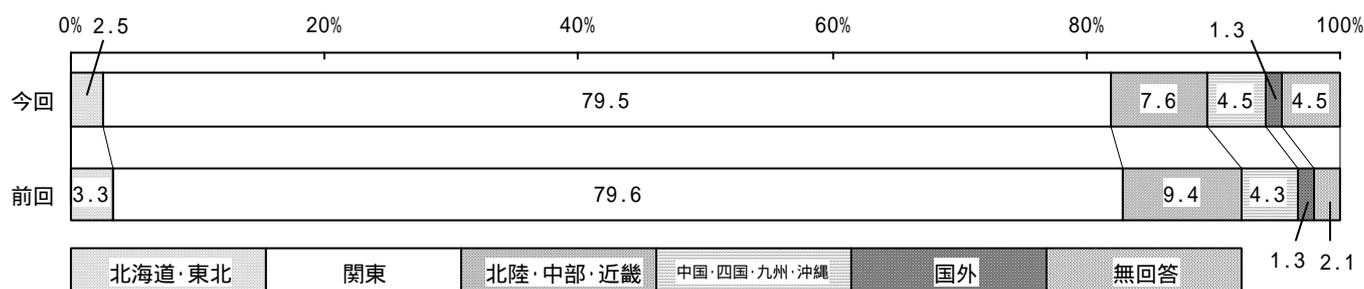
図 - 24 地方別移動状況（転入）



転出

転出においても、関東地方（79.5%）が全体の8割でもっとも多く、次いで北陸・中部・近畿（7.6%）、中国・四国・九州・沖縄（4.5%）、北海道・東北（2.5%）、国外（1.3%）となっており、北海道・東北、北陸・中部・近畿は、転入と同様にそれぞれ前回より下回っている。（図 - 25）

図 - 25 地方別移動状況（転出）

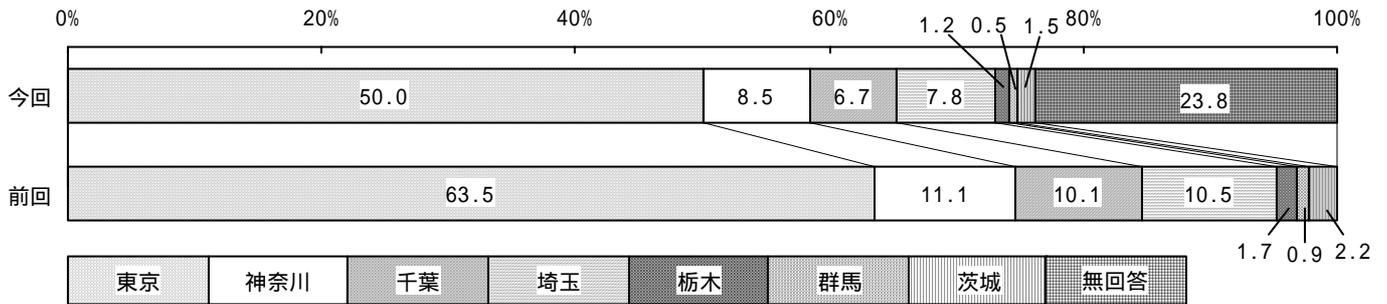


(2) 関東圏移動

転入

文京区の転入・転出の70～80%を占める関東圏の移動のうち、東京都(50.0%)からの転入がもっとも多く、次いで神奈川県(8.5%)、埼玉県(7.8%)、千葉県(6.7%)の順になっている。前回と比較すると、東京都が13.5ポイントの大幅な減少、それ以外もそれぞれ減少しているが、順位は同じになっている。(図 - 26)

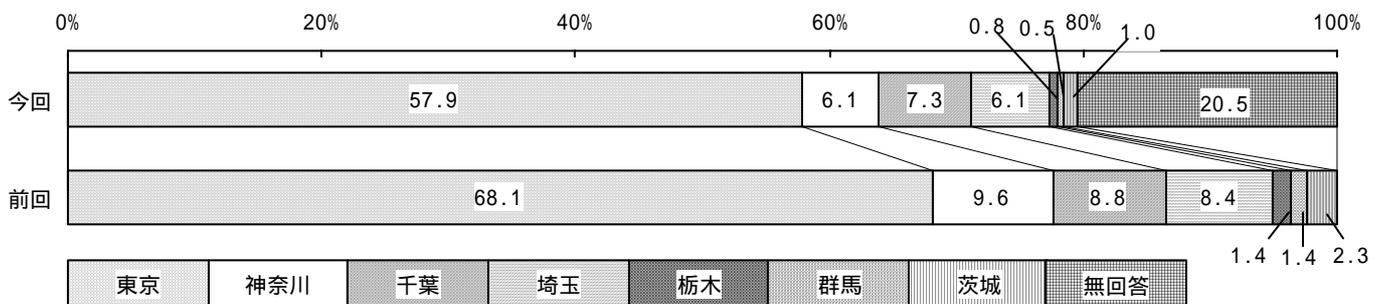
図 - 26 関東圏移動状況(転入)



転出

転出についても、東京都(57.9%)がもっとも多く、次いで千葉県(7.3%)、神奈川県(6.1%)、埼玉県(6.1%)となっている。前回と比較すると、転入同様ポイントは減少している。また、千葉県が神奈川県を逆転し東京都に次いでいる。(図 - 27)

図 - 27 関東圏移動状況(転出)



(3) 都内間移動

都内間移動の中では、前回と同様に区部間移動が転入・転出ともほぼ9割を占めている。区別にみると、転入では豊島区(9.8%)からがもっとも多く、次いで世田谷区(7.3%)、新宿区(6.8%)となっている。転出でも豊島区(9.3%)への転出がもっとも多く、次いで新宿区(9.0%)、北区(8.0%)となっている。前回と比較すると、転入の順番は前回と同じだが、転出の順番は、新宿区が4番目から2番目になっている。

また、隣接6区(千代田区・新宿区・台東区・豊島区・北区・荒川区)間の移動についてみると、転入では前回より1.0ポイント減り28.3%、転出では0.1ポイント減り37.0%と転入・転出とも減少となっている。

市・郡・島部間の移動は、転入では前回より1.3ポイント増え15.5%、転出では1.4ポイント増え10.5%と転入・転出とも増加となっている。(表 - 8)

表 - 8 都内地区別転入・転出件数

(単位 : 件)

区 分	転入				転出			
	前回		今回		前回		今回	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
千代田区	25	2.2%	14	2.4%	16	1.9%	16	2.6%
中央区	10	0.9%	6	1.0%	16	1.9%	26	4.3%
港区	28	2.4%	19	3.3%	20	2.4%	22	3.6%
新宿区	90	7.9%	39	6.8%	56	6.8%	55	9.0%
台東区	35	3.1%	15	2.6%	52	6.3%	34	5.6%
墨田区	16	1.4%	14	2.4%	17	2.1%	11	1.8%
江東区	34	3.0%	17	3.0%	28	3.4%	28	4.6%
品川区	20	1.7%	14	2.4%	15	1.8%	14	2.3%
目黒区	29	2.5%	5	0.9%	19	2.3%	15	2.5%
大田区	28	2.4%	20	3.5%	21	2.6%	16	2.6%
世田谷区	91	8.0%	42	7.3%	37	4.5%	23	3.8%
渋谷区	41	3.6%	13	2.3%	24	2.9%	11	1.8%
中野区	52	4.5%	23	4.0%	13	1.6%	19	3.1%
杉並区	63	5.5%	29	5.1%	25	3.0%	28	4.6%
豊島区	105	9.2%	56	9.8%	89	10.8%	57	9.3%
北区	51	4.5%	26	4.5%	59	7.2%	49	8.0%
荒川区	29	2.5%	12	2.1%	33	4.0%	15	2.5%
板橋区	73	6.4%	33	5.8%	82	10.0%	37	6.1%
練馬区	53	4.6%	37	6.5%	56	6.8%	30	4.9%
足立区	53	4.6%	18	3.1%	27	3.3%	18	2.9%
葛飾区	21	1.8%	12	2.1%	22	2.7%	10	1.6%
江戸川区	34	3.0%	20	3.5%	21	2.6%	13	2.1%
22区計	981	85.8%	484	84.5%	748	90.9%	547	89.5%
市・郡・島部	162	14.2%	89	15.5%	75	9.1%	64	10.5%
合計	1,143	100.0%	573	100.0%	823	100.0%	611	100.0%

3) 理由別移動状況

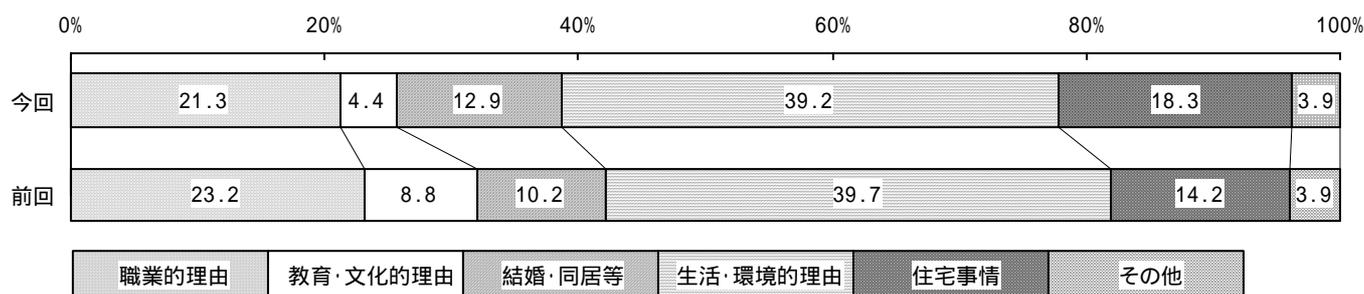
(1) 世帯主等移動理由(全体)

転入

転入理由(複数回答)をみると、「生活・環境的理由」(39.2%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(21.3%)、「住宅事情」(18.3%)の順となっている。前回と比較すると、「住宅事情」が4.1ポイント増え、「教育・文化的理由」(4.4%)が4.4ポイント減っている。

(図 - 28)

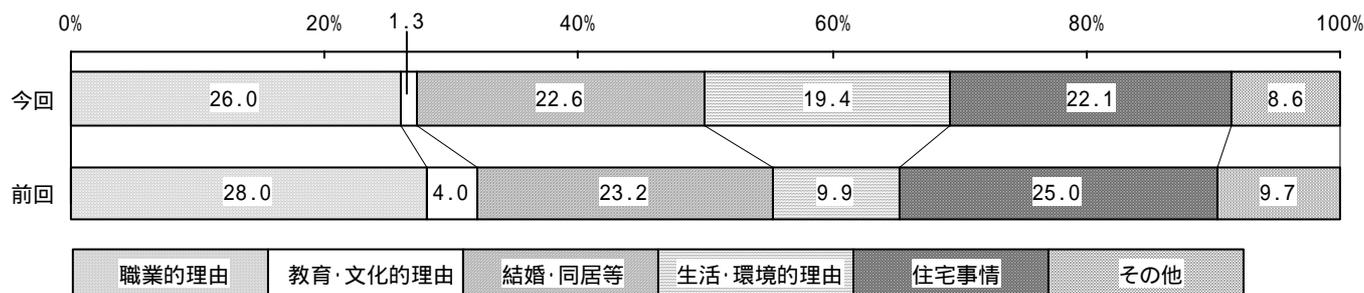
図 - 28 転入世帯主等移動理由(転入)



転出

転出理由(複数回答)をみると、「職業的理由」(26.0%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(22.6%)、「住宅事情」(22.1%)の順となっている。前回と比較すると、「結婚・同居等」と「住宅事情」の順位が逆転した結果となっている。また、「生活・環境的理由」(19.4%)が、前回と比較すると9.5ポイント増加している。(図 - 29)

図 - 29 転出世帯主等移動理由(転出)



転入・転出別移動理由構成比の比較

移動理由別に転入と転出の割合を比較すると、「教育・文化的理由」と「生活・環境的理由」は転入の割合が転出を上回り、「職業的理由」「結婚・同居等」「住宅事情」は、転出が転入を上回っている。前回と比較すると、転入の割合が転出を上回っている「教育・文化的理由」と「生活・環境的理由」がそれぞれ減少し、転出が転入を上回っている「職業的理由」、「結婚・同居等」、「住宅事情」では、増加している。(表 - 9)

表 - 9 転入・転出別移動理由構成比の比較

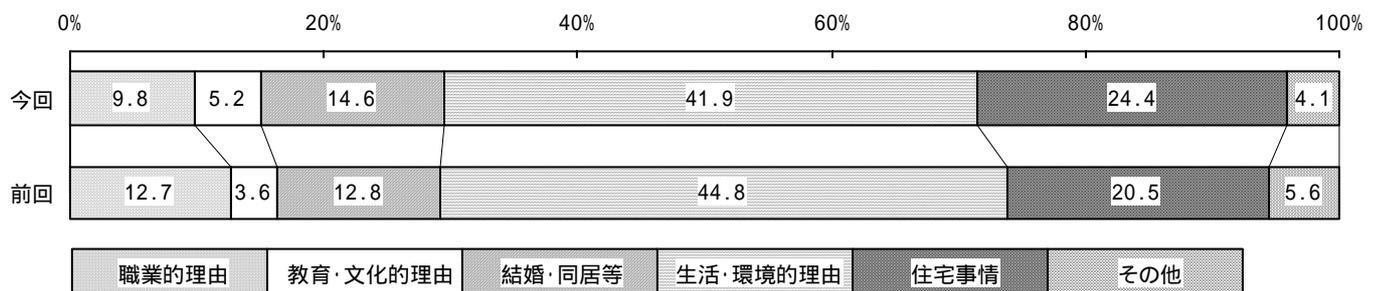
区 分	転入		転出		転入 - 転出	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
職 業 的 理 由	23.2%	21.3%	28.0%	26.0%	-4.8%	-4.7%
教 育 ・ 文 化 的 理 由	8.8%	4.4%	4.0%	1.3%	4.8%	3.1%
結 婚 ・ 同 居 等	10.2%	12.9%	23.2%	22.6%	-13.0%	-9.7%
生 活 ・ 環 境 的 理 由	39.7%	39.2%	9.9%	19.4%	29.8%	19.8%
住 宅 事 情	14.2%	18.3%	25.0%	22.1%	-10.8%	-3.8%
そ の 他	3.9%	3.9%	9.7%	8.6%	-5.8%	-4.7%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-

(2) 世帯主等移動理由(都内)

転入

都内から文京区への転入理由割合は、「生活・環境的理由」(41.9%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(24.4%)、「結婚・同居等」(14.6%)の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」「職業的理由」(9.8%)は2.9ポイント減っているが、逆に「住宅事情」は3.9ポイント、「結婚・同居等」は、1.8ポイント増えている。(図 - 30)

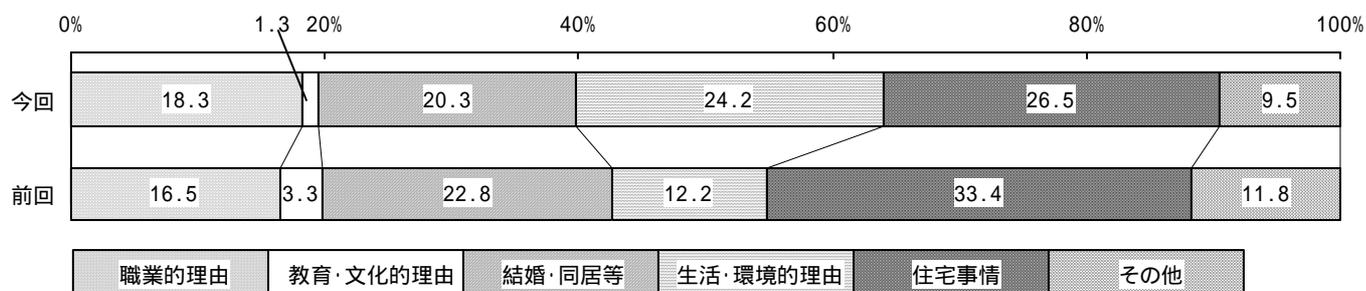
図 - 30 転入世帯主等移動理由 転入(都内)



転出

文京区から都内への転出理由割合は、「住宅事情」(26.5%)がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」(24.2%)、「結婚・同居等」(20.3%)となっている。前回と比較すると、「住宅事情」が6.9ポイント減り、「生活・環境的理由」が12.0ポイントと大幅に増えて「結婚・同居等」よりも多くなっている(図 - 31)

図 - 31 転出世帯主等移動理由 転出(都内)



転入・転出別移動理由構成比の比較(都内)

移動理由別に転入と転出の割合を比較すると、「教育・文化的理由」と「生活・環境的理由」は、転入の割合が転出を上回り、「職業的理由」「結婚・同居等」「住宅事情」は、転出が転入を上回っている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」は、転入の超過割合が14.9ポイント減少し、「住宅事情」は転出の超過割合が10.8ポイント増加している。(表 - 10)

表 - 10 転入・転出別移動理由構成比の比較(都内)

区 分	転入		転出		転入 - 転出	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
職 業 的 理 由	12.7%	9.8%	16.5%	18.3%	-3.8%	-8.5%
教 育 ・ 文 化 的 理 由	3.6%	5.2%	3.3%	1.3%	0.3%	3.9%
結 婚 ・ 同 居 等	12.8%	14.6%	22.8%	20.3%	-10.0%	-5.7%
生 活 ・ 環 境 的 理 由	44.8%	41.9%	12.2%	24.2%	32.6%	17.7%
住 宅 事 情	20.5%	24.4%	33.4%	26.5%	-12.9%	-2.1%
そ の 他	5.6%	4.1%	11.8%	9.5%	-6.2%	-5.4%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-

(3) 町名別移動理由

転入

転入理由を町名別にみると、後楽以外の地区では、「生活・環境的理由」がもっとも多くなっている。

項目別では、「職業的理由」が西片(36.7%)でもっとも多く、次いで本郷(30.1%)の順となっている。前回と比較すると、西片が17.3ポイントの増加、後楽が27.1ポイントの減少となっている。

「教育・文化的理由」は小日向(11.4%)でもっとも多く、次いで後楽(8.1%)の順になっている。前回と比較すると、目白台が17.7ポイントの減少となっている。

「結婚・同居等」は目白台(25.4%)でもっとも多く、次いで千駄木(18.8%)の順になっている。前回と比較すると、目白台が19.6ポイントの増加、西片が11.0ポイントの減少となっている。

「生活・環境的理由」は弥生(52.4%)でもっとも多く、50%を超えている。次いで千駄木(45.7%)の順になっている。前回と比較すると、小日向が14.0ポイント、目白台が10.2ポイントの減少となっている。

「住宅事情」は後楽(37.8%)でもっとも多く、次いで水道(25.9%)の順となっている。前回と比較すると、後楽が28.4ポイント、弥生が13.6ポイント、小日向が10.7ポイントの増加となっている。(図 - 32、33)

図 - 32 町名別転入理由（今回）

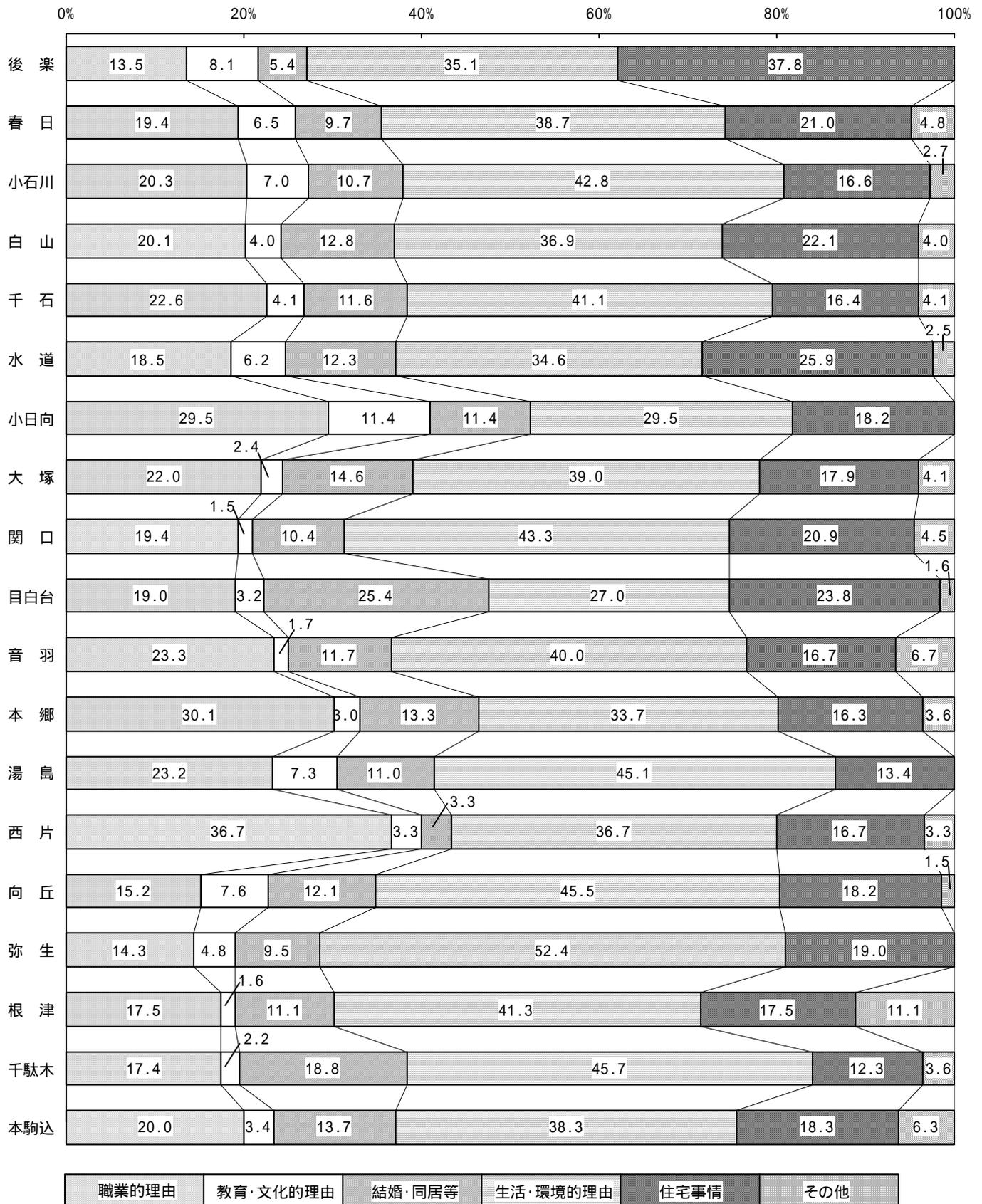
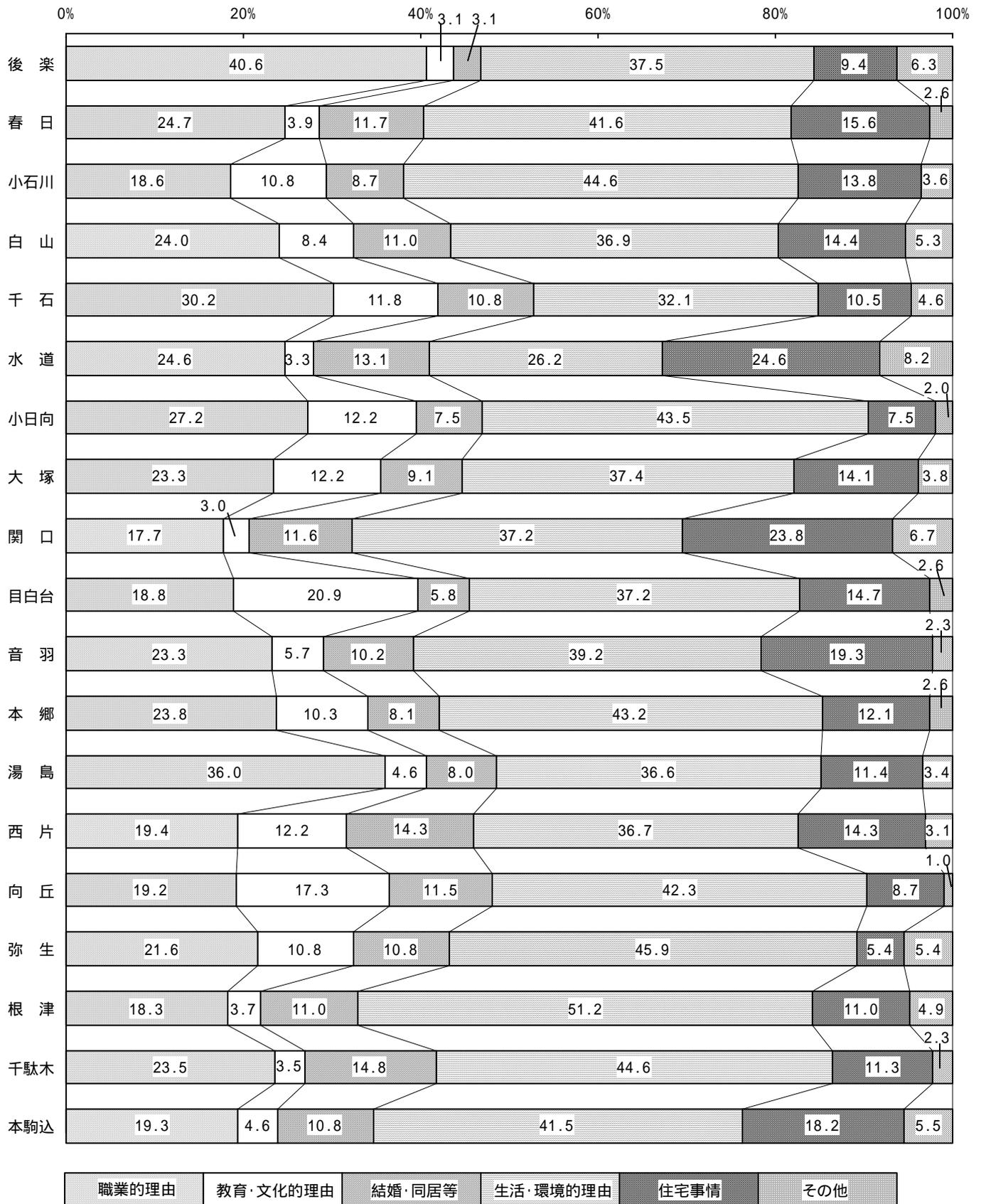


図 - 33 町名別転入理由（前回）



転出

転出理由を町名別にみると、「職業的理由」の割合は、西片（37.9%）がもっとも多く、次いで弥生（33.3%）、根津（32.6%）の順となっている。前回と比較すると、西片が13.9ポイントの増加、後楽が19.0ポイントの減少となっている。

「教育・文化的理由」は、全体でも1.3%と低く、もっとも多い弥生でも6.7%と10%を超える地区はない。前回と比較すると、小日向が9.9ポイントの減少となっている。

「結婚・同居等」は、後楽（50.0%）がもっとも多く、次いで目白台（30.4%）、水道（30.0%）の順となっている。前回と比較すると、関口が14.7ポイント、後楽が13.6ポイントの増加、音羽が19.0ポイント、弥生が18.3ポイントの減少となっている。

「生活・環境的理由」は、音羽（31.1%）がもっとも多く、次いで小日向（26.3%）の順となっている。前回と比較すると、音羽が20.8ポイントの増加、西片が5.1ポイントの減少となっている。

「住宅事情」は、弥生（40.0%）がもっとも多く、次いで向丘（26.5%）、小石川（25.7%）の順となっている。前回と比較すると、弥生が18.6ポイントの増加、関口が18.3ポイントの減少となっている。（図 - 34、35）

図 - 34 町名別転出理由（今回）

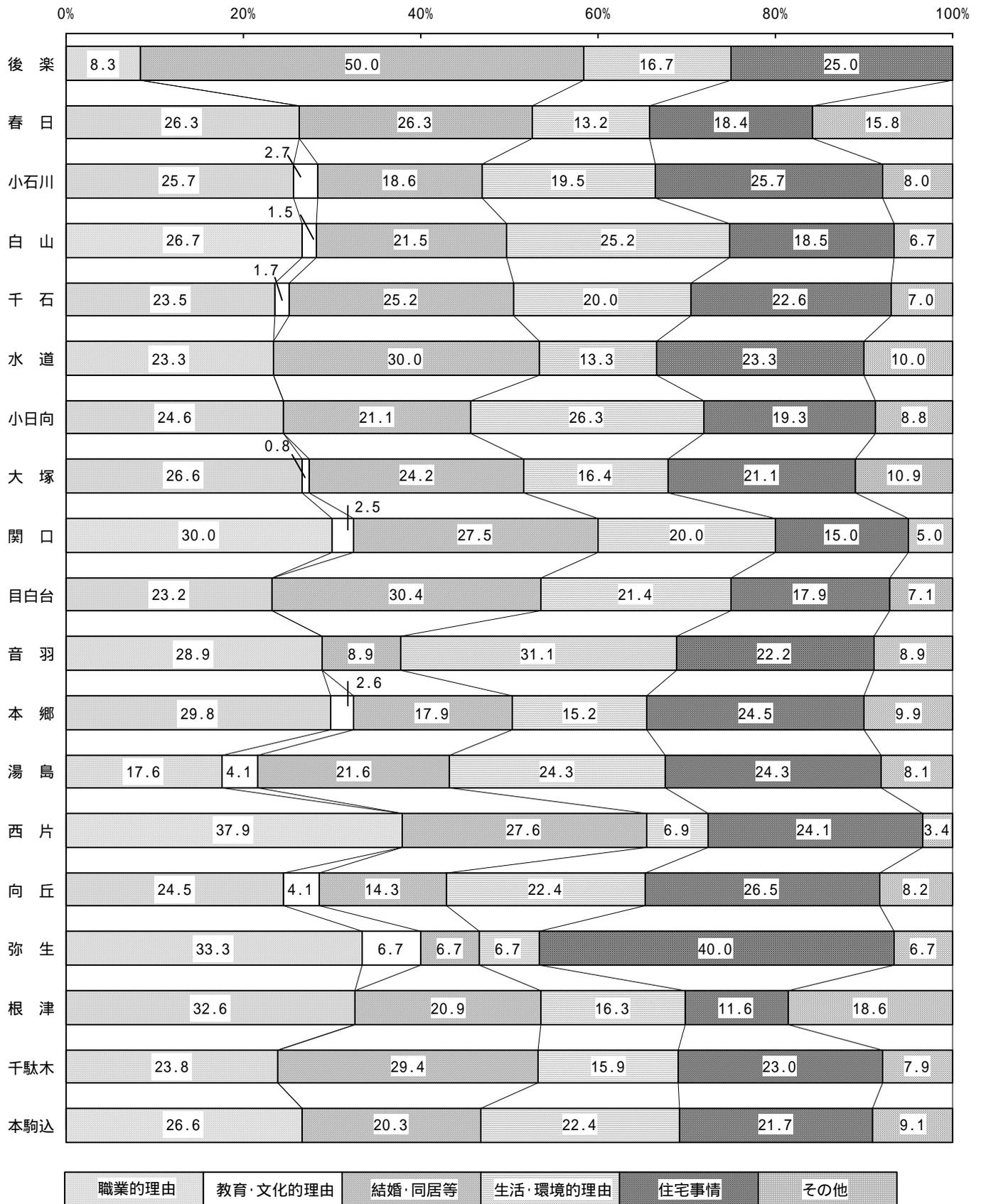
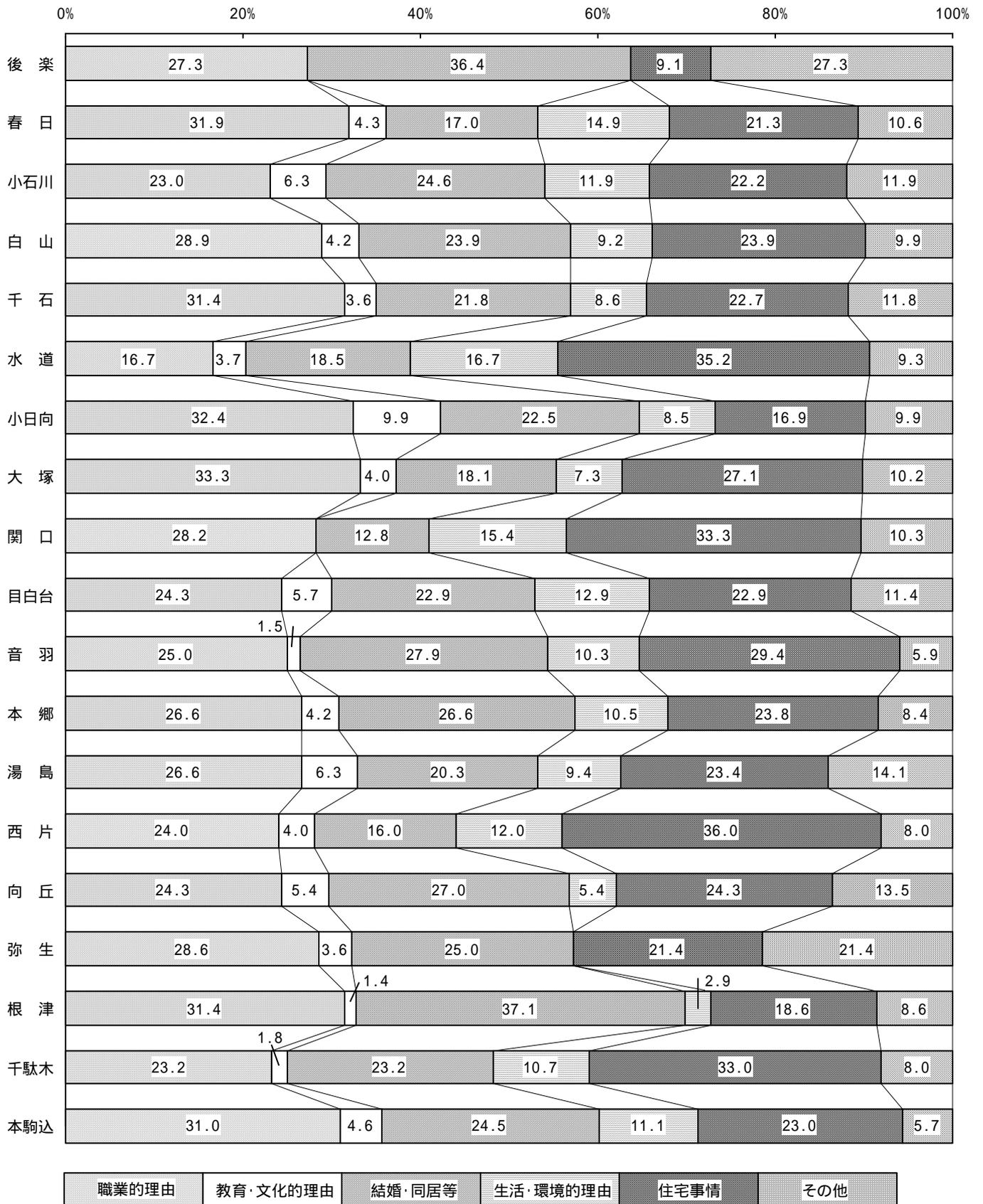


図 - 35 町名別転出理由（前回）



(4) 地方別移動理由(全国)

転入

前住地(地方)別に転入理由をみると、関東地方以外の各地方では「職業的理由」が40%を上回ってもっとも多く、前回と比較すると、関東地方、国外以外で割合は増加している。

関東地方では「生活・環境的理由」(42.6%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(20.8%)、「結婚・同居等」(14.2%)の順になっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が2.9ポイント減少しているが、「住宅事情」が3.6ポイント増加している。(図 - 36、37)

図 - 36 前住地(地方)別転入理由(今回)

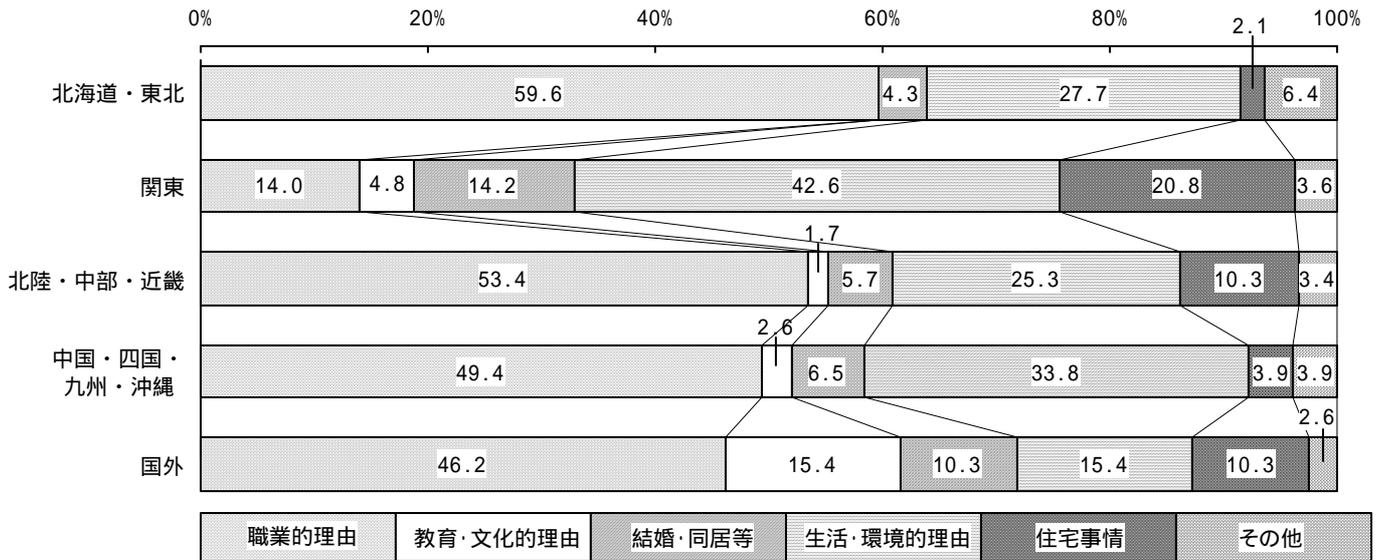
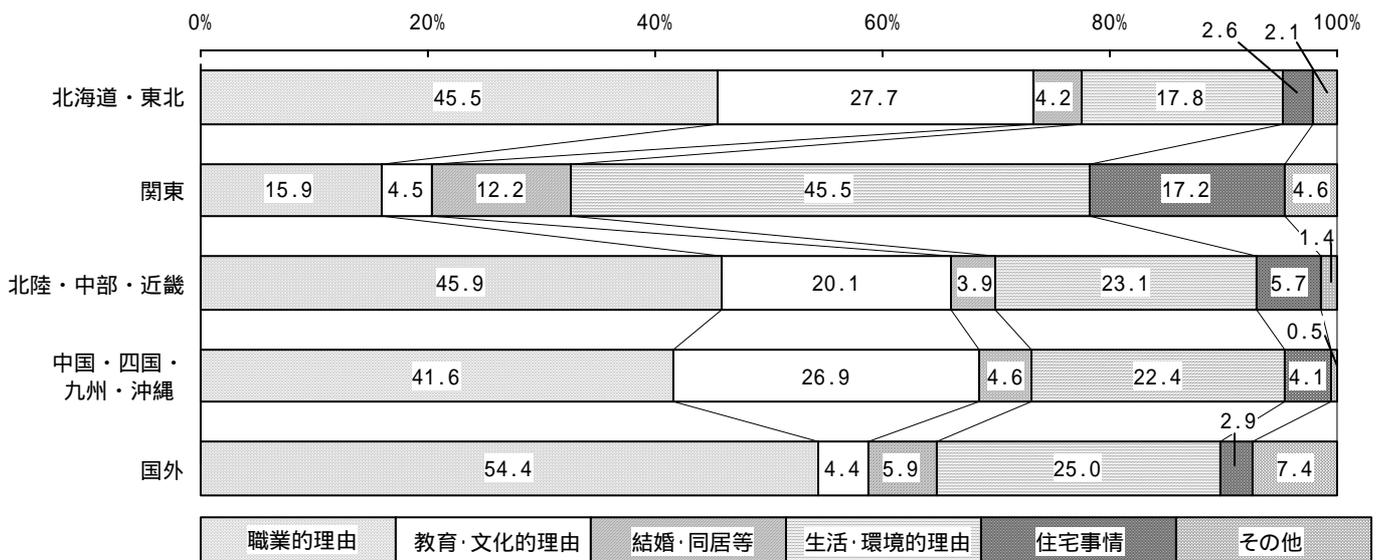


図 - 37 前住地(地方)別転入理由(前回)



転出

転出地（地方）別に転出理由をみると、関東地方以外の各地方では「職業的理由」が60%を上回ってもっとも多く、次いで「結婚・同居等」の順となっている。前回と比較すると、北陸・中部・近畿地方、中国・四国・九州・沖縄、国外で「結婚・同居等」の割合が増加している。特に国外について、前は全くなかったものが、今回16.7ポイント増加している。

関東地方では、「住宅事情」(24.8%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(22.8%)、「生活・環境的理由」(21.5%)の順になっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」の割合が、10.3ポイントと大幅に増加し、「住宅事情」が4.8ポイント減少している。

(図 - 38、39)

図 - 38 転出地（地方）別転出理由（今回）

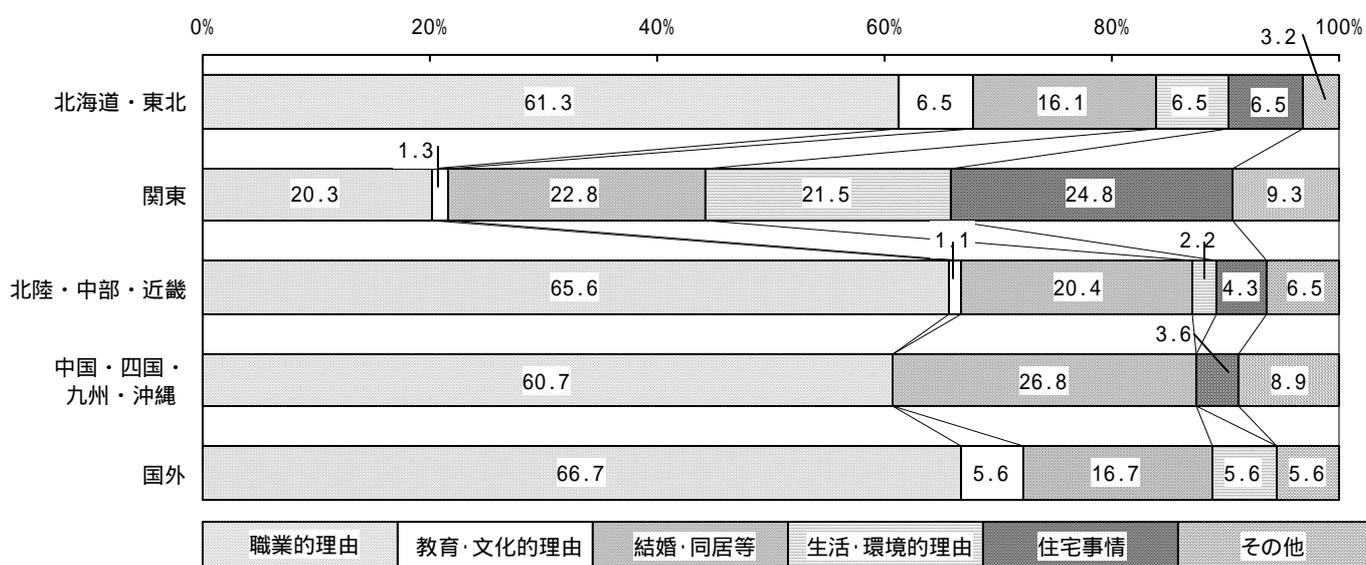
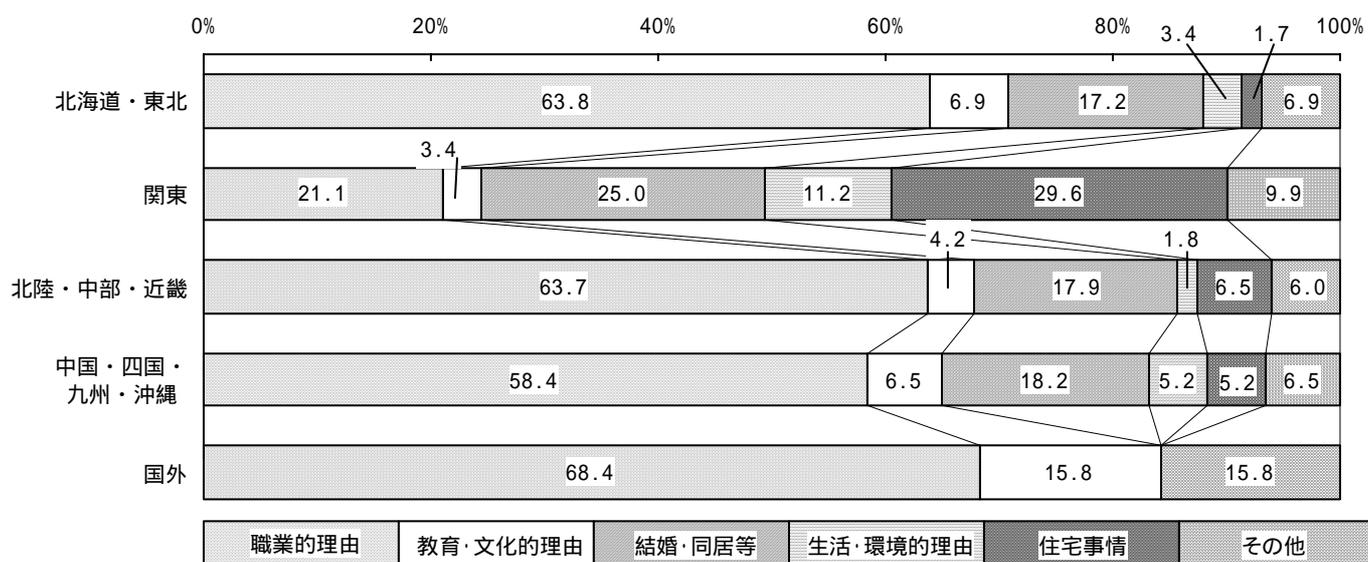


図 - 39 転出地（地方）別転出理由（前回）

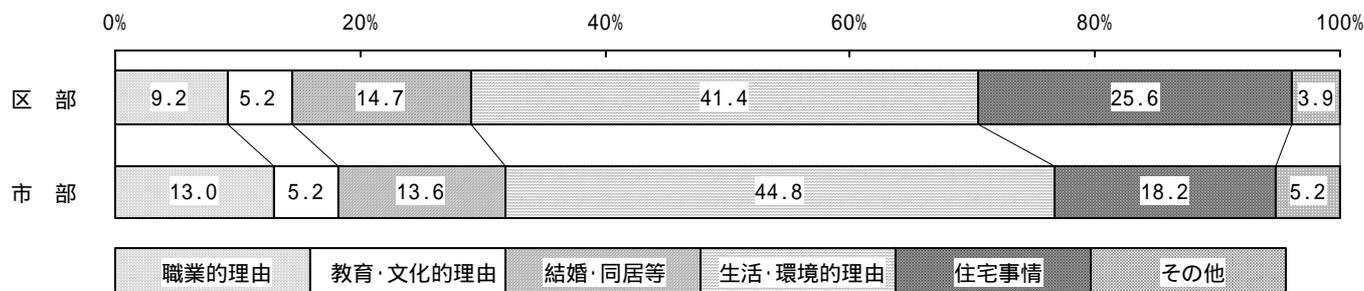


(5) 地方別移動理由(都内)

転入

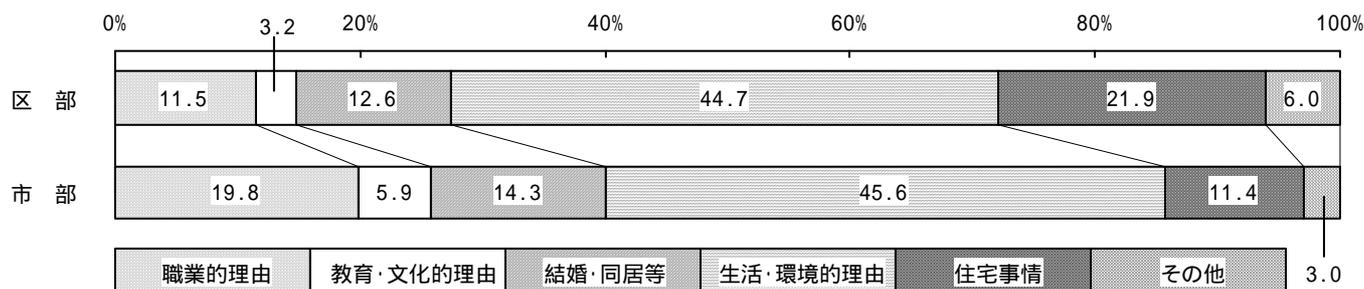
前住地(都内)別に転入理由をみると、区部と市部で「生活・環境的理由」の割合がもっとも多く、次いで「住宅事情」、「結婚・同居等」、「職業的理由」の順となっている。前回と比較すると、市部で「職業的理由」が6.8ポイント減少し、「住宅事情」が6.8ポイント増加している。(図 - 40、41)

図 - 40 前住地(都内)別転入理由(今回)



郡・島部については、回答なし

図 - 41 前住地(都内)別転入理由(前回)



郡・島部については、回答なし

転出

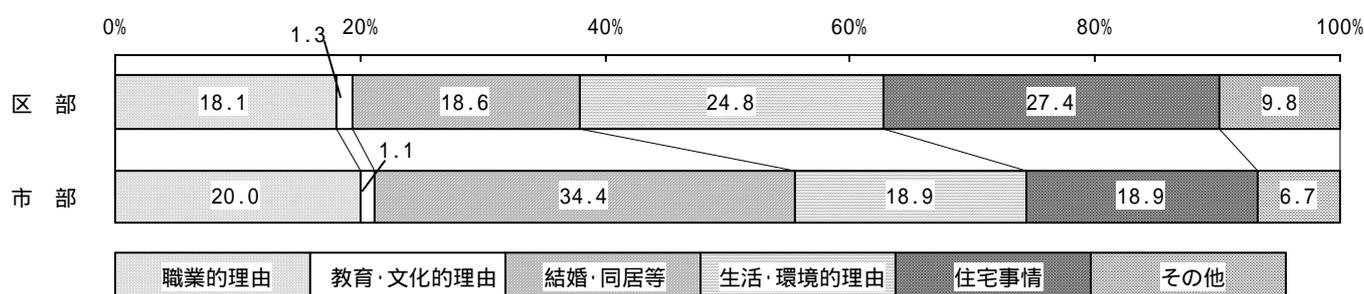
転出地（都内）別に転出理由をみると、区部で「住宅事情」（27.4%）、市部で「結婚・同居等」（34.4%）が、それぞれもっとも多くなっている。

「結婚・同居等」は、前回と比較すると市部で15.0ポイントも増加しているが、区部では逆に4.6ポイント減少している。

「生活・環境的理由」は、前回と比較すると区部と市部の両方とも増加しているが、特に区部で2倍の増加となっている。

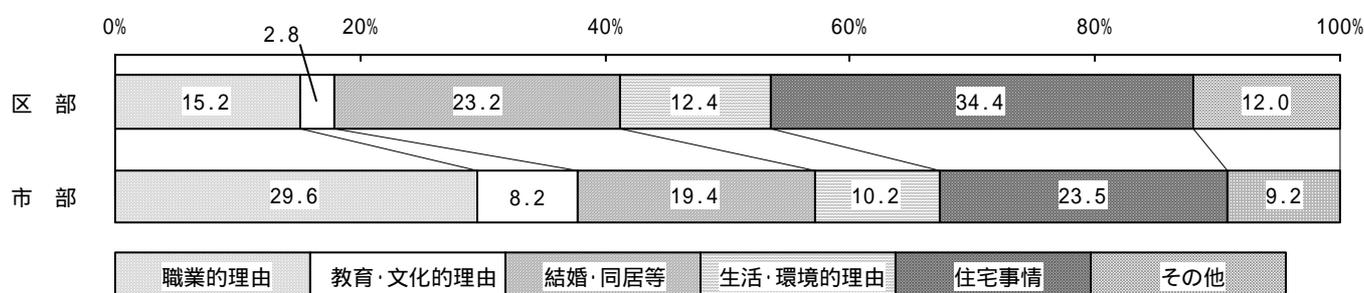
「住宅事情」は、前回と比べて区部で7.0ポイント、市部で4.6ポイントと両方とも減少している。（図 - 42、43）

図 - 42 転出地（都内）別転出理由（今回）



郡・島部については、回答なし

図 - 43 転出地（都内）別転出理由（前回）



郡・島部については、回答なし

(6) 男女別移動理由

転入

転入世帯主等の男女別の転入理由をみると、男性・女性とも「生活・環境的理由」の割合がもっとも多いが、前回と比べると男性が0.9ポイント増加、女性が3.0ポイントの減少と性別で異なっている。男性の順位は、前回と同様の結果になるが、女性では、「住宅事情」(19.9%)が6.1ポイント増加し、「職業的理由」と逆転した結果となっている。

(図 - 44、45)

図 - 44 男女別転入理由(男性)

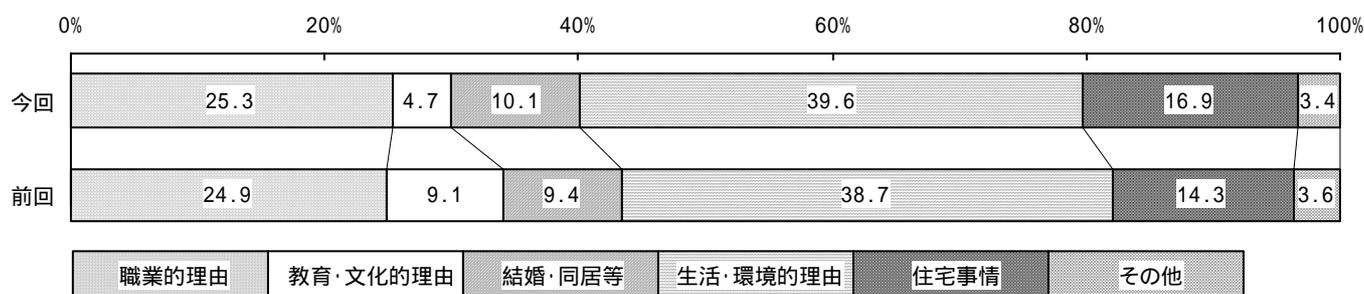
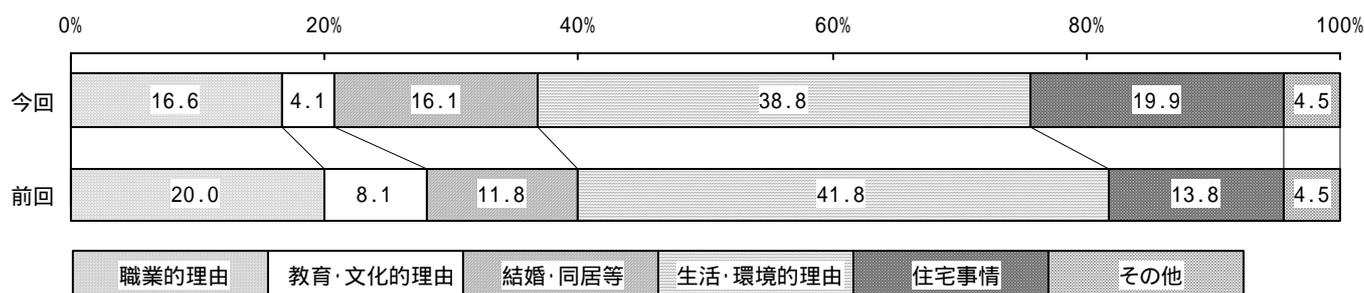


図 - 45 男女別転入理由(女性)



転出

転出世帯主等の男女別の転出理由をみると、男性は「職業的理由」(32.2%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」、「結婚・同居等」の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」で7.8ポイント増加、「住宅事情」で6.6ポイント減少している。女性は「結婚・同居等」(26.5%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」、「生活・環境的理由」の順となっている。前回と比較すると、「結婚・同居等」で3.8ポイント減少、逆に「生活・環境的理由」で11.3ポイント増加している。(図 - 46、47)

図 - 46 男女別転出理由(男性)

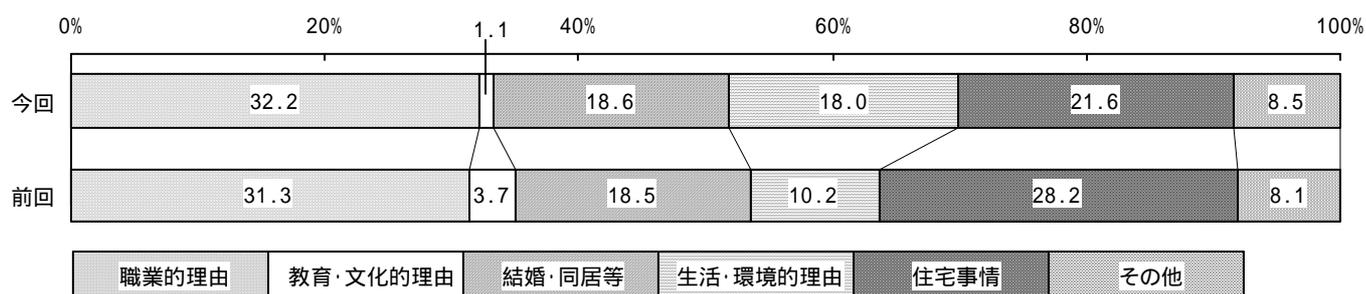
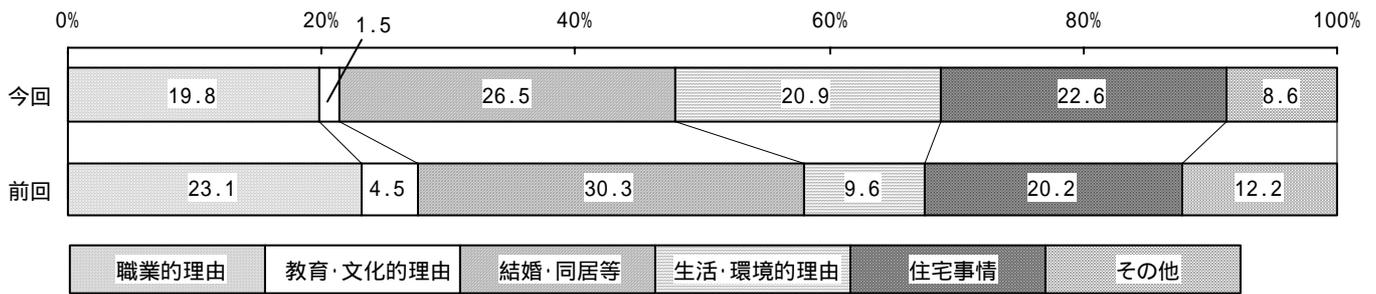


図 - 47 男女別転出理由（女性）



(7) 年齢階層別移動理由

転入

回答者の年齢構成をみると、25～34歳（46.2%）がもっとも多く、次いで15～24歳（19.9%）となっている。（図 - 9）

年齢階層別の転入理由をみると、すべての階層で「生活・環境的理由」の割合がもっとも多く、前回と比較すると、15～24歳の階層では、10.9ポイントの増加となっている。しかし、それ以外の階層については、前回よりも割合が減っている。

「職業的理由」は、15～24歳、25～34歳、45～54歳の3階層で2番目に高い割合で、それ以外の階層では3番目に高い割合となっている。

「結婚・同居等」は、65歳以上でもっとも多く、前回と比較すると13.4ポイントの増加となっている。

「住宅事情」は、前回と比較すると、65歳以上で16.2ポイントの減少となっている。

（図 - 48、49）

図 - 48 年齢階層別転入理由（今回）

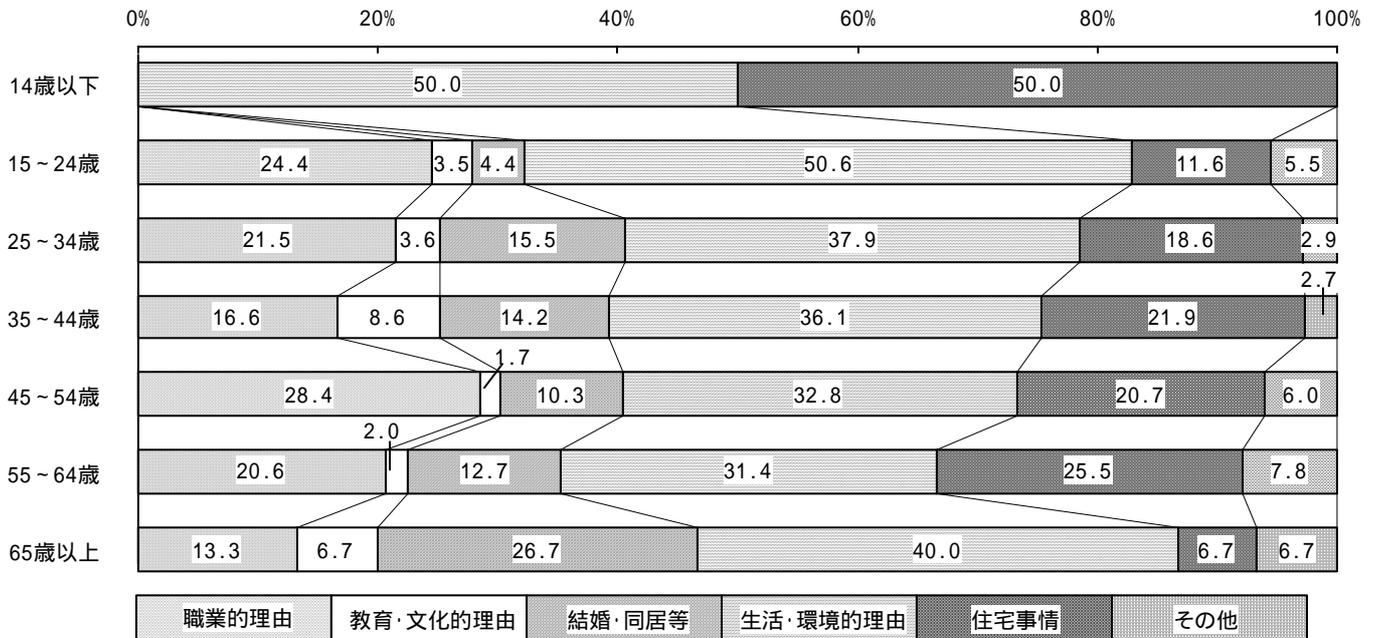
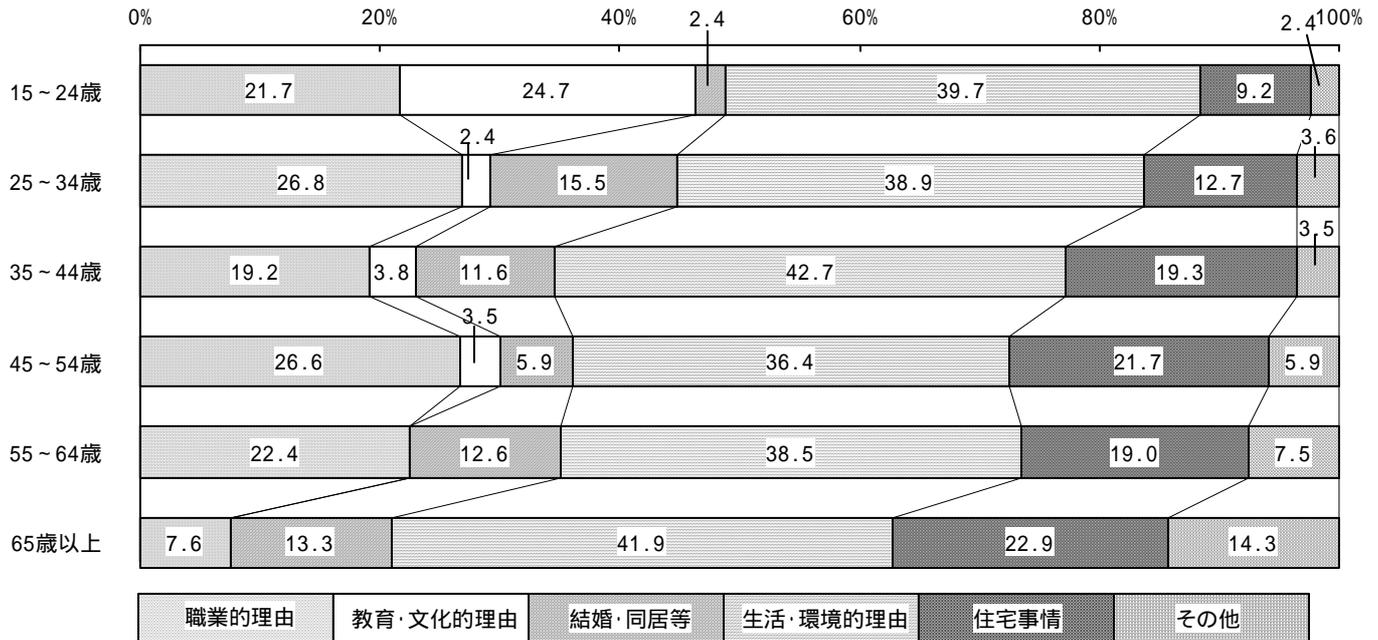


図 - 49 年齢階層別転入理由（前回）



転出

回答者の年齢構成をみると、25～34歳（49.7%）がもっとも多く、次いで15～24歳（16.7%）となっている。（図 - 9）

年齢階層別の転出理由をみると、「職業的理由」は、15～24歳（32.6%）がもっとも多くなっているが、前回と比較すると4.4ポイント減少している。

「結婚・同居等」は、25～34歳（27.9%）がもっとも多く、次いで35～44歳、15～24歳の順と前回と同じ順番になっている。

「生活・環境的理由」は、45～54歳以外で、前回よりもほぼ10ポイント以上増えている。

「住宅事情」は、55～64歳（40.0%）がもっとも多くなっているが、それ以外のすべての階層で前回よりも減少している。（図 - 50、51）

図 - 50 年齢階層別転出理由（今回）

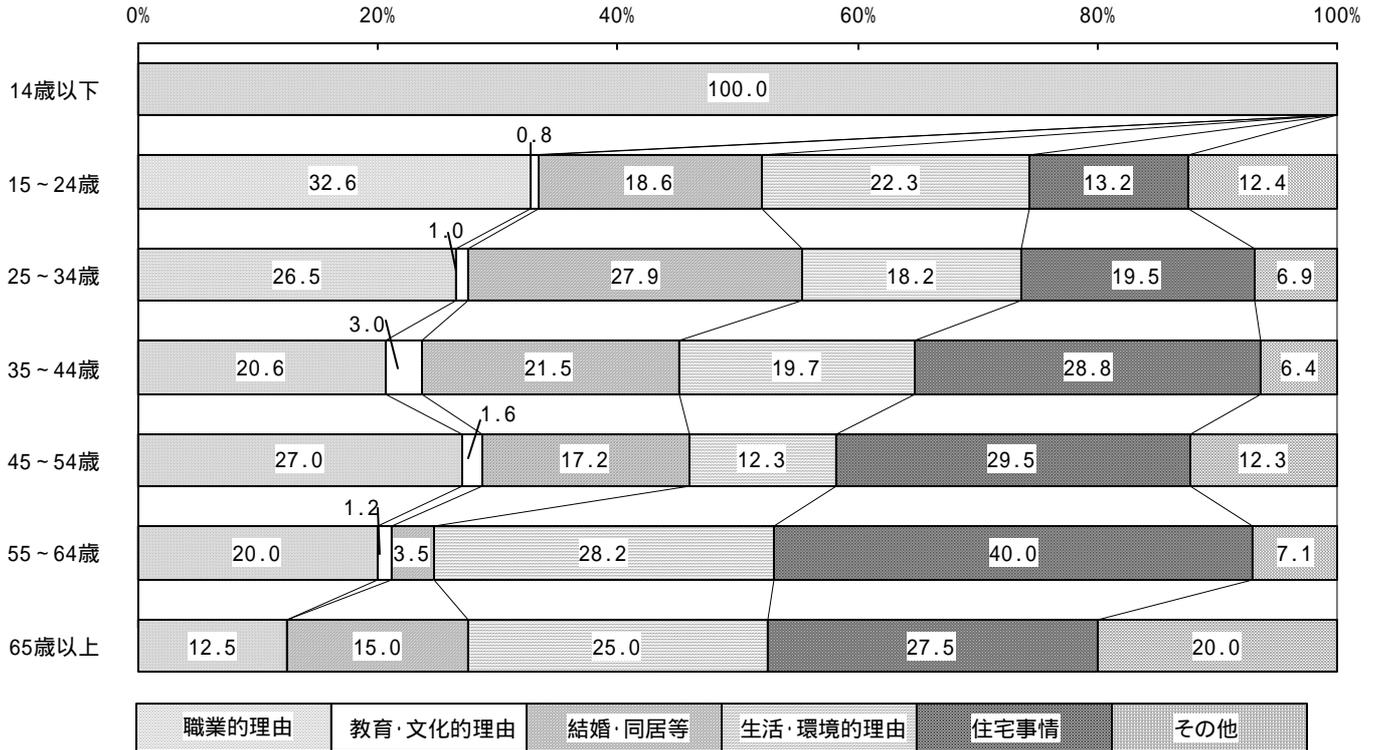
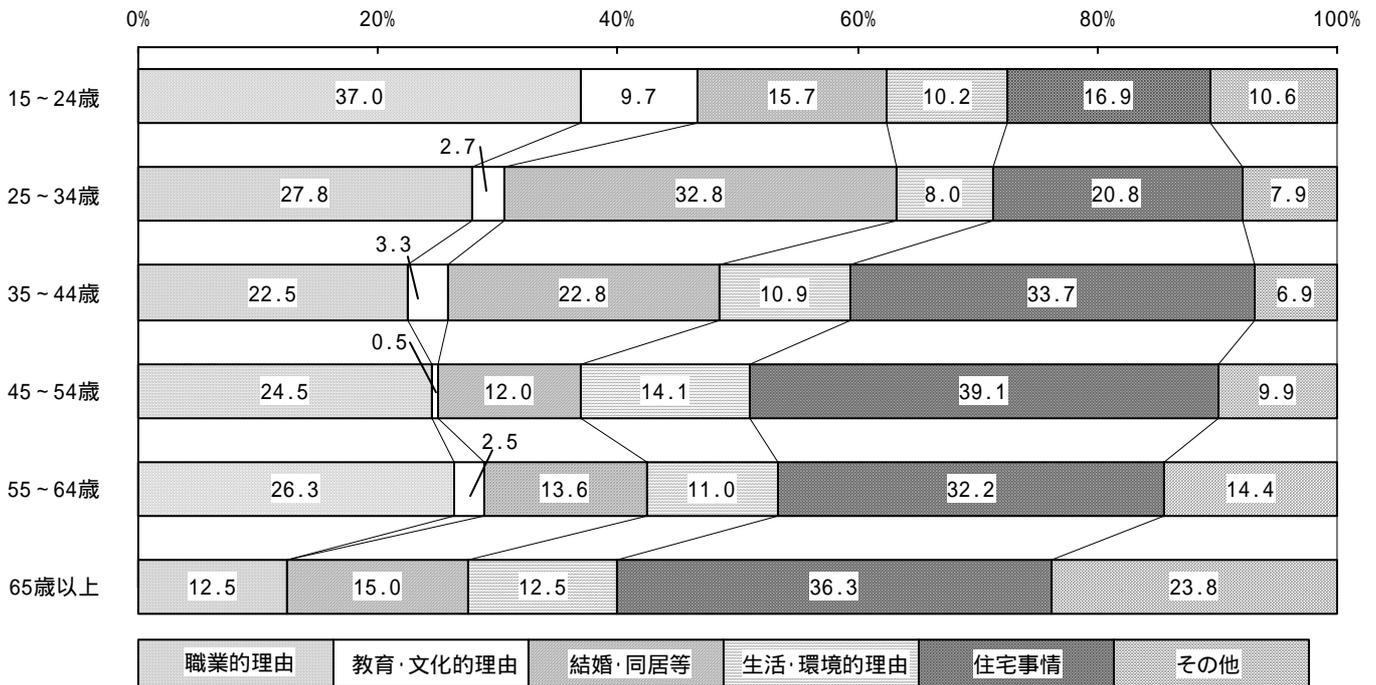


図 - 51 年齢階層別転出理由（前回）

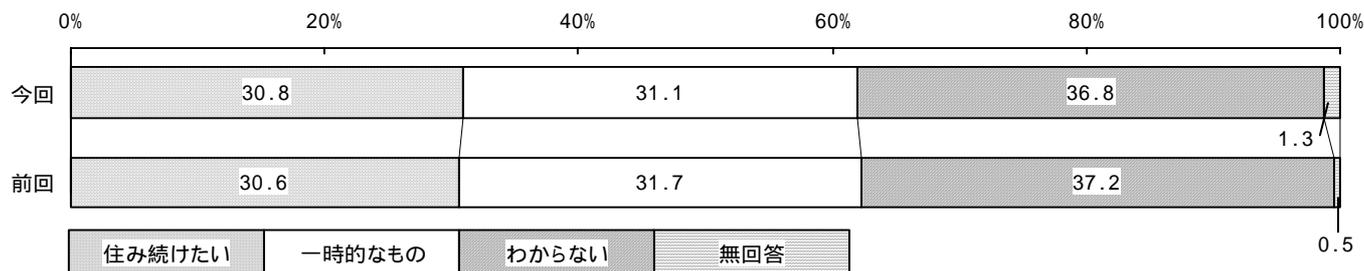


4) 定住志向

(1) 転入・転出別定住志向

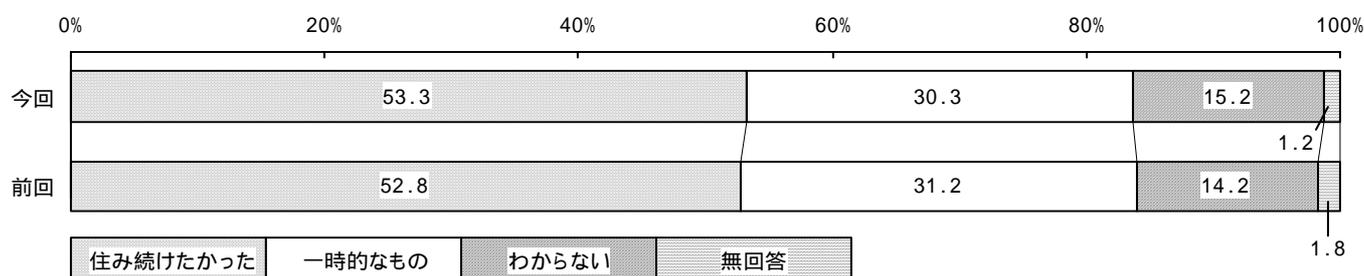
転入

図 - 52 定住志向(転入)



転出

図 - 53 定住志向(転出)



(2) 男女別定住志向

転入

転入者の定住志向を男女別にみると、男性は「わからない」、「一時的なものと考えている」、「ずっと住み続けたい」の順となっている。女性は「わからない」、「ずっと住み続けたい」、「一時的なものと考えている」の順となっており、前回と比較すると、男女とも同じ順番でそれぞれの割合もほとんど変わらず3分化している。(図 - 54、55)

図 - 54 男女別定住志向 転入(男性)

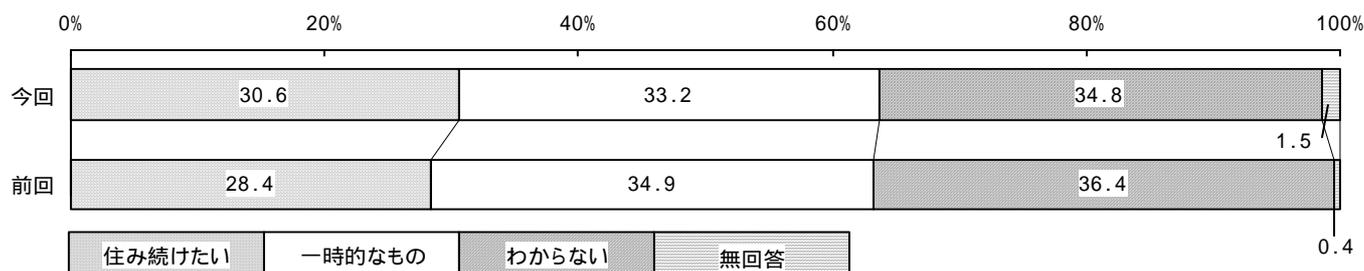
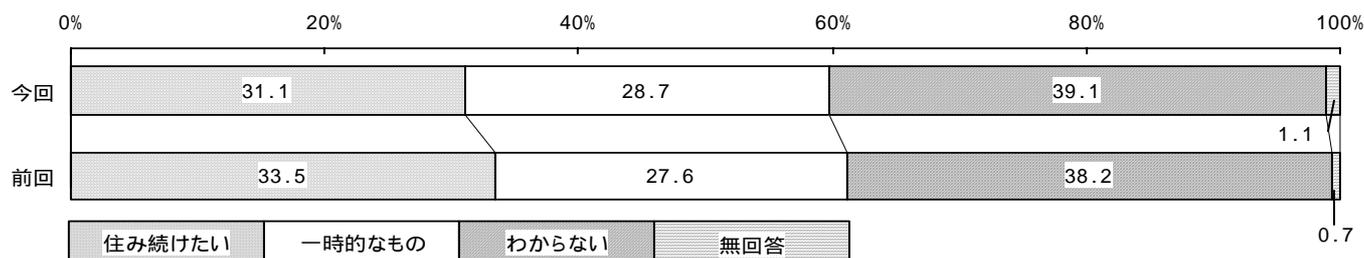


図 - 55 男女別定住志向 転入(女性)



転出

転出者の定住志向を男女別にみると、男女とも「ずっと住み続けたかった」、「一時的なものと考えていた」、「わからない」の順となっており、前回と同様の結果となっている。また、「一時的なものと考えていた」は、男女とも微減となっている。(図 - 56、57)

図 - 56 男女別定住志向 転出（男性）

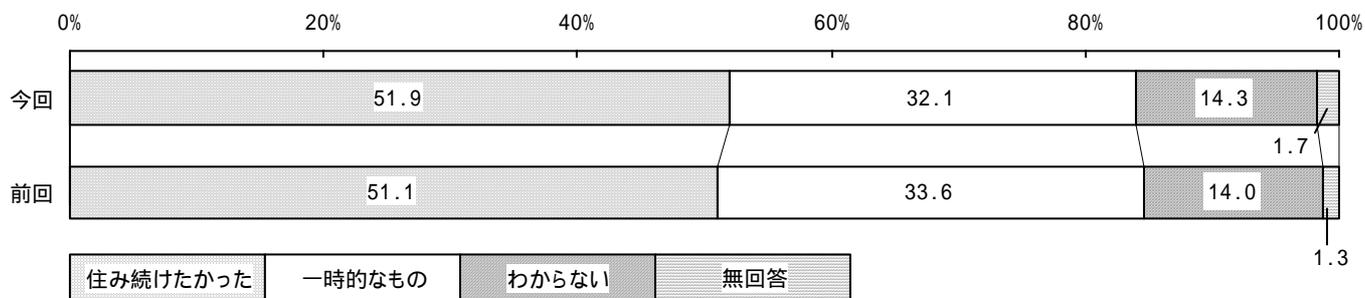
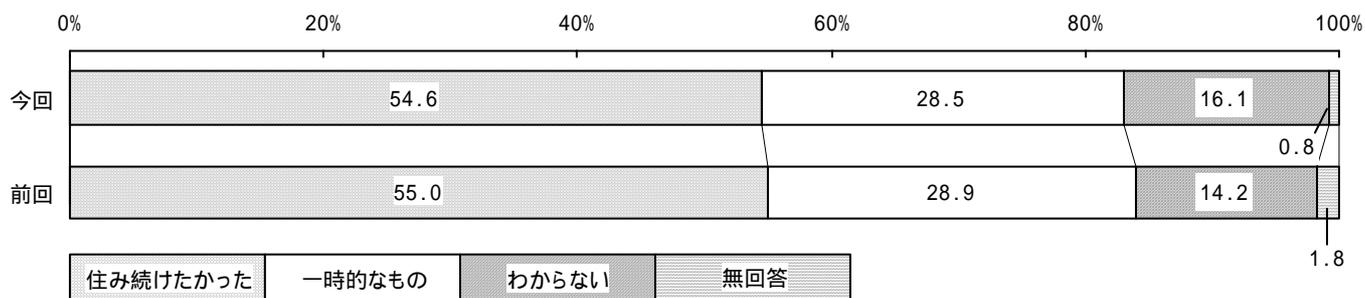


図 - 57 男女別定住志向 転出（女性）



(3) 年齢階層別定住志向

転入

転入者の定住志向を年齢階層別にみると、「ずっと住みたい」の割合は、65歳以上(76.2%)がもっとも多く、前回と同様、年齢が高くなるほど定住志向も高まる傾向にあるが、15歳~24歳を除くすべての階層について、「ずっと住みたい」は前回より減少している。(図 - 58、59)

図 - 58 年齢階層別定住志向 転入(今回)

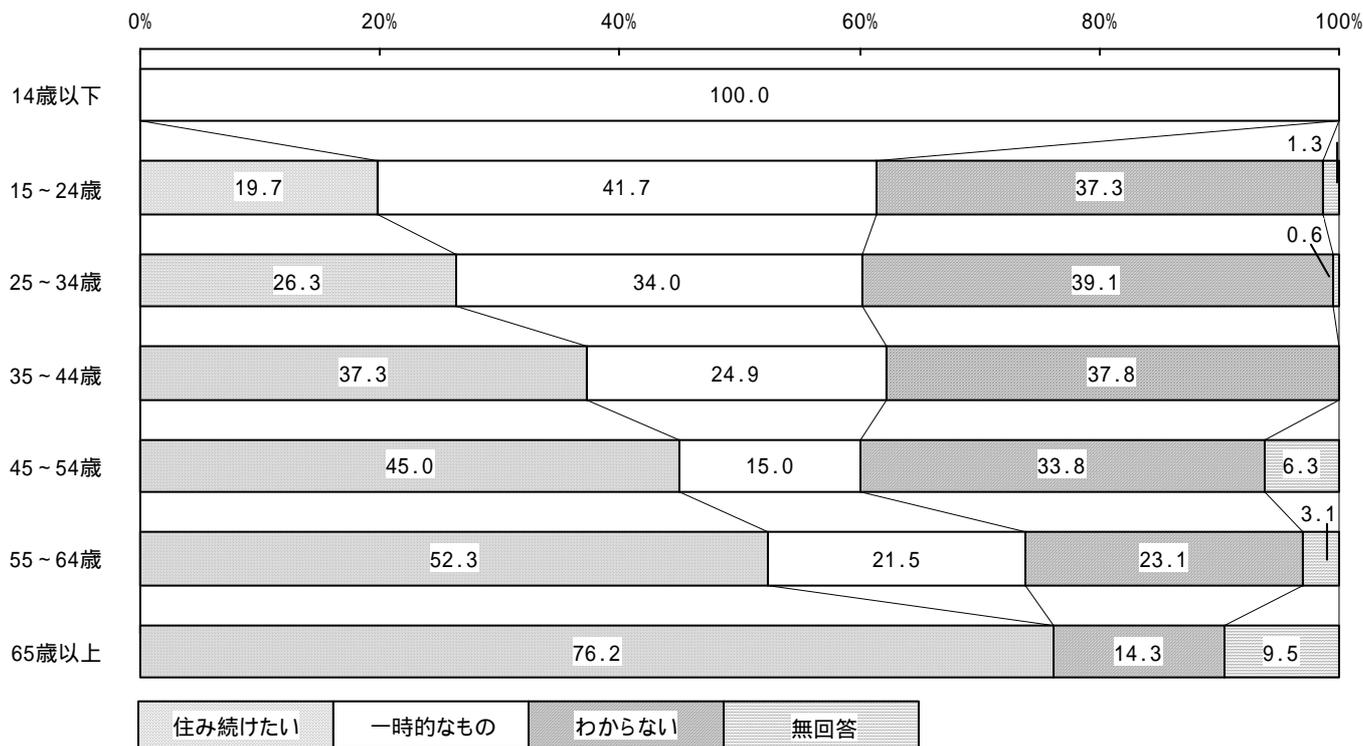
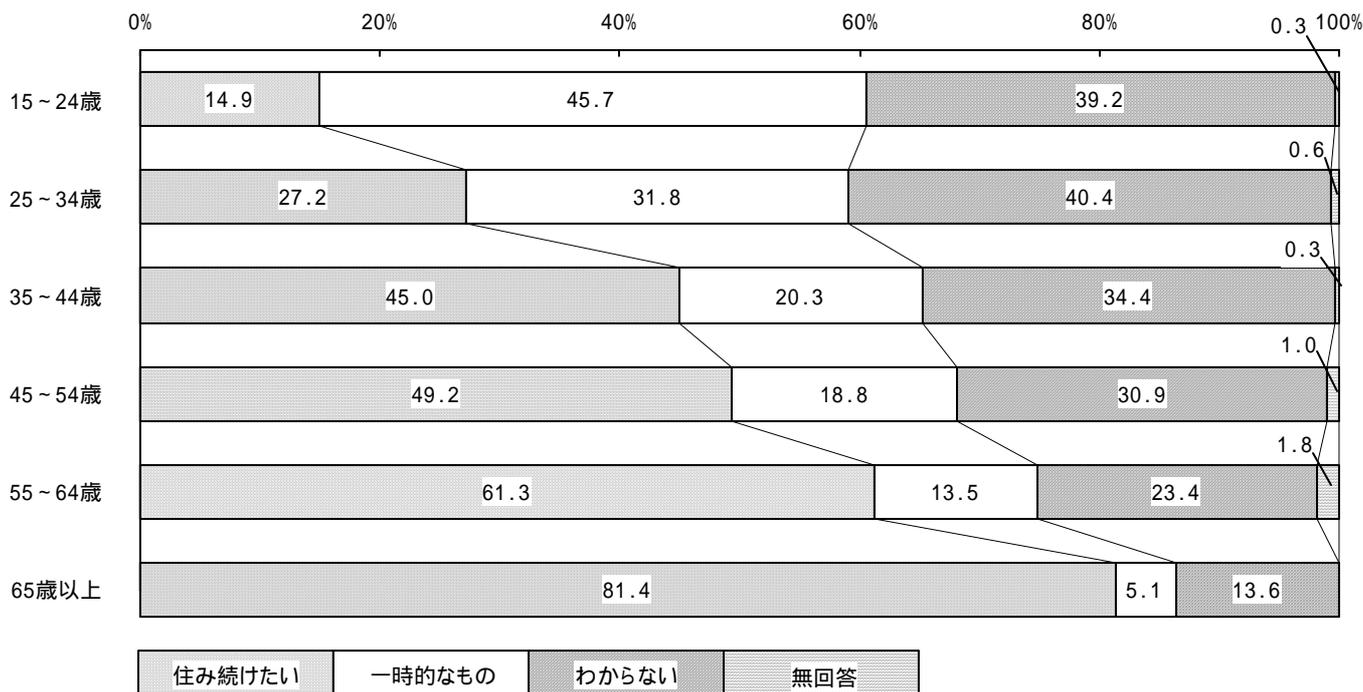


図 - 59 年齢階層別定住志向 転入(前回)



転出

転出者の定住志向を年齢階層別にみると、「ずっと住み続けたかった」は15～24歳を除くすべての階層でもっとも多くなっているが、前回と比較すると減少傾向となっている。また、「一時的なものと考えていた」の割合は、年齢が高くなるほど少なくなっている。(図-60、61)

図 - 60 年齢階層別定住志向 転出(今回)

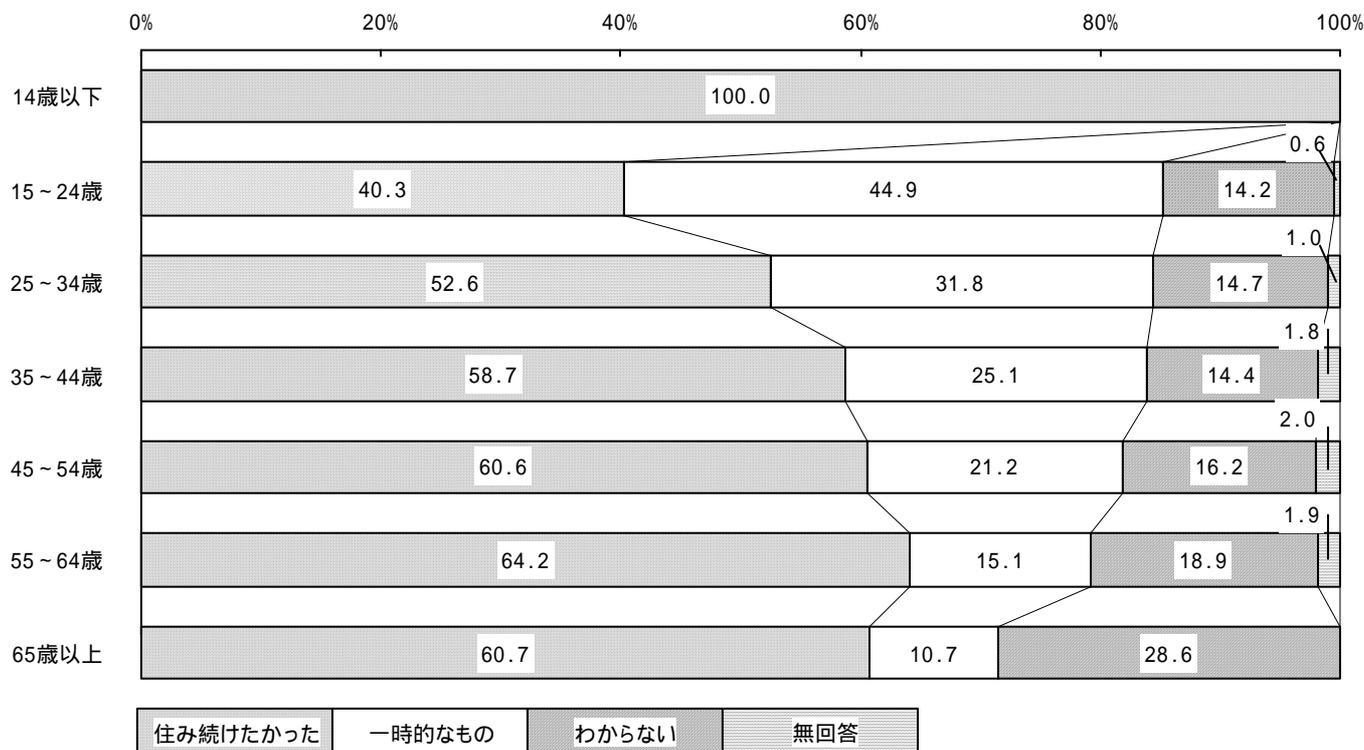
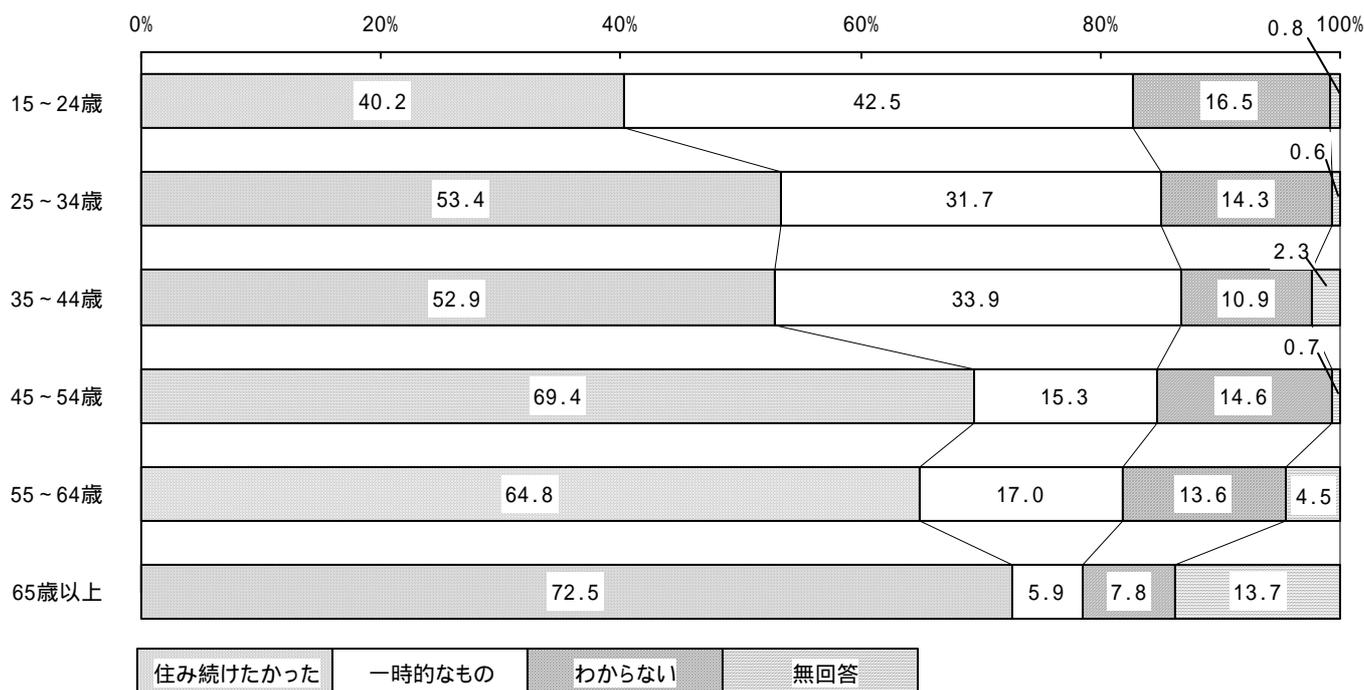


図 - 61 年齢階層別定住志向 転出(前回)

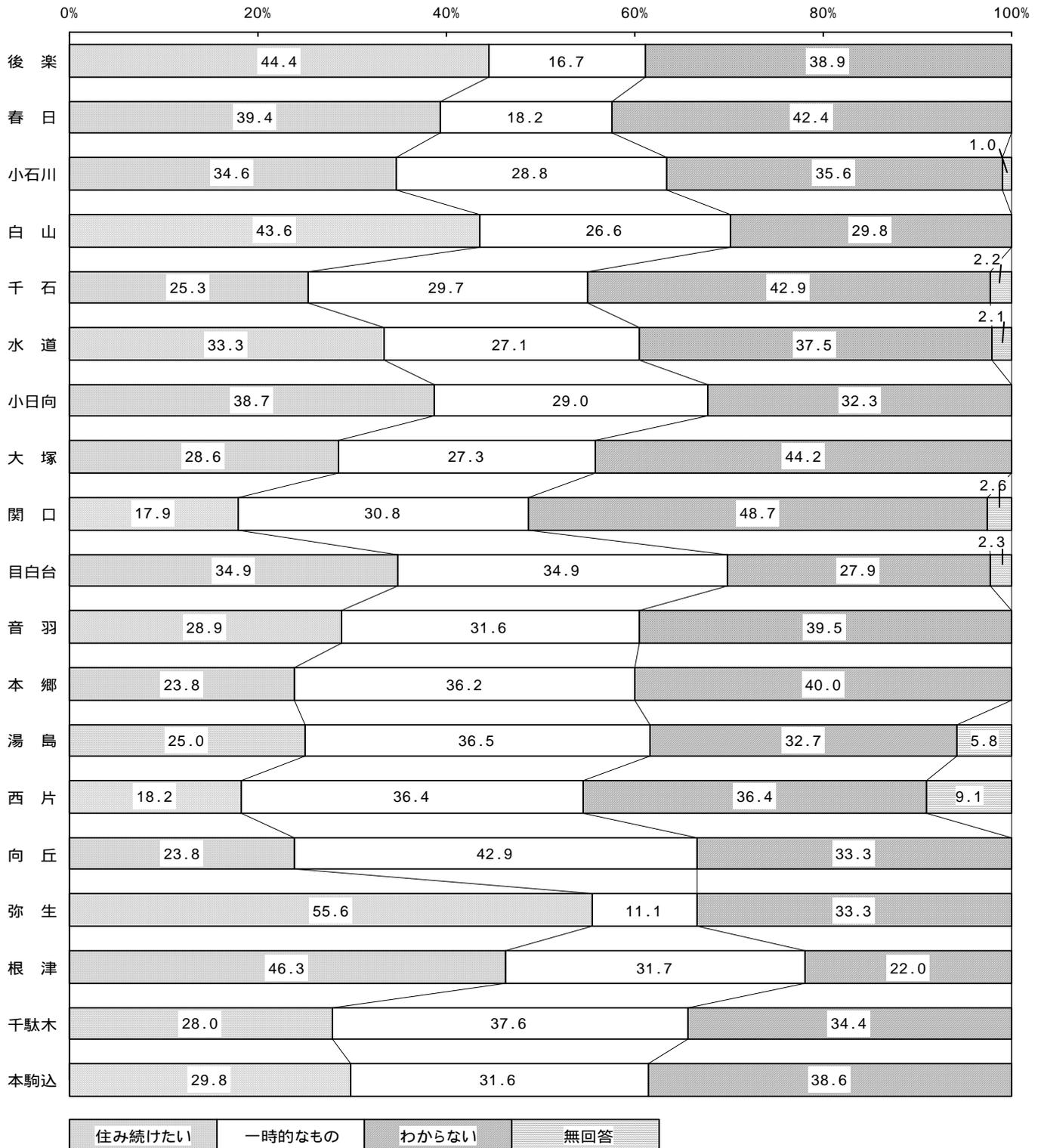


(4) 町名別定住志向

転入

転入者の定住志向を転入地(町名)別にみると、「ずっと住みたい」の割合は、弥生(55.6%)がもっとも多く、次いで根津(46.3%)、後楽(44.4%)の順となっている。「一時的なものと考えている」は、向丘(42.9%)がもっとも多く、次いで千駄木(37.6%)、湯島(36.5%)の順となっている。(図 - 62)

図 - 62 転入地(町名)別定住志向

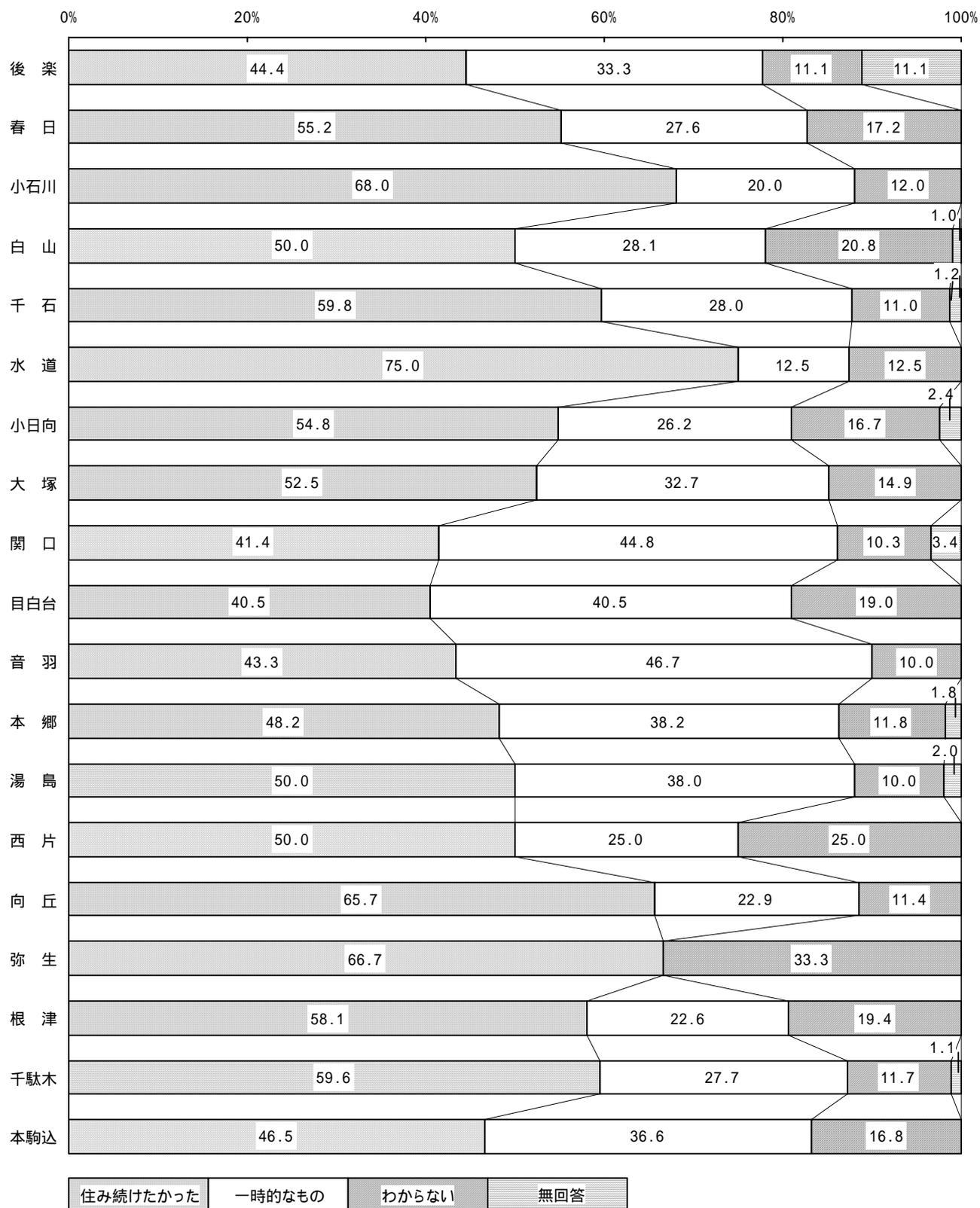


転出

転出者の定住志向を前住地（町名）別にみると、「ずっと住み続けたかった」の割合は水道（75.0%）がもっとも多く、次いで小石川（68.0%）、弥生（66.7%）の順となっている。

「一時的なものと考えていた」の割合は、音羽（46.7%）がもっとも多く、関口（44.8%）、目白台（40.5%）の順になっている。（図 - 63）

図 - 63 前住地（町名）別定住志向



(5) 定住志向と移動理由

転入

「ずっと住みたい」と回答した転入者の移動理由をみると、「生活・環境的理由」(37.4%)がもっとも多くなっているが、前回と比較して7.5ポイント減少している。次いで「住宅事情」(21.7%)、「結婚・同居等」(16.4%)の順となっており、「結婚・同居等」が前回より3.9ポイント増加して3番目に高い理由になっている。

「一時的なものと考えている」と回答した人の転入理由も「生活・環境的理由」(40.6%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(27.5%)、「住宅事情」(14.4%)の順となっている。前回と比較して、「住宅事情」が6.1ポイント増加して3番目に高い理由になっている。

(図 - 64、65)

図 - 64 定住志向別転入理由(今回)

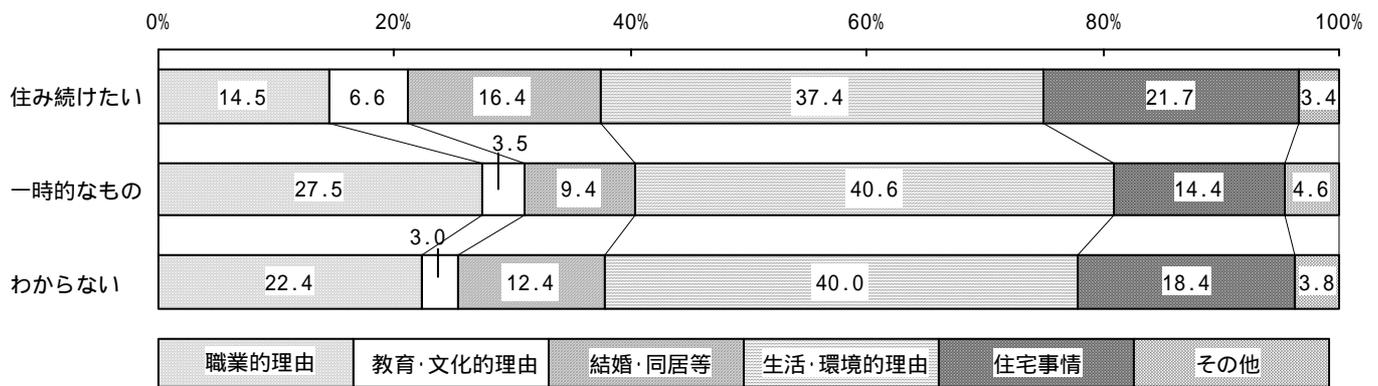
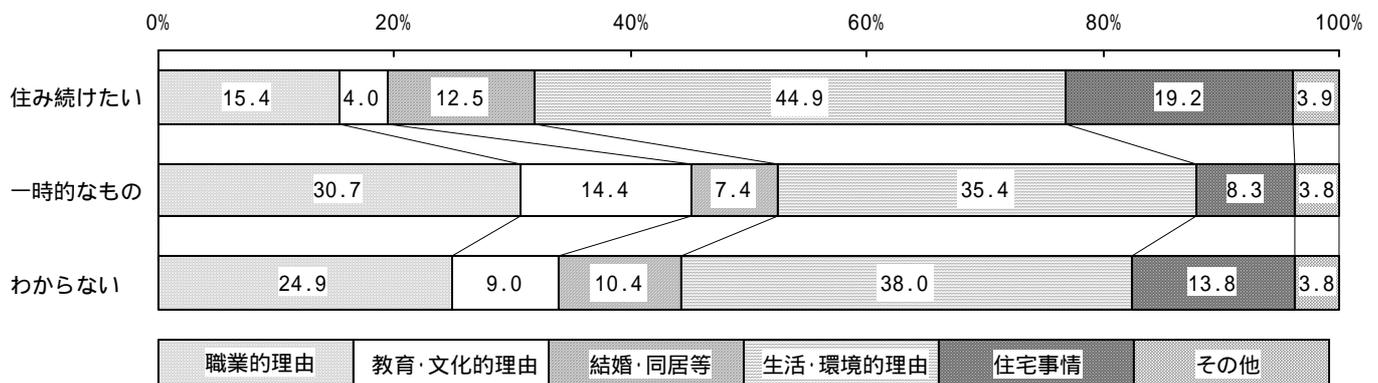


図 - 65 定住志向別転入理由(前回)



転出

「ずっと住み続けたかった」と回答した転出者の移動理由をみると、「職業的理由」(25.6%)、「結婚・同居等」(25.6%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(22.9%)の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が7.6ポイント増加となっている。

「一時的なものと考えていた」と回答した人の転出理由は、「職業的理由」(28.7%)がもっとも多く、次いで「生活・環境的理由」(25.4%)、「住宅事情」(20.3%)の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が13.3ポイント増加している。(図 - 66、67)

図 - 66 定住志向別転出理由（今回）

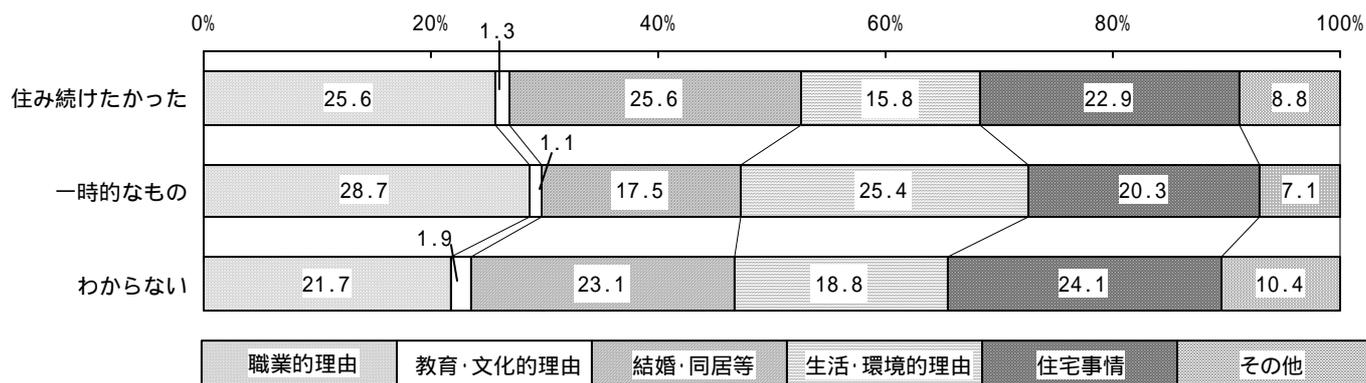
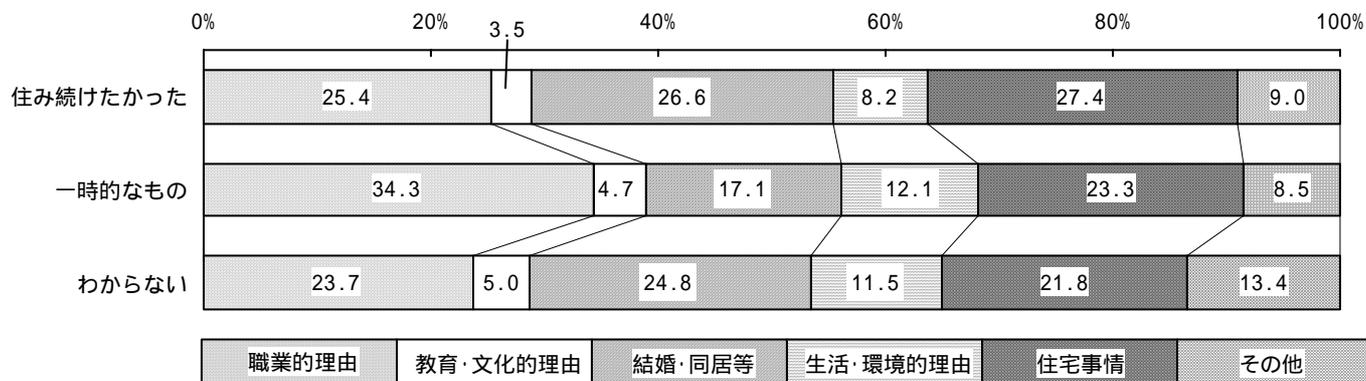


図 - 67 定住志向別転出理由（前回）



5) 居住環境と移動状況

(1) 住宅の種類

転入

転入者の転入地（文京区）での住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（57.2%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（20.7%）、「その他（寮・下宿等）」（10.2%）となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」が5.4ポイント増加し、「その他（寮・間借り・下宿等）」が8.4ポイント減少している。

また、前住地での住宅の種類でも、「民営の賃貸住宅」（40.9%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（32.4%）、「社宅・公務員住宅」（10.5%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（10.5%）となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」が3.8ポイント増加し、「持ち家」が3.7ポイント減少している。（図 - 68、69）

図 - 68 転入地（文京区）の住宅の種類（転入）

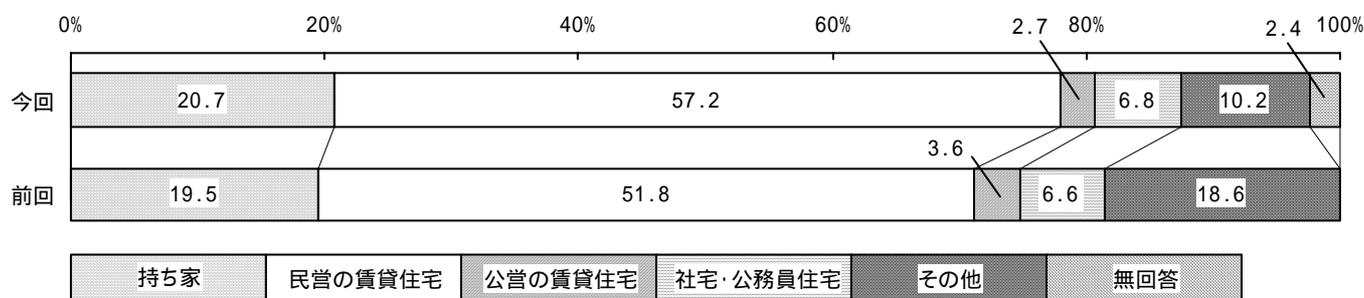
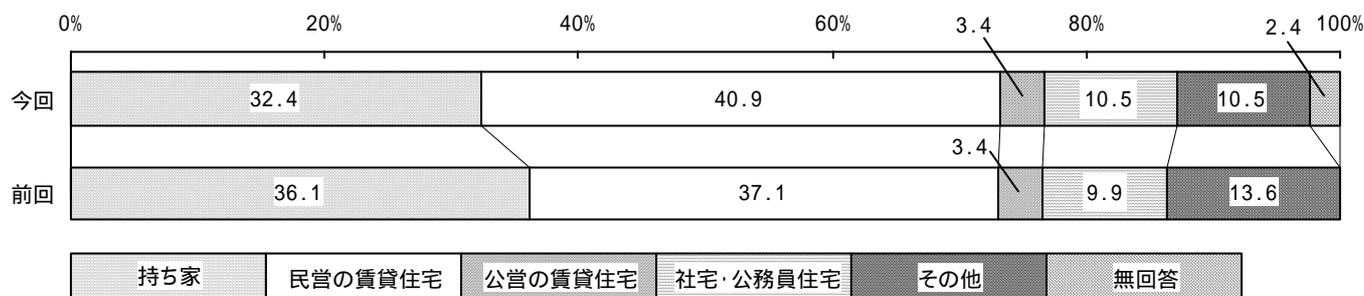


図 - 69 前住地の住宅の種類（転入）



転出

転出者の前住地（文京区）での住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（51.4％）がもっとも多く、次いで「持ち家」（20.4％）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（14.6％）の順となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」は 5.6 ポイント増え、「その他（寮・間借り・下宿等）」が 6.1 ポイント減っている。

また、転出地での住宅の種類でも、「民営の賃貸住宅」（47.4％）がもっとも多く、次いで「持ち家」（29.3％）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（8.2％）の順となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」は 5.8 ポイント増え、「その他（寮・間借り・下宿等）」が 4.3 ポイント減っている。（図 - 70、71）

図 - 70 前住地（文京区）の住宅の種類（転出）

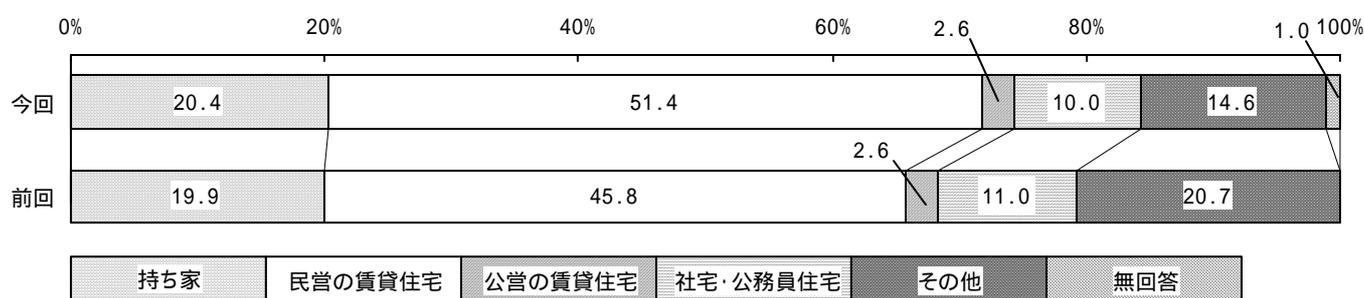
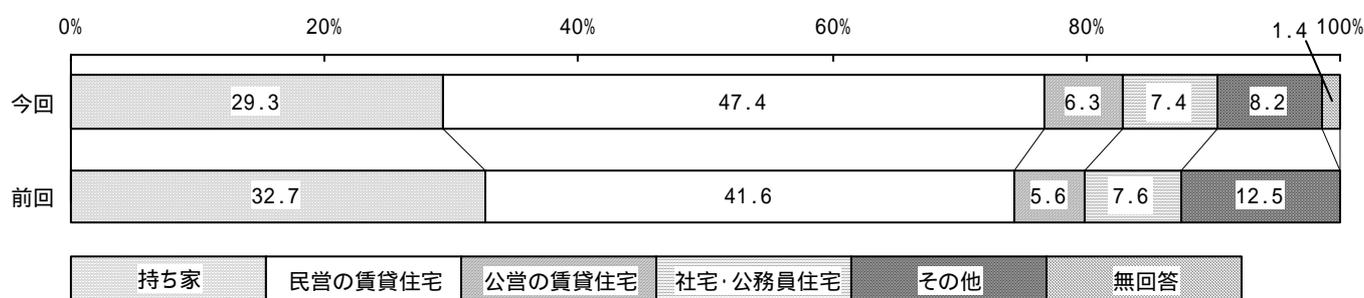


図 - 71 転出地の住宅の種類（転出）



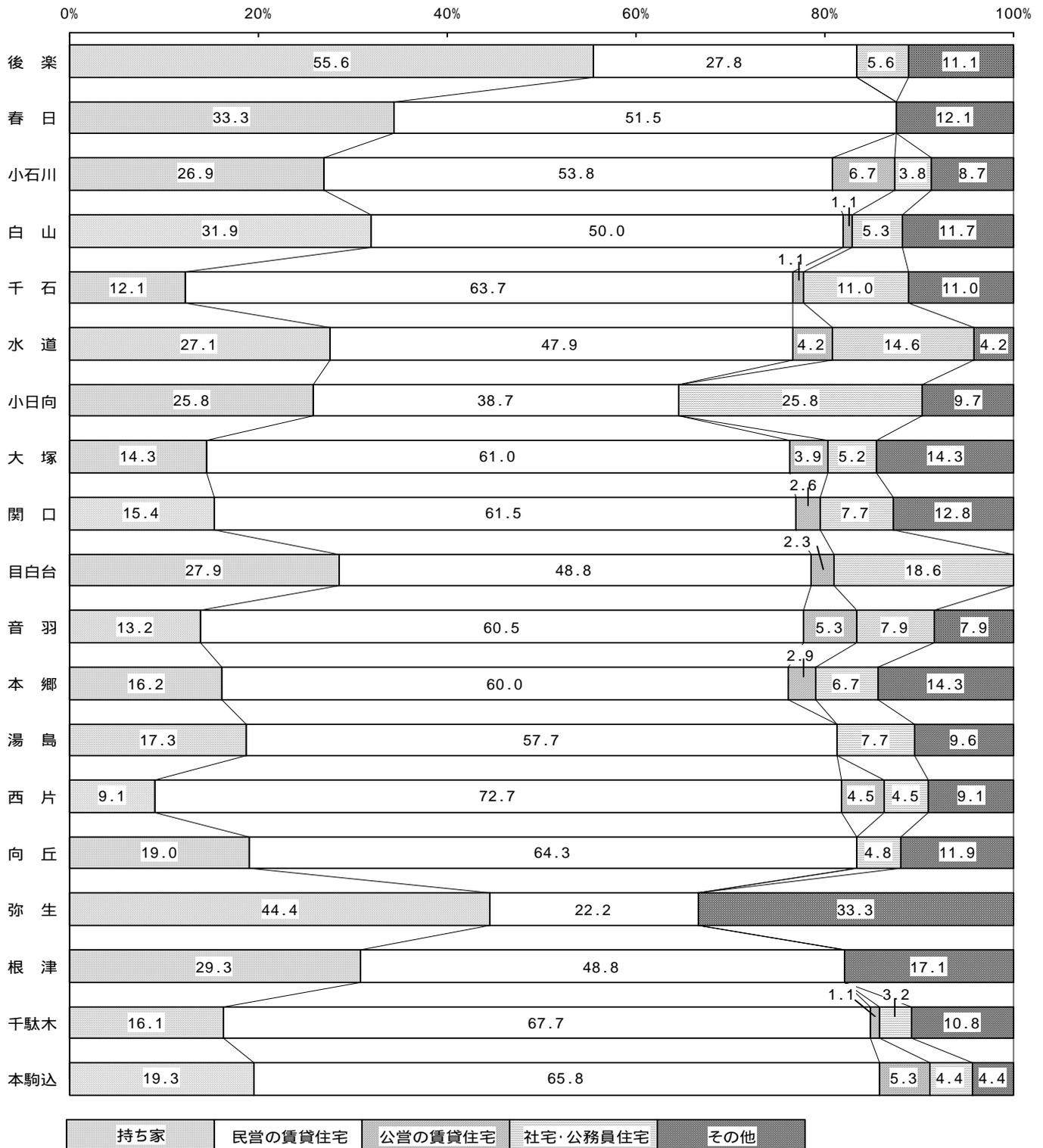
(2) 町名別の住宅の種類

転入

転入者の文京区での住宅の種類を転入地(町名)別にみると、「持ち家」は、後楽(55.6%)がもっとも多く、次いで弥生(44.4%)、春日(33.3%)の順となっている。

「民営の賃貸住宅」は、西片(72.7%)がもっとも多く、次いで千駄木(67.7%)、本駒込(65.8%)となっている(図 - 72)

図 - 72 転入地(町名)別住宅の種類

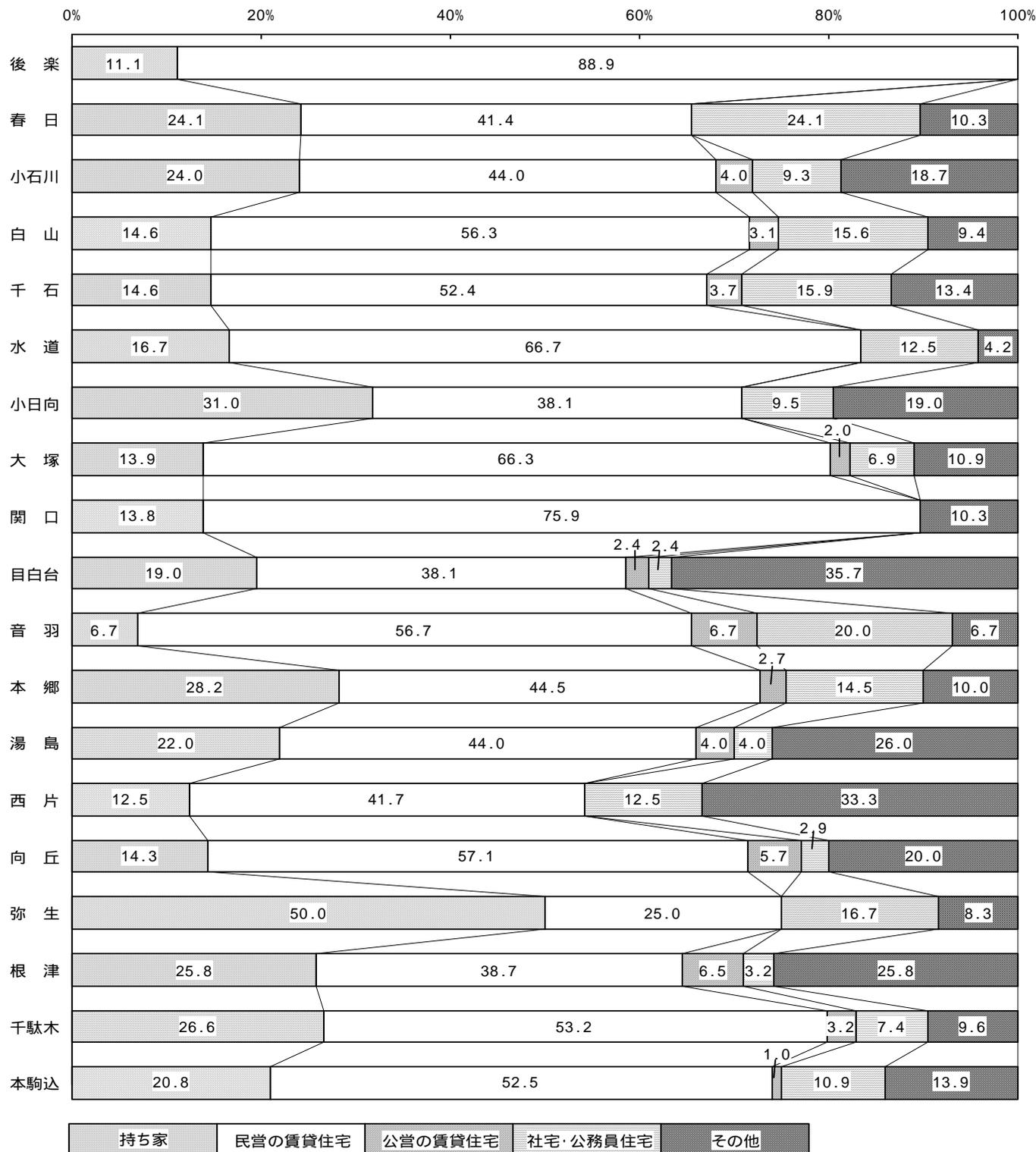


転出

転出者の文京区での住宅の種類を前住地（町名）別にみると、「民営の賃貸住宅」は、後楽（88.9%）がもっとも多く、次いで関口（75.9%）、水道（66.7%）の順になっている。

「持ち家」は、弥生（50.0%）がもっとも多く、次いで小日向（31.0%）、本郷（28.2%）の順になっている。（図 - 73）

図 - 73 前住地（町名）別住宅の種類（転出）



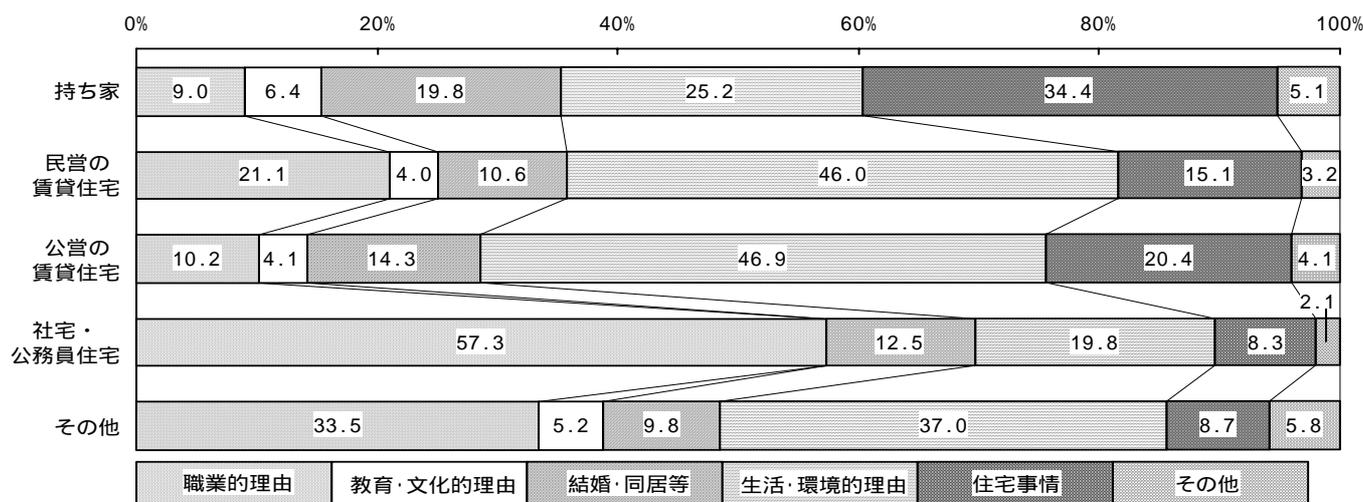
(3) 住宅の種類別移動理由

転入

転入地（文京区）での住宅の種類と転入理由の関係をみると、「持ち家」は、「住宅事情」（34.4%）を理由に転入した人がもっとも多く、次いで、「生活・環境的理由」（25.2%）、「結婚・同居等」（19.8%）となっており、前回と比べると、「住宅事情」が6.0ポイント、「結婚・同居等」が3.3ポイント増加し、「生活・環境的理由」が10.9ポイント減少している。

「民営の賃貸住宅」は、「生活・環境的理由」（46.0%）を理由に転入した人がもっとも多く、次いで「職業的理由」（21.1%）、「住宅事情」（15.1%）となっており、「住宅事情」が前回より3.5ポイント増加し3番目に高い理由となっている。（図 - 74）

図 - 74 住宅の種類別移動理由（転入）

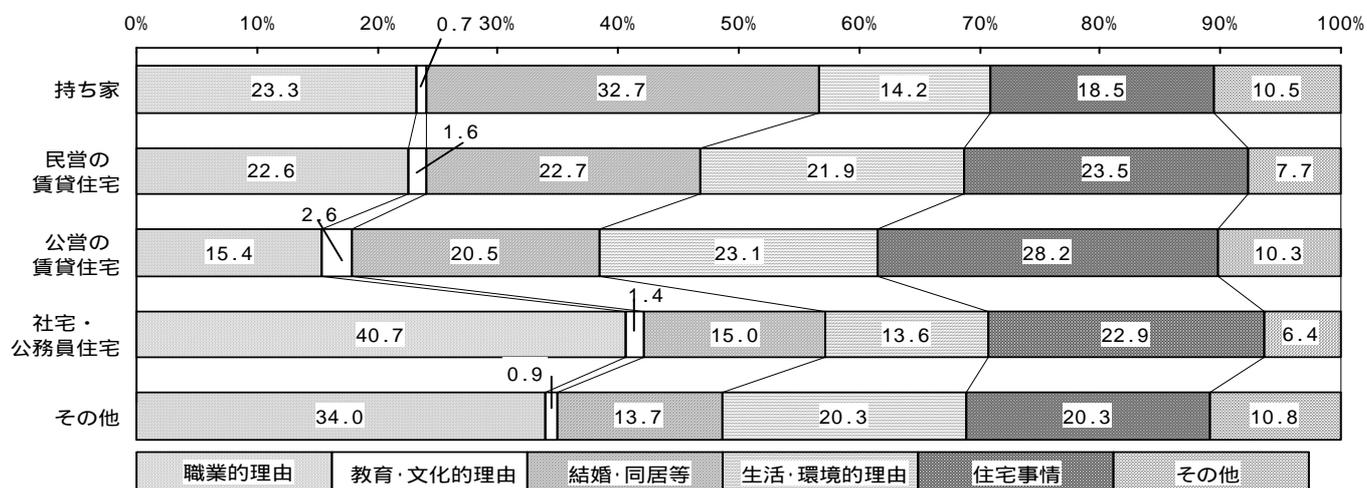


転出

転出者の前住地（文京区）での住宅の種類と転出理由の関係をみると、「持ち家」は「結婚・同居等」（32.7%）を理由に転出した人がもっとも多く、次いで「職業的理由」（23.3%）、「住宅事情」（18.5%）の順となっており、前回と比べると、「職業的理由」と「住宅事情」の順番が逆転した結果となっている。

「民営の賃貸住宅」は「住宅事情」（23.5%）を理由に転出した人がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（22.7%）、「職業的理由」（22.6%）となっており、前回と比べると、「生活・環境的理由」が10.0ポイント増加している。（図 - 75）

図 - 75 住宅の種類別移動理由（転出）



(4) 都内間移動

転入

都内間移動者の転入地(文京区)における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」(56.2%)がもっとも多く、次いで「持ち家」(24.4%)、「その他(寮・間借り・下宿等)」(9.4%)となっている。前回と比較すると、順番は変わっていないが、「その他(寮・間借り・下宿等)」が4.7ポイント減少している。

前住地(文京区外)における住宅の種類についても、「民営の賃貸住宅」(51.8%)がもっとも多く、次いで「持ち家」(19.9%)、「その他(寮・間借り・下宿等)」(12.9%)の順となっており、前回と同様の順番となっている。(表 - 11)

転出

都内への転出者の前住地(文京区)における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」(55.0%)がもっとも多く、次いで「持ち家」(18.2%)、「その他(寮・間借り・下宿等)」(14.9%)の順となっている。前回と比較すると、「その他(寮・間借り・下宿等)」が3.7ポイント減少し、「民営の賃貸住宅」が4.7ポイント増加している。

転出地(文京区外)における住宅の種類についても、前住地と同様に「民営の賃貸住宅」「持ち家」「その他(寮・間借り・下宿等)」の順となっている。前回と比較すると、「民営の賃貸住宅」が5.1ポイント増加している。(表 - 11)

移動前後の住宅の種類

転入者、転出者それぞれについての移動前後の住宅の種類を比較すると、転入者については、「持ち家」「民営の賃貸住宅」の割合が前住地(文京区外)より転入地(文京区内)で高くなっている。

転出者については、「持ち家」「民営の賃貸住宅」「公営の賃貸住宅」が前住地(文京区内)より転出地(文京区外)で高くなっている。(表 - 11)

表 - 11 移動世帯主の移動(都内間)前後の住宅の種類

(単位:件)

区 分	転 入								転 出							
	転入地(文京区内)				前住地(文京区外)				前住地(文京区内)				転出地(文京区外)			
	前回		今回		前回		今回		前回		今回		前回		今回	
	件数	構成比	件数	構成比												
総 数	1,143	100.0%	573	100.0%	1,143	100.0%	573	100.0%	823	100.0%	611	100.0%	823	100.0%	611	100.0%
持 ち 家	259	22.7%	140	24.4%	212	18.5%	114	19.9%	159	19.3%	111	18.2%	202	24.5%	132	21.6%
民営の賃貸住宅	612	53.5%	322	56.2%	600	52.5%	297	51.8%	414	50.3%	336	55.0%	417	50.7%	341	55.8%
公営の賃貸住宅	58	5.1%	19	3.3%	43	3.8%	25	4.4%	21	2.6%	19	3.1%	59	7.2%	40	6.5%
社宅・公務員住宅	53	4.6%	30	5.2%	97	8.5%	58	10.1%	76	9.2%	52	8.5%	44	5.3%	39	6.4%
そ の 他	161	14.1%	54	9.4%	191	16.7%	74	12.9%	153	18.6%	91	14.9%	101	12.3%	54	8.8%
無 回 答	-	-	8	1.4%	-	-	5	0.9%	-	-	2	0.3%	-	-	5	0.8%

(5) 住宅事情

転入

「住宅事情」を理由とした転入者は、18.3%となっており、前回14.2%から4.1ポイント増えている。(図 - 28)

前住地別にみると、関東地方が90.7%を占め、その内訳は区部が68.4%、東京都以外の関東6県(神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県、群馬県、茨城県)が22.4%で、前回と比較すると、区部は0.8ポイント減少、市部が3.6ポイント増加し、6県が2.9ポイント減少している。(表 - 12)

転出

「住宅事情」を理由とした転出者は、22.1%となっており、前回の25.0%から2.9ポイント減少している。(図 - 29)

転出地別にみると、関東地方が全体の92.1%を占め、その内訳は区部が72.4%、6県が21.8%、市部が5.8%となっている。前回と比較すると、関東地方全体では、2.6ポイントの減少、市部で0.7ポイント増加している。(表 - 12)

表 - 12 住宅事情を転入・転出の理由とした者の内訳
(単位：件)

地 域 区 分	住宅事情を理由とした者							
	転 入				転 出			
	前 回		今 回		前 回		今 回	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
総 数	533	100.0%	335	100.0%	473	100.0%	318	100.0%
関 東	483	90.6%	304	90.7%	448	94.7%	293	92.1%
東京都	361	74.8%	236	77.6%	352	78.5%	229	78.2%
区 部	334	69.2%	208	68.4%	329	73.4%	212	72.4%
市 部	27	5.6%	28	9.2%	23	5.1%	17	5.8%
郡・島部	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6 県	122	25.3%	68	22.4%	96	21.4%	64	21.8%

(6) 生活環境

転入

「生活・環境的理由」を理由とした転入者は、39.2%となっており、前回の39.7%から0.5ポイント減少している。(図 - 28)

前住地別にみると、関東地方が全体の86.4%を占め、その内訳は区部が54.3%、6県が34.6%、市部が11.1%となっており、前回と比べると6県が3.7ポイント減少している。(表 - 13)

転出

「生活・環境的理由」を理由とした転出者は、19.4%となっており、前回の9.9%から9.5ポイント増加している。(図 - 29)

転出地別にみると、関東地方が全体の 90.7%を占め、その内訳は区部が 75.6%、6 県が 17.7%、市部が 6.7%となっており、前回と比べると、区部が 6.4 ポイント増加し、6 県が 7.3 ポイント減少している。(表 - 13)

表 - 13 生活・環境的理由を転入・転出の理由とした者の内訳
(単位：件)

地域区分	生活環境を理由とした者							
	転入				転出			
	前回		今回		前回		今回	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
総数	1,492	100.0%	719	100.0%	188	100.0%	280	100.0%
関東	1,281	85.9%	621	86.4%	172	91.5%	254	90.7%
東京都	790	61.7%	406	65.4%	129	75.0%	209	82.3%
区部	682	53.2%	337	54.3%	119	69.2%	192	75.6%
市部	108	8.4%	69	11.1%	10	5.8%	17	6.7%
郡・島部	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6 県	491	38.3%	215	34.6%	43	25.0%	45	17.7%

6) 就業状況と移動理由

(1) 転入

転入世帯主等の就業状況をみると、勤め人(69.6%)、学生(12.3%)、その他(8.5%)、自営業(8.1%)となっており、勤め人が前回より6.6ポイント増加し、学生が8.1ポイント減少している。(図 - 20)

就業状況別の転入理由をみると、勤め人は「生活・環境的理由」(37.6%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(22.6%)、「住宅事情」(19.5%)となっている。

学生は、「生活・環境的理由」(61.9%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(14.4%)、「住宅事情」(9.4%)となっている。(図 - 76、77)

図 - 76 就業状況別移動理由 転入(今回)

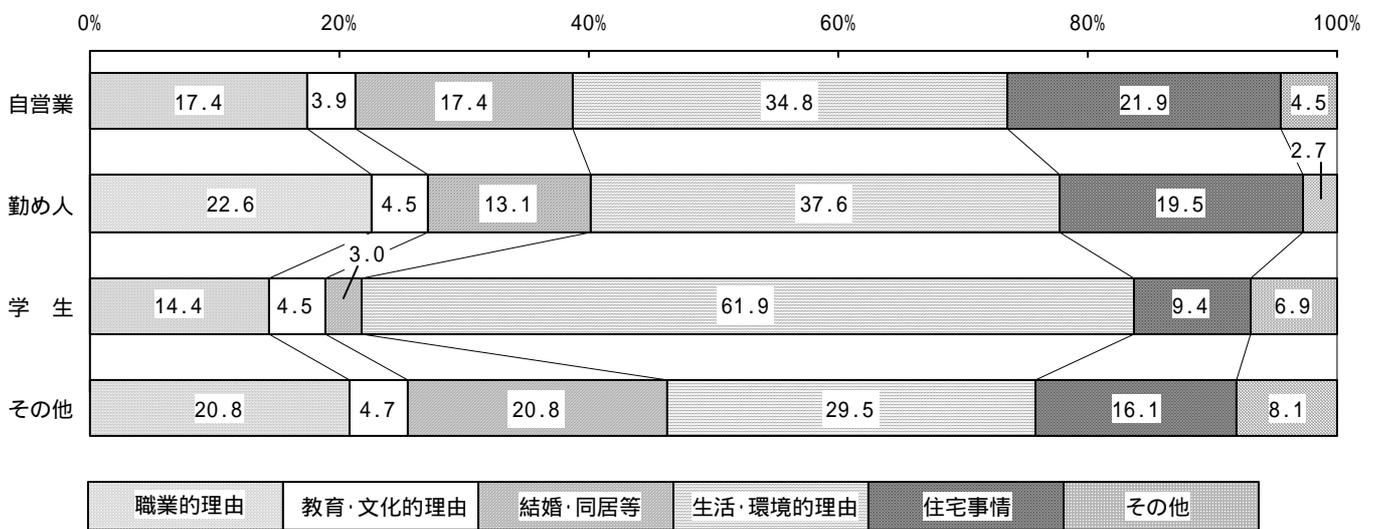
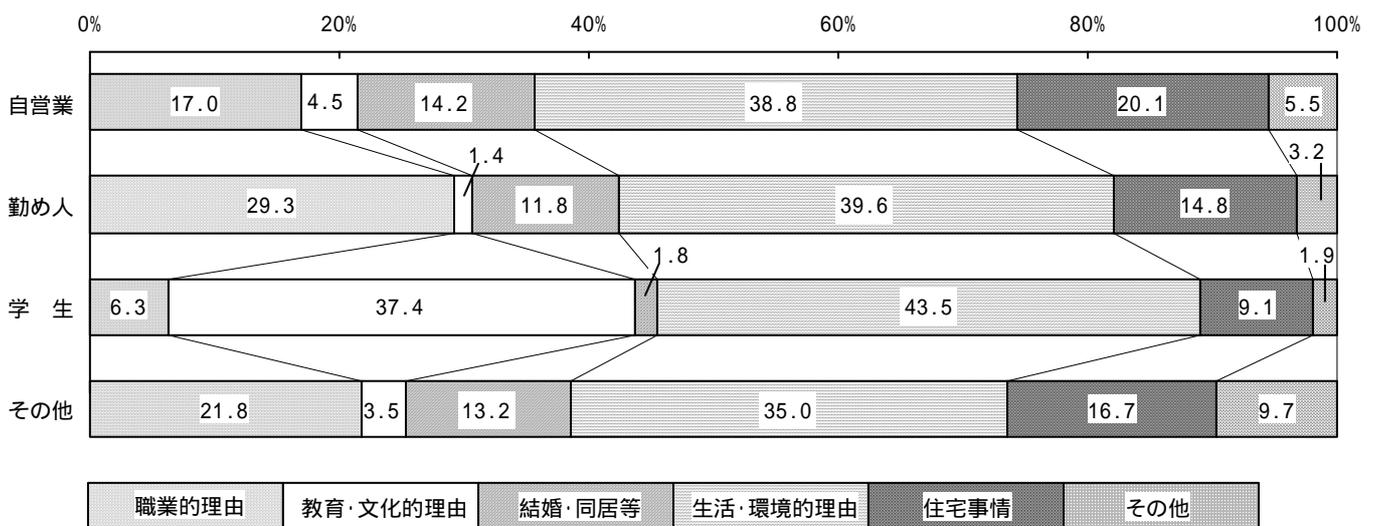


図 - 77 就業状況別移動理由 転入(前回)



(2) 転出

転出世帯主等の就業状況を見ると、勤め人(66.8%)、自営業(11.0%)、学生(10.6%)、その他(9.4%)となっており、前回とほぼ同じ割合になっている。(図 - 21)

就業者の転出理由をみると、勤め人は「職業的理由」(27.5%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(22.8%)、「住宅事情」(21.9%)の順となっている。

自営業は「住宅事情」(26.6%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(24.9%)、「職業的理由」(19.5%)と続いているが、前回と比較して「住宅事情」は9.5ポイント減っている。

(図 - 78、79)

図 - 78 就業状況別移動理由 転出(今回)

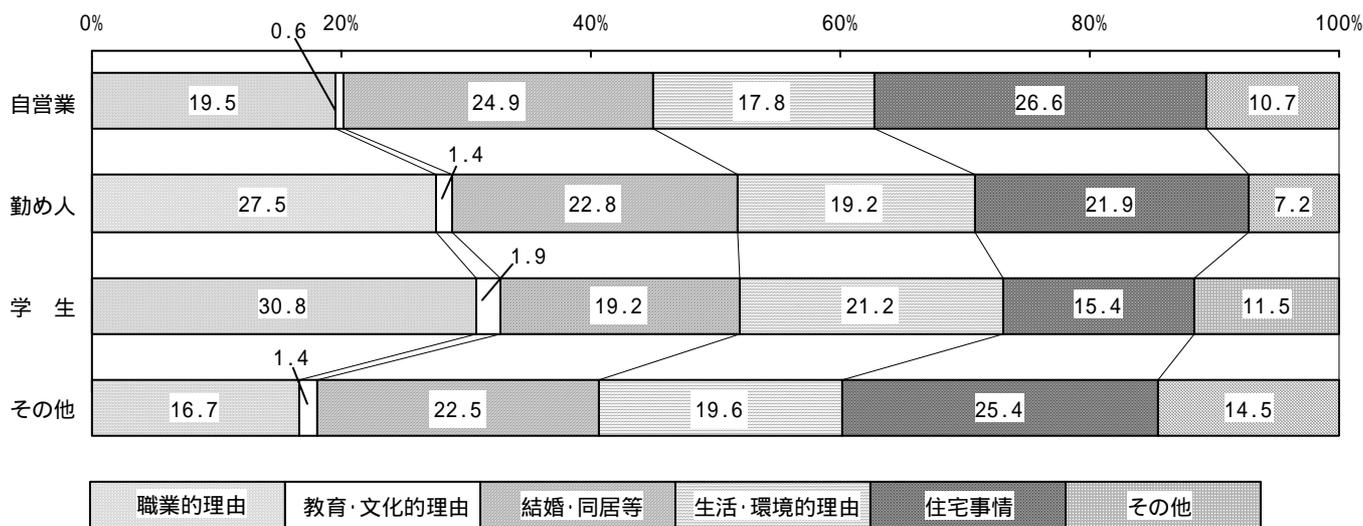
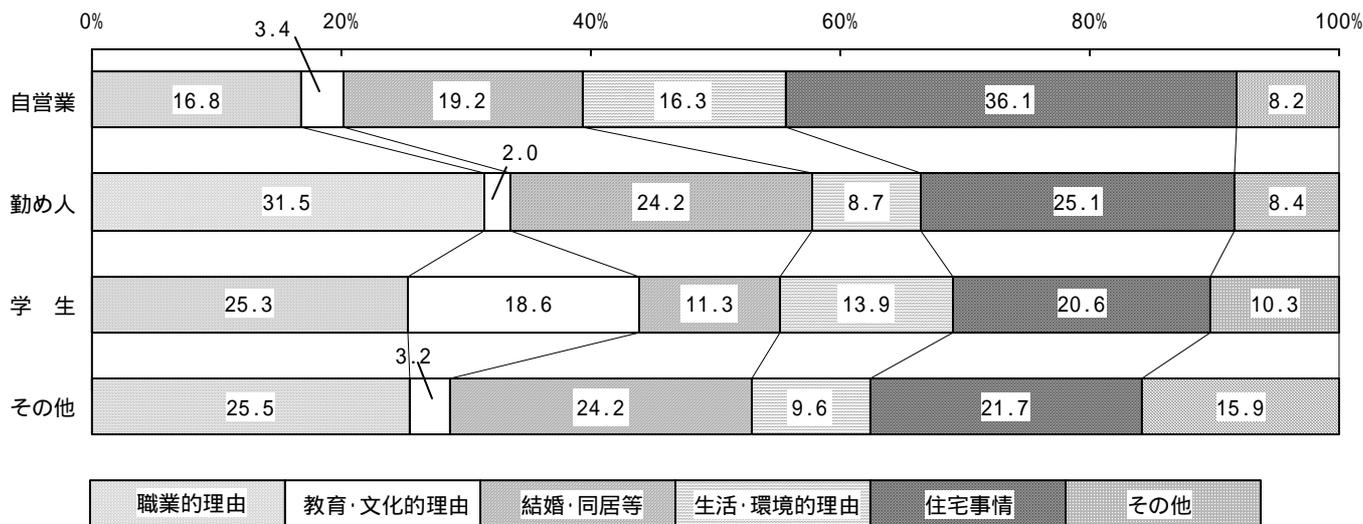


図 - 79 就業状況別移動理由 転出(前回)



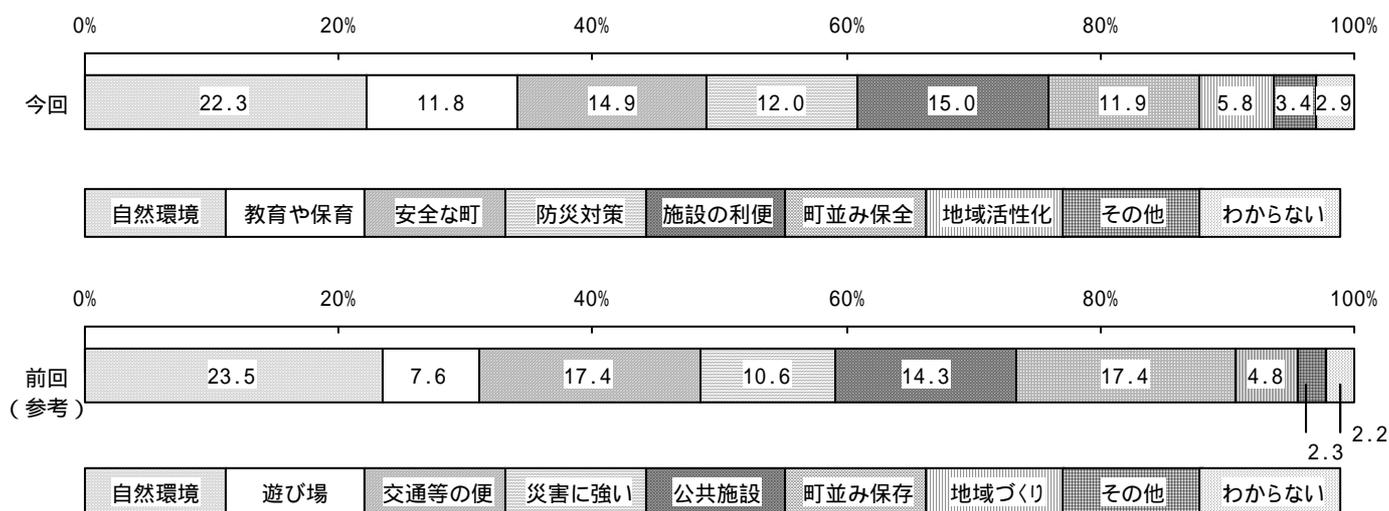
7) 施策要望

(1) 転入・転出別施策要望

転入

転入者の施策要望をみると、「自然環境をよくすること」(22.3%) がもっとも多く、次いで「文化施設等を利用しやすくすること」(15.0%)、「安全に暮らせるまちにすること」(14.9%)と続いている。(図 - 80)

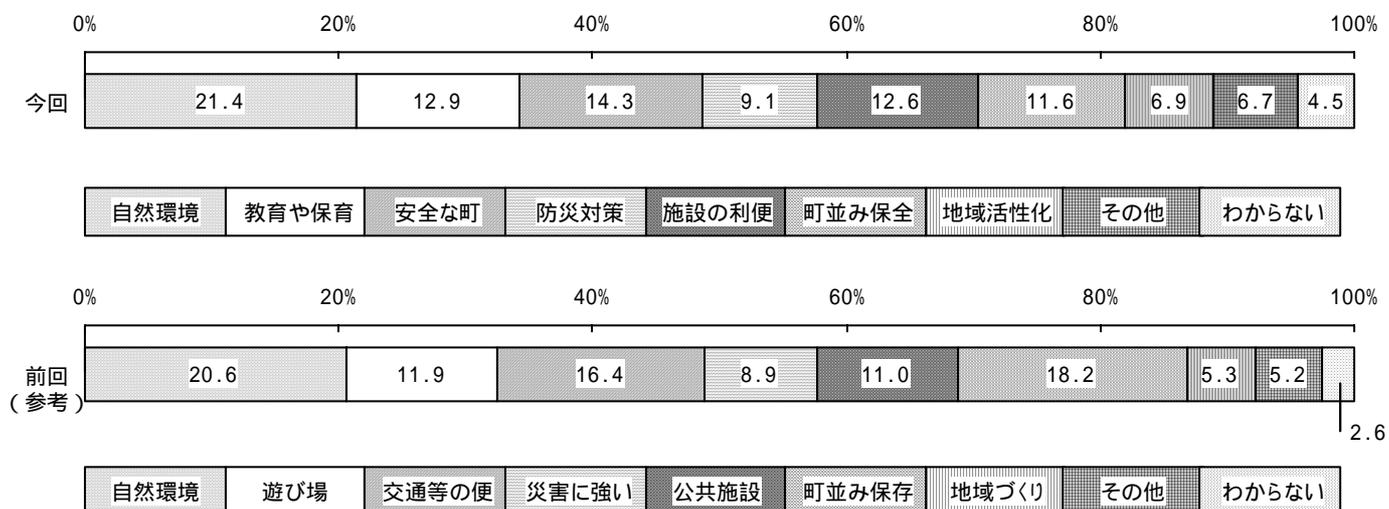
図 - 80 施策要望(転入)



転出

転出者の施策要望をみると、転入者と同様に「自然環境をよくすること」(21.4%) がもっとも多く、次いで「安全に暮らせるまちにすること」(14.3%)、「教育や保育を充実させること」(12.9%)の順となっている。前回と比較すると、転入者と同様に「自然環境」がもっとも多いことは変わらないが、「町並みなどの保全(町並みの保存)」が6.6ポイント減少している。(図 - 81)

図 - 81 施策要望(転出)



(2) 男女別施策要望

転入

転入者の施策要望を男女別にみると、男女とも「自然環境をよくすること」がもっとも多く、以下男性では「文化施設等を利用しやすくすること」(16.0%)、「町並みなどの保全」(13.8%)、女性は「安全に暮らせるまちにすること」(16.5%)、「文化施設等を利用しやすくすること」(13.9%)となっている。(図 - 82、83)

図 - 82 男女別施策要望 転入(男性)

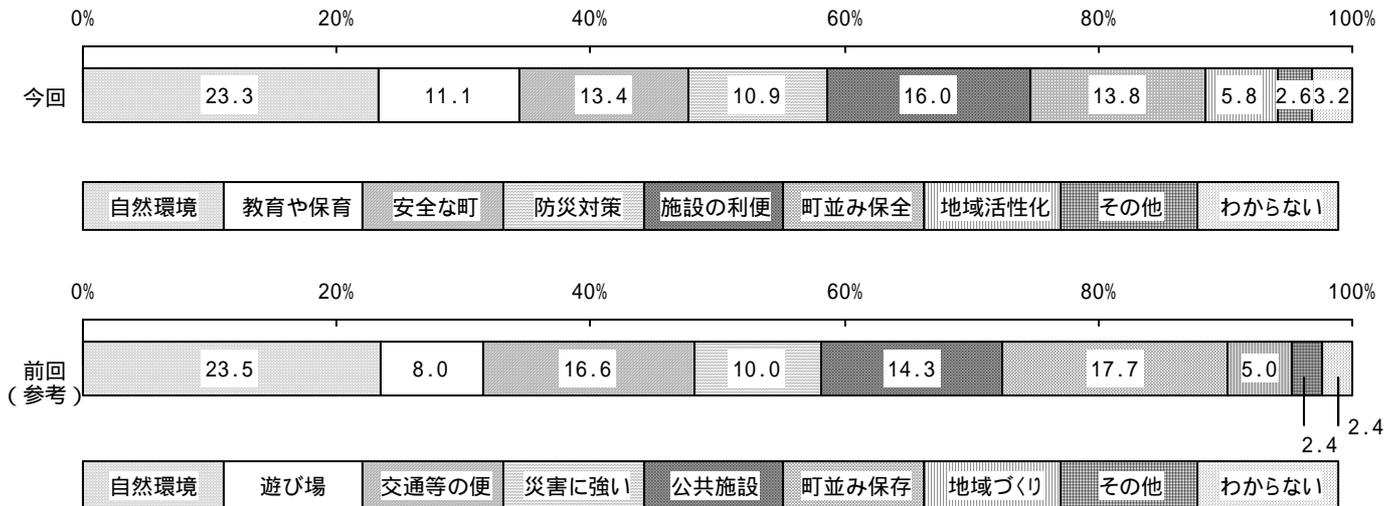
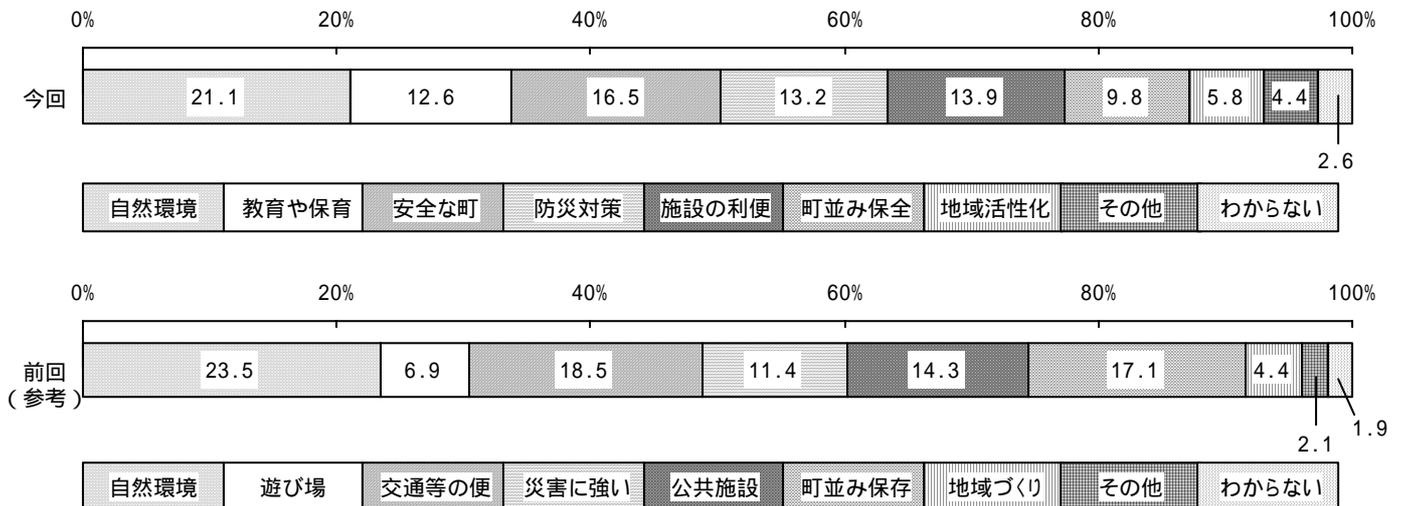


図 - 83 男女別施策要望 転入(女性)



転出

転出者の施策要望を男女別にみると、男女とも「自然環境をよくすること」がもっとも多く、以下男性では「文化施設等を利用しやすくすること」、「安全に暮らせるまちにすること」、女性は「安全に暮らせるまちにすること」、「教育や保育を充実させること」となっている。(図 - 84、85)

図 - 84 男女別施策要望 転出（男性）

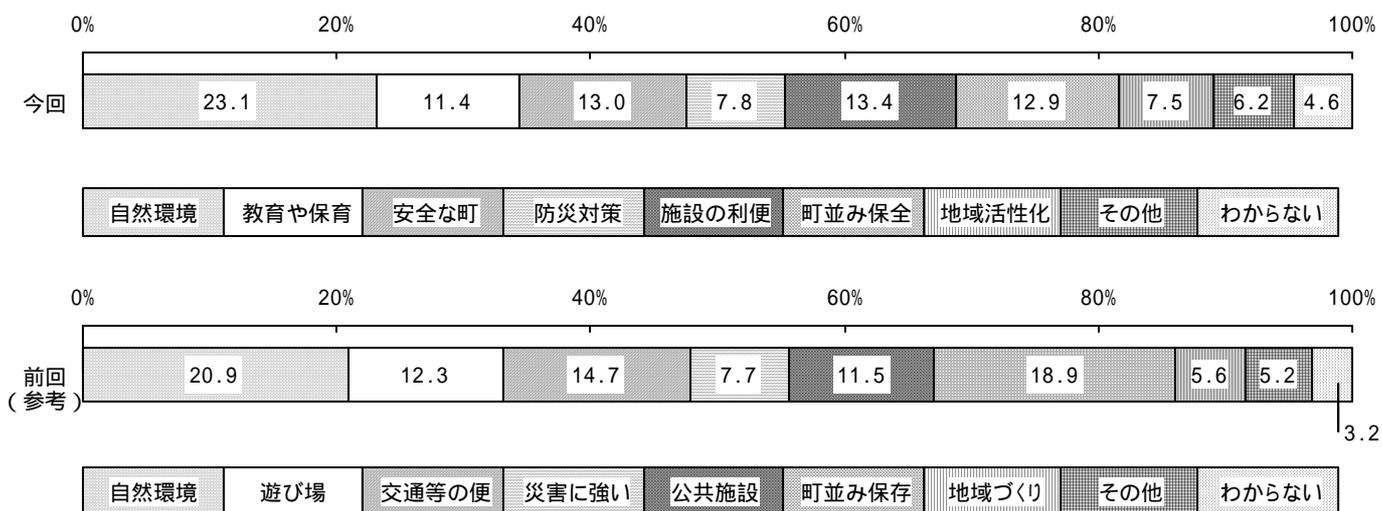
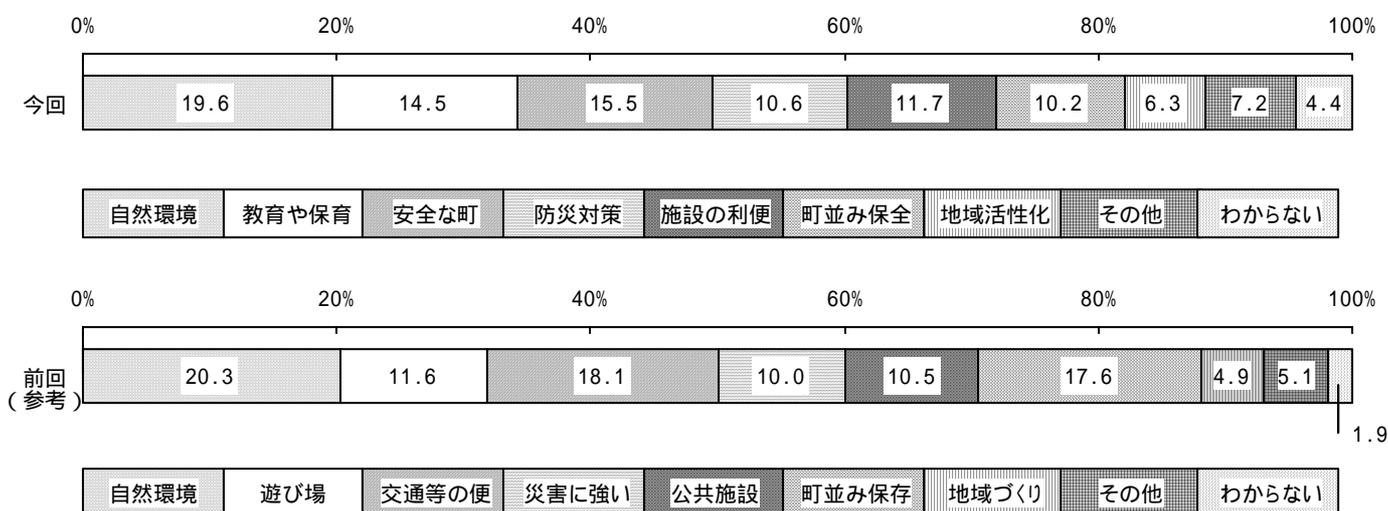


図 - 85 男女別施策要望 転出（女性）



(3) 年齢階層別施策要望

転入

転入者の施策要望を年齢階層別にみると、すべての年齢階層で「自然環境をよくすること」がもっとも多くなっている。また、年齢が高くなるほど「安全に暮らせるまちにすること」の割合が高くなる傾向にある。(図 - 86、87)

図 - 86 年齢階層別施策要望 転入(今回)

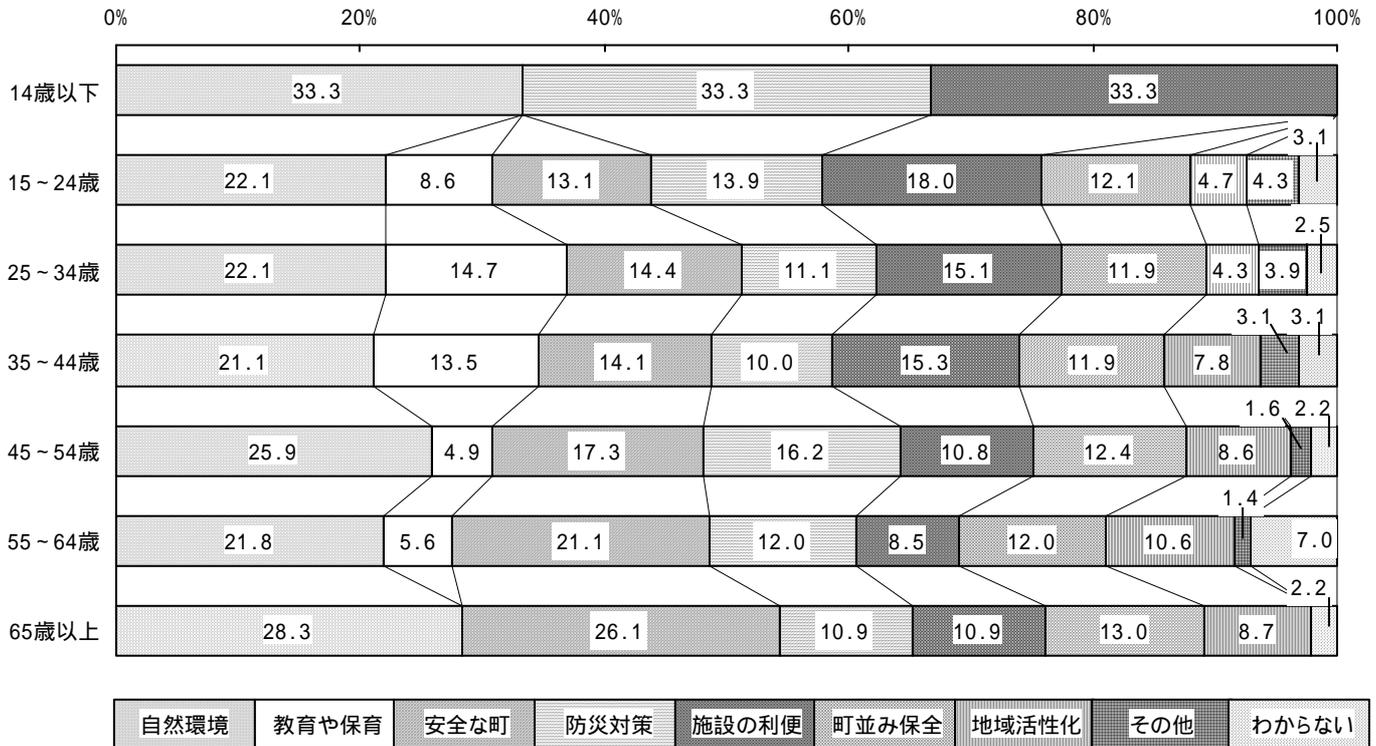
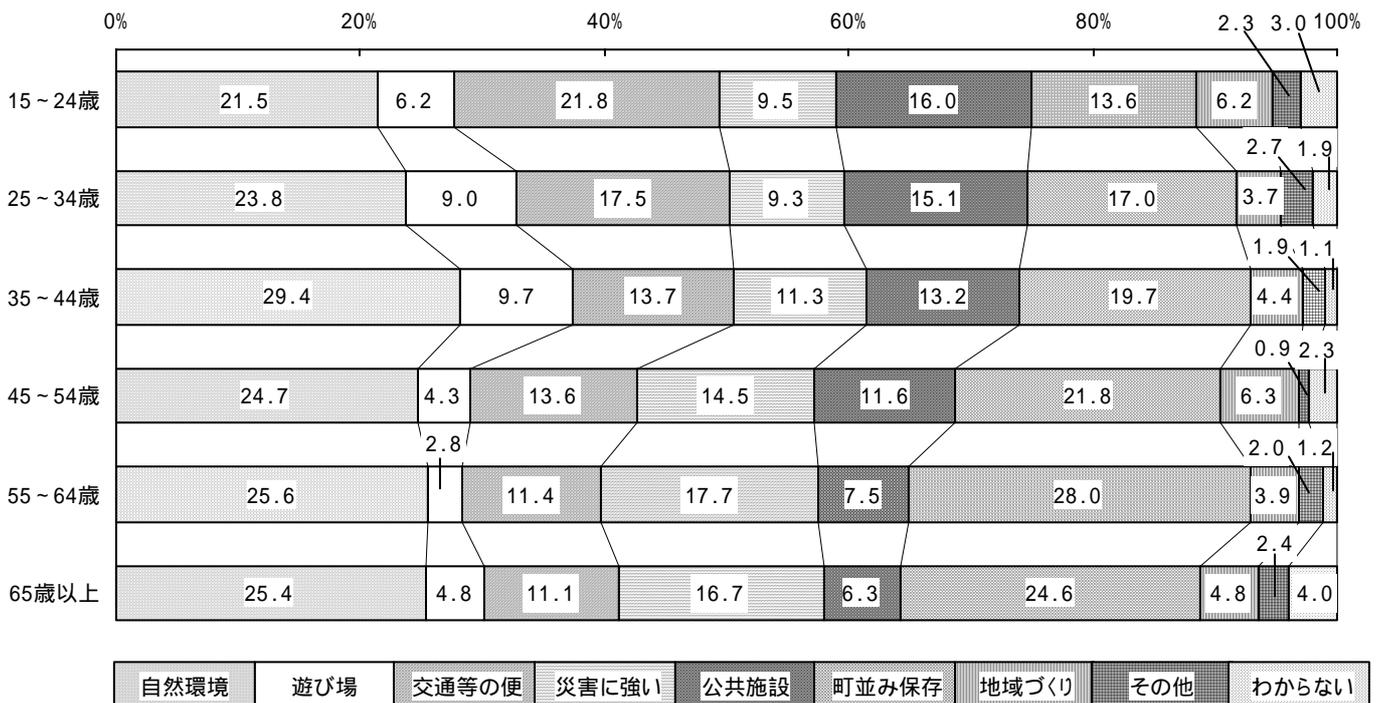


図 - 87 年齢階層別施策要望 転入(前回)



転出

転出者の施策要望を年齢階層別にみると、15～24歳は「文化施設等を利用しやすくすること」(22.9%)がもっとも多いが、他の階層では「自然環境をよくすること」がもっとも多い。

また、年齢が高くなるほど「安全に暮らせるまちにすること」の割合が高く、年齢が低くなるほど「文化施設等を利用しやすくすること」の割合が高くなる傾向にある。(図 - 88、89)

図 - 88 年齢階層別施策要望 転出(今回)

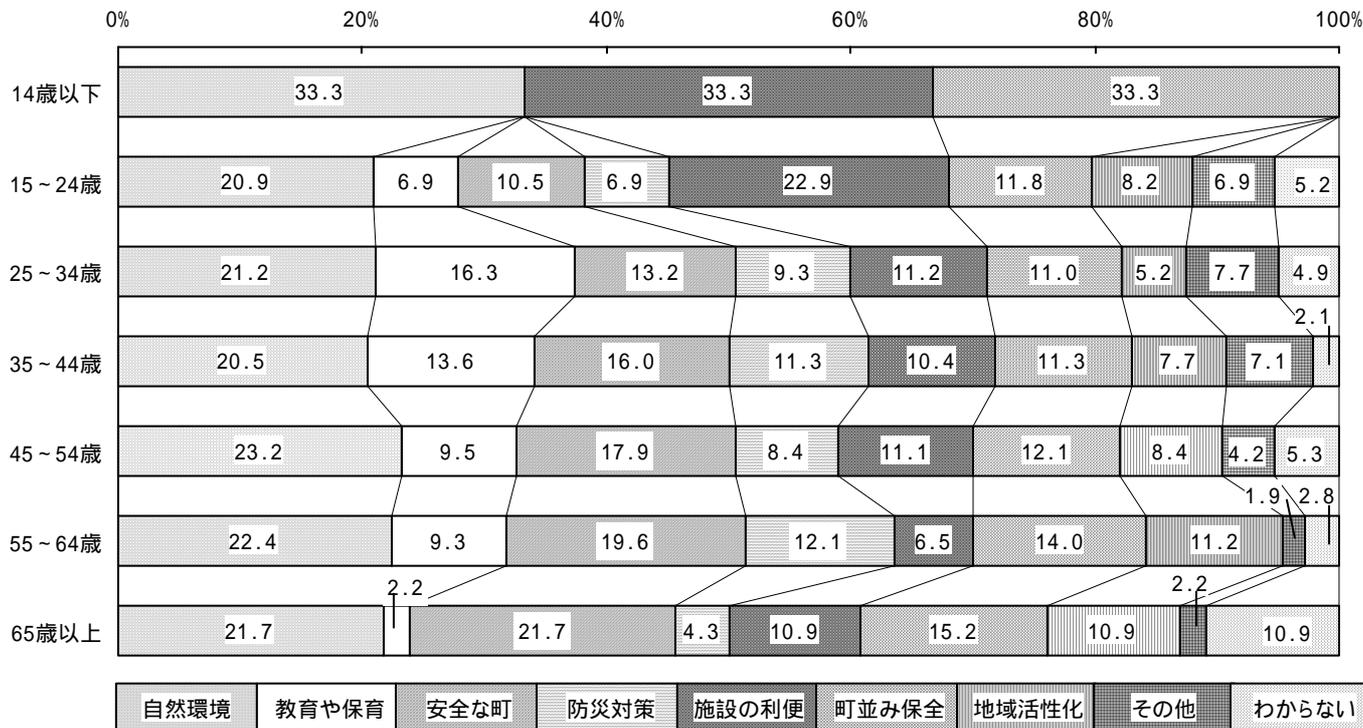
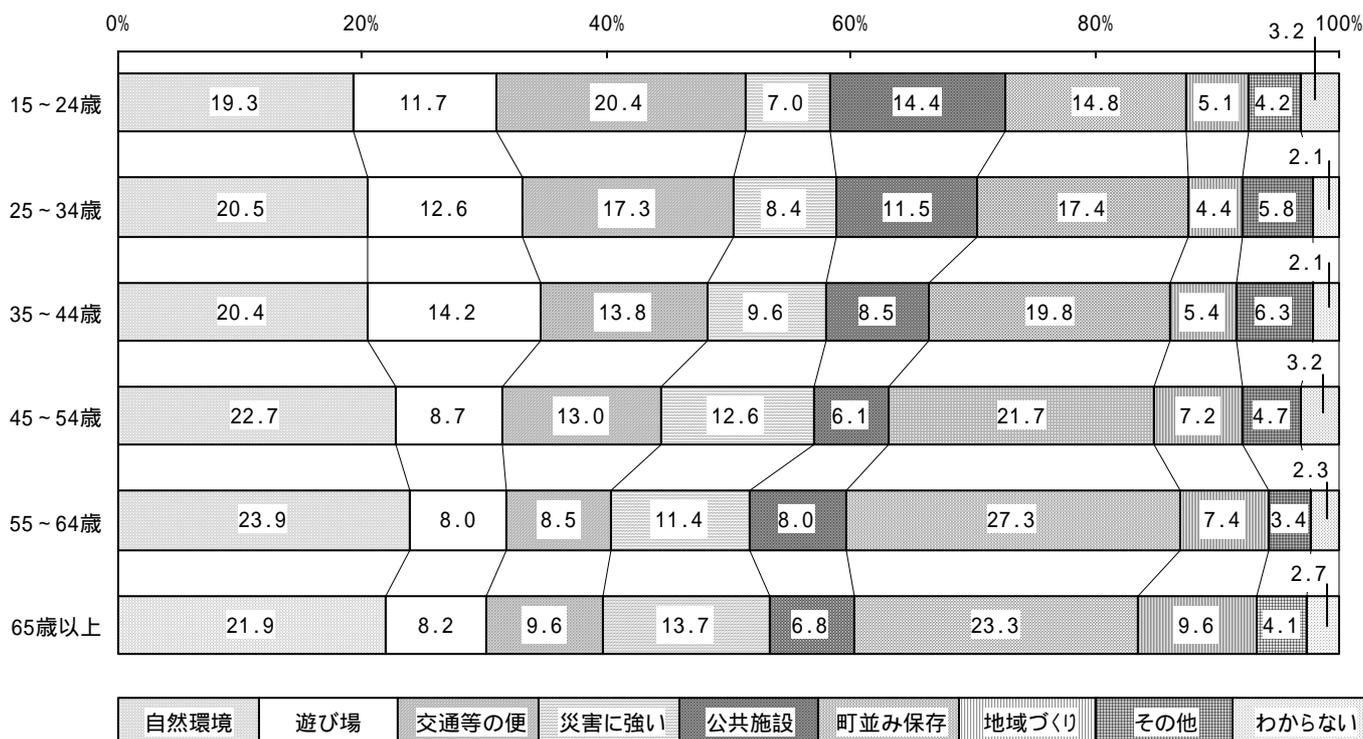


図 - 89 年齢階層別施策要望 転出(前回)



(4) 町名別施策要望

転入

転入者の施策要望を町名別にみると、大塚、西片の2地区を除くすべての地区で「自然環境をよくすること」の割合がもっとも多く、小日向(34.3%)、弥生(26.9%)、向丘(25.3%)の順となっている。

他に施策要望として割合の高い「文化施設等を利用しやすくすること」は、弥生(23.1%)、大塚(22.1%)が多く、「安全に暮らせるまちにすること」は、西片(21.1%)、小石川(19.6%)が多くなっている。(図 - 90、91)

図 - 90 町名別施策要望 転入(今回)

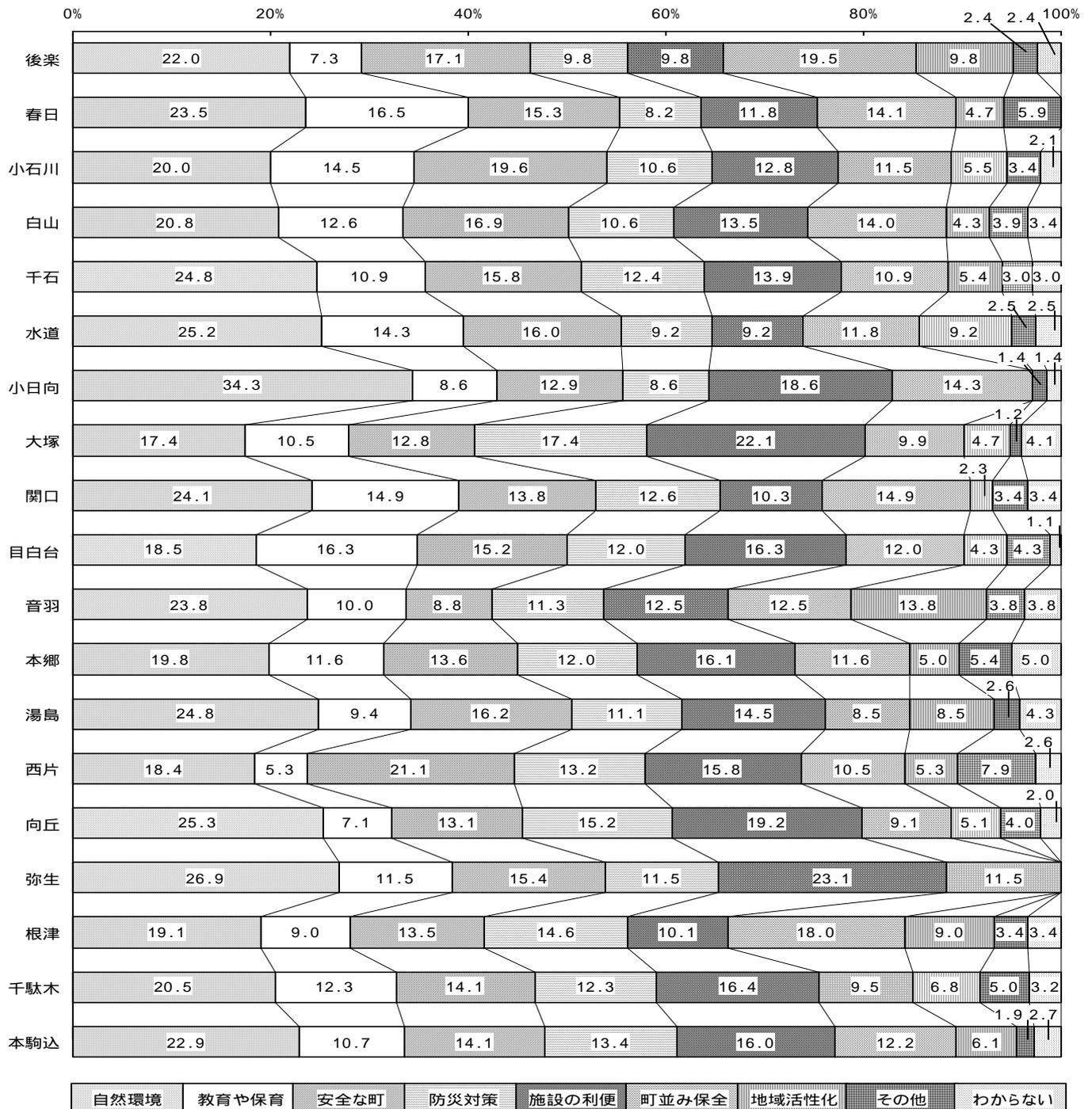
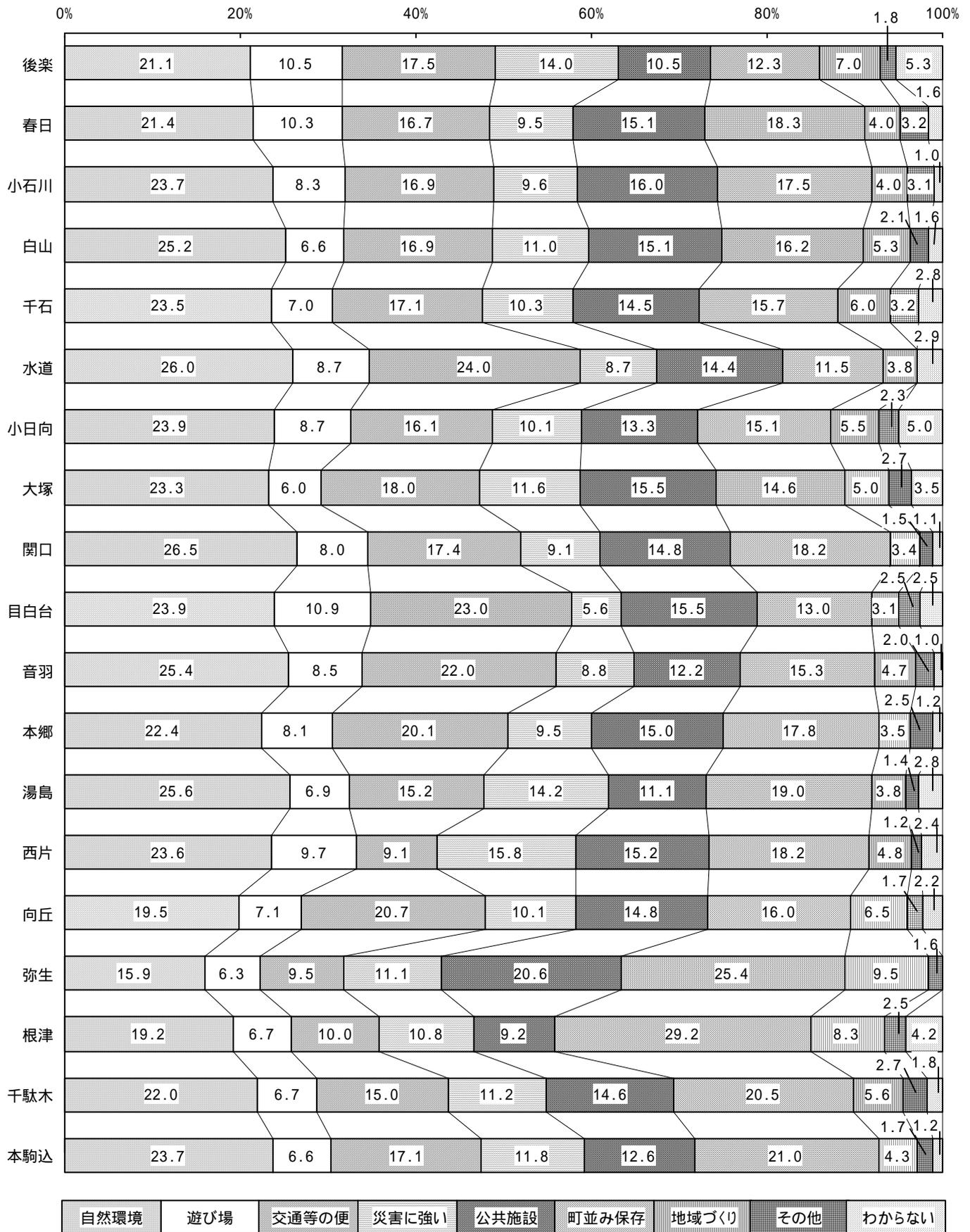


図 - 91 町名別施策要望 転入（前回）



転出

転出者の施策要望を町名別にみると、目白台、西片の2地区を除くすべての地区で「自然環境をよくすること」の割合がもっとも多く、音羽(25.5%)、本郷(25.3%)、後楽(25.0%)の順となっている。

他に施策要望として割合の高い「安全に暮らせるまちにすること」は、小石川(20.4%)、水道(19.6%)が多く、「教育や保育を充実させること」は、西片(19.0%)、水道(17.4%)が多くなっている。(図 - 92、93)

図 - 92 町名別施策要望 転出(今回)

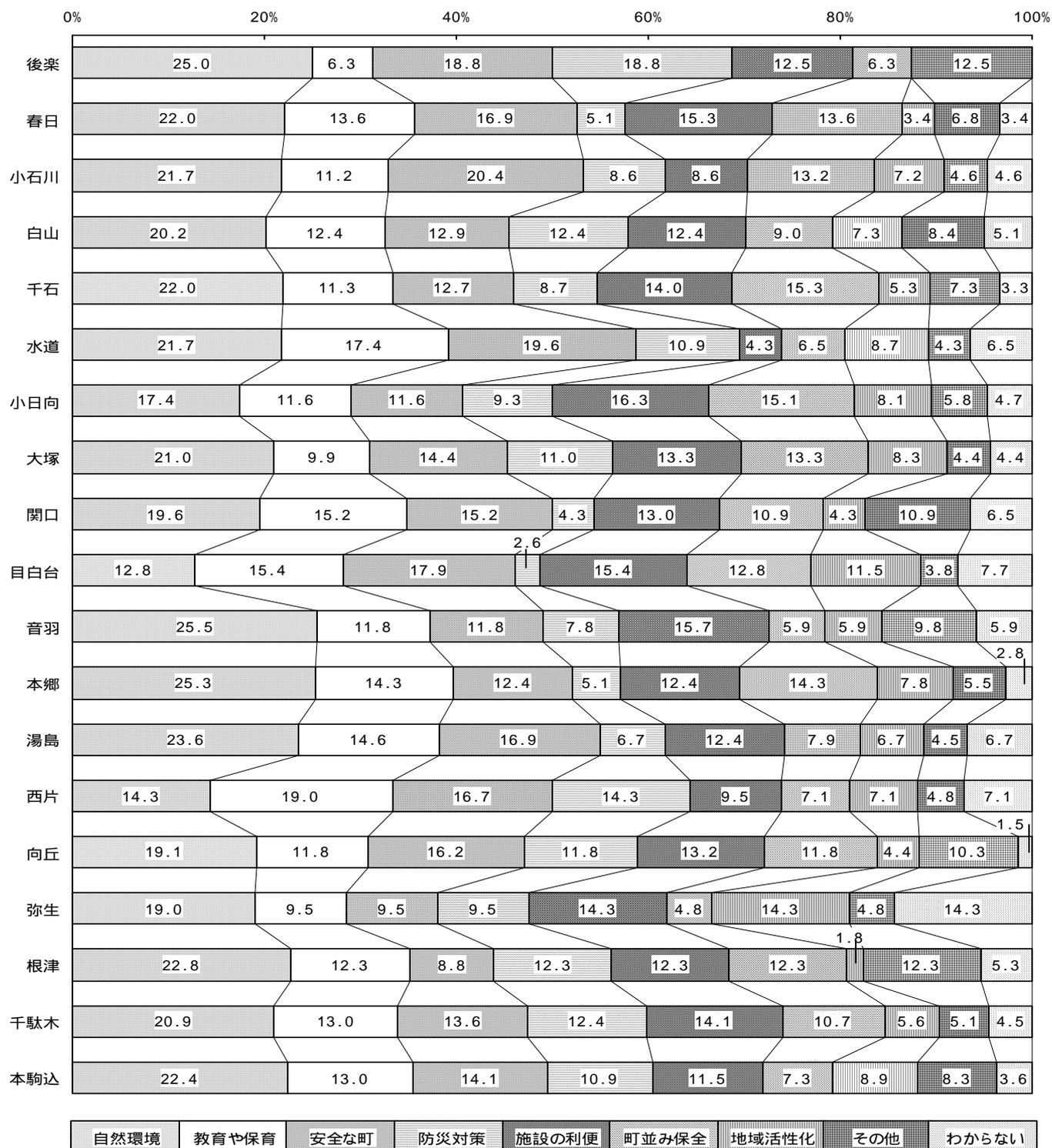
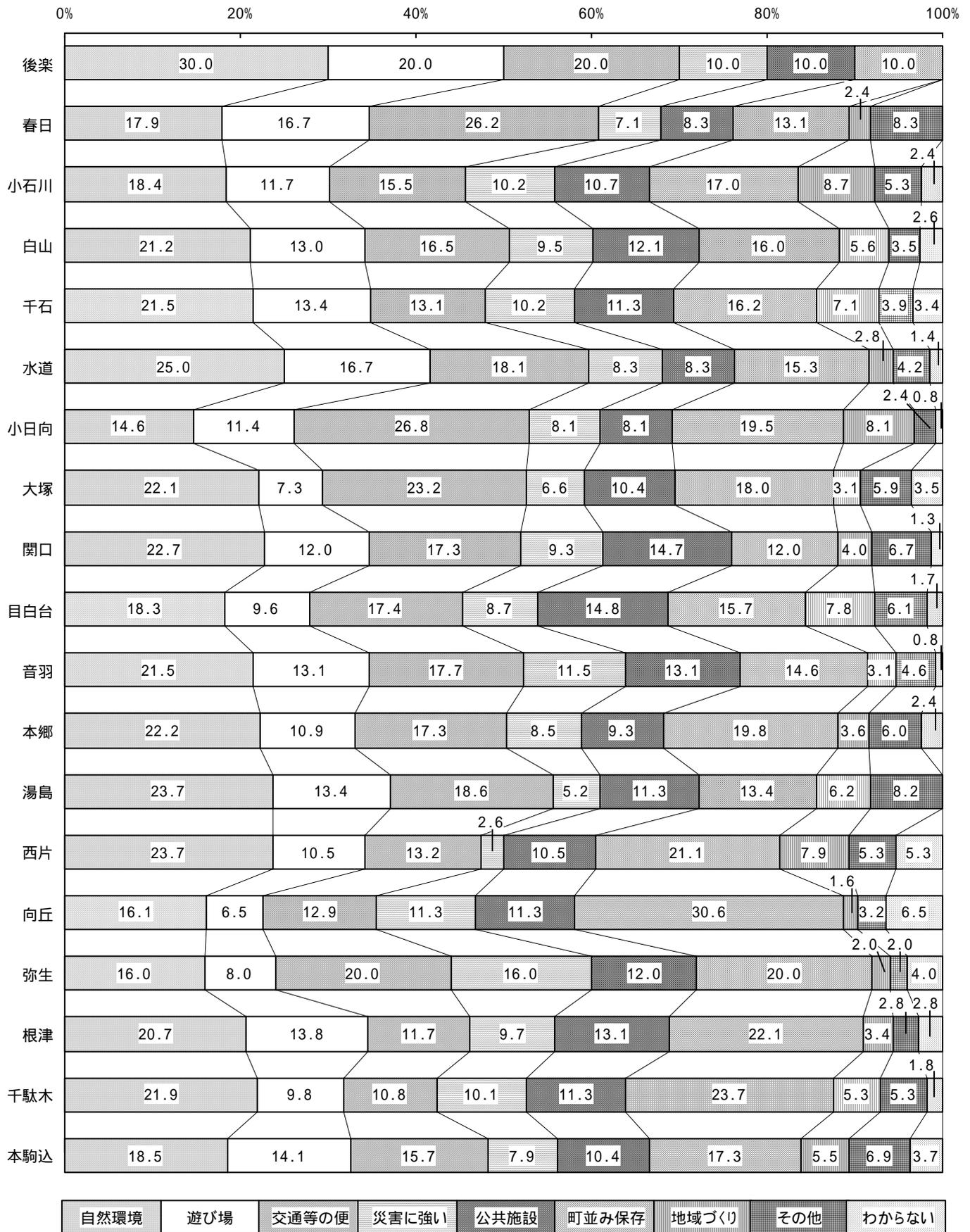


図 - 93 町名別施策要望 転出（前回）



調査結果の数表

(表 - 1) 文京区移動人口調査集計結果(転入)

[回収状況]

対象件数	3,777	回収数	1,145	回収率	30.3%
------	-------	-----	-------	-----	-------

	調査数	14歳以下	15~4歳	25~4歳	35~4歳	45~4歳	55~4歳	65歳以上	無回答
回答者の年齢構成	1,145 100.0%	1 0.1%	228 19.9%	529 46.2%	217 19.0%	80 7.0%	65 5.7%	21 1.8%	4 0.3%
世帯主(又は代表者)の年齢構成	1,145 100.0%	1 0.1%	208 18.2%	486 42.4%	221 19.3%	93 8.1%	87 7.6%	25 2.2%	24 2.1%

	調査数	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
今度住む家	1,145 100.0%	237 20.7%	655 57.2%	31 2.7%	78 6.8%	117 10.2%	27 2.4%
今まで住んでいた家	1,145 100.0%	371 32.4%	468 40.9%	39 3.4%	120 10.5%	120 10.5%	27 2.4%

	調査数	転職等・	結婚等	同居や子と	親や子の	購入の新築・	教育や保育	住宅条件のよい	生活環境がよい	町並みや	緑や公園	通勤、	教育施設等	その他
転入理由	1,832 100.0%	390 21.3%	160 8.7%	76 4.1%	117 6.4%	39 2.1%	218 11.9%	54 2.9%	156 8.5%	50 2.7%	459 25.1%	42 2.3%	71 3.9%	

	調査数	続けた住まい	一時的な	わからない	無回答
定住志向	1,145 100.0%	353 30.8%	356 31.1%	421 36.8%	15 1.3%

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせる	防災対策	文化施設等	町並みなど	地域活性化	その他	わからない
施策要望	2,583 100.0%	575 22.3%	305 11.8%	384 14.9%	309 12.0%	387 15.0%	308 11.9%	150 5.8%	89 3.4%	76 2.9%

	調査数	自営業	勤め人	学生	その他	無回答
就業状況	1,145 100.0%	93 8.1%	797 69.6%	141 12.3%	97 8.5%	17 1.5%

	調査数	文京区内	他の区部	都市市町村	都外	無回答
事業所(勤め先)又は通学先の所在地	1,145 100.0%	262 22.9%	689 60.2%	49 4.3%	62 5.4%	83 7.2%

(表 - 2) 文京区移動人口調査集計結果(転出)

[回収状況]

対象件数	3,284	回収数	1,056	回収率	32.2%
------	-------	-----	-------	-----	-------

	調査数	14歳以下	15歳	24歳	34歳	44歳	54歳	65歳以上	無回答
回答者の年齢構成	1,056 100.0%	1 0.1%	176 16.7%	525 49.7%	167 15.8%	99 9.4%	53 5.0%	28 2.7%	7 0.7%
世帯主(又は代表者)の年齢構成	1,056 100.0%	0 0.0%	150 14.2%	429 40.6%	153 14.5%	123 11.6%	124 11.7%	52 4.9%	25 2.4%

	調査数	持ち家	賃貸住宅	公営住宅	公務員住宅	その他	無回答
今度住む家	1,056 100.0%	309 29.3%	501 47.4%	66 6.3%	78 7.4%	87 8.2%	15 1.4%
今まで住んでいた家	1,056 100.0%	215 20.4%	543 51.4%	27 2.6%	106 10.0%	154 14.6%	11 1.0%

	調査数	転職等・	結婚等	同居や子と	親や子の購入の新築・	教育や保育	住宅条件のよい	よい生活環境が	町並みや	緑や公園	通学、	教育施設等	その他
転出理由	1,440 100.0%	374 26.0%	212 14.7%	113 7.8%	117 8.1%	8 0.6%	201 14.0%	76 5.3%	54 3.8%	44 3.1%	106 7.4%	11 0.8%	124 8.6%

	調査数	続けたか	一時的な	わからない	無回答
定住志向	1,056 100.0%	563 53.3%	320 30.3%	160 15.2%	13 1.2%

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせる	防災対策	文化施設等	町並みなど	地域活性化	その他	わからない
施策要望	1,982 100.0%	424 21.4%	256 12.9%	283 14.3%	181 9.1%	250 12.6%	230 11.6%	137 6.9%	132 6.7%	89 4.5%

	調査数	自営業	勤め人	学生	その他	無回答
就業状況	1,056 100.0%	116 11.0%	705 66.8%	112 10.6%	99 9.4%	24 2.3%

	調査数	文京区内	他の区部	都内市町村	都外	無回答
事業所(勤め先)又は通学先の所在地	1,056 100.0%	228 21.6%	590 55.9%	58 5.5%	91 8.6%	89 8.4%

(表 - 7) 転入地(町名)別転入理由

	調査数	職業的理由	文教育・ 化的理由	同結婚 等	環生活 境的理由	住宅事情	その他
合計	1,832 100.0%	390 21.3%	81 4.4%	236 12.9%	719 39.2%	335 18.3%	71 3.9%
後楽	37 100.0%	5 13.5%	3 8.1%	2 5.4%	13 35.1%	14 37.8%	0 0.0%
春日	62 100.0%	12 19.4%	4 6.5%	6 9.7%	24 38.7%	13 21.0%	3 4.8%
小石川	187 100.0%	38 20.3%	13 7.0%	20 10.7%	80 42.8%	31 16.6%	5 2.7%
白山	149 100.0%	30 20.1%	6 4.0%	19 12.8%	55 36.9%	33 22.1%	6 4.0%
千石	146 100.0%	33 22.6%	6 4.1%	17 11.6%	60 41.1%	24 16.4%	6 4.1%
水道	81 100.0%	15 18.5%	5 6.2%	10 12.3%	28 34.6%	21 25.9%	2 2.5%
小日向	44 100.0%	13 29.5%	5 11.4%	5 11.4%	13 29.5%	8 18.2%	0 0.0%
大塚	123 100.0%	27 22.0%	3 2.4%	18 14.6%	48 39.0%	22 17.9%	5 4.1%
関口	67 100.0%	13 19.4%	1 1.5%	7 10.4%	29 43.3%	14 20.9%	3 4.5%
目白台	63 100.0%	12 19.0%	2 3.2%	16 25.4%	17 27.0%	15 23.8%	1 1.6%
音羽	60 100.0%	14 23.3%	1 1.7%	7 11.7%	24 40.0%	10 16.7%	4 6.7%
本郷	166 100.0%	50 30.1%	5 3.0%	22 13.3%	56 33.7%	27 16.3%	6 3.6%
湯島	82 100.0%	19 23.2%	6 7.3%	9 11.0%	37 45.1%	11 13.4%	0 0.0%
西片	30 100.0%	11 36.7%	1 3.3%	1 3.3%	11 36.7%	5 16.7%	1 3.3%
向丘	66 100.0%	10 15.2%	5 7.6%	8 12.1%	30 45.5%	12 18.2%	1 1.5%
弥生	21 100.0%	3 14.3%	1 4.8%	2 9.5%	11 52.4%	4 19.0%	0 0.0%
根津	63 100.0%	11 17.5%	1 1.6%	7 11.1%	26 41.3%	11 17.5%	7 11.1%
千駄木	138 100.0%	24 17.4%	3 2.2%	26 18.8%	63 45.7%	17 12.3%	5 3.6%
本駒込	175 100.0%	35 20.0%	6 3.4%	24 13.7%	67 38.3%	32 18.3%	11 6.3%
無回答	72 100.0%	15 20.8%	4 5.6%	10 13.9%	27 37.5%	11 15.3%	5 6.9%

(表 - 8) 前住地 (町名) 別転出理由

	調査数	職業的理由	文教育・ 化的理由	同結婚 等・	環生活 境的・ 理由	住宅事情	その他
合計	1,440 100.0%	374 26.0%	19 1.3%	325 22.6%	280 19.4%	318 22.1%	124 8.6%
後楽	12 100.0%	1 8.3%	0 0.0%	6 50.0%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%
春日	38 100.0%	10 26.3%	0 0.0%	10 26.3%	5 13.2%	7 18.4%	6 15.8%
小石川	113 100.0%	29 25.7%	3 2.7%	21 18.6%	22 19.5%	29 25.7%	9 8.0%
白山	135 100.0%	36 26.7%	2 1.5%	29 21.5%	34 25.2%	25 18.5%	9 6.7%
千石	115 100.0%	27 23.5%	2 1.7%	29 25.2%	23 20.0%	26 22.6%	8 7.0%
水道	30 100.0%	7 23.3%	0 0.0%	9 30.0%	4 13.3%	7 23.3%	3 10.0%
小日向	57 100.0%	14 24.6%	0 0.0%	12 21.1%	15 26.3%	11 19.3%	5 8.8%
大塚	128 100.0%	34 26.6%	1 0.8%	31 24.2%	21 16.4%	27 21.1%	14 10.9%
関口	40 100.0%	12 30.0%	1 2.5%	11 27.5%	8 20.0%	6 15.0%	2 5.0%
目白台	56 100.0%	13 23.2%	0 0.0%	17 30.4%	12 21.4%	10 17.9%	4 7.1%
音羽	45 100.0%	13 28.9%	0 0.0%	4 8.9%	14 31.1%	10 22.2%	4 8.9%
本郷	151 100.0%	45 29.8%	4 2.6%	27 17.9%	23 15.2%	37 24.5%	15 9.9%
湯島	74 100.0%	13 17.6%	3 4.1%	16 21.6%	18 24.3%	18 24.3%	6 8.1%
西片	29 100.0%	11 37.9%	0 0.0%	8 27.6%	2 6.9%	7 24.1%	1 3.4%
向丘	49 100.0%	12 24.5%	2 4.1%	7 14.3%	11 22.4%	13 26.5%	4 8.2%
弥生	15 100.0%	5 33.3%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	6 40.0%	1 6.7%
根津	43 100.0%	14 32.6%	0 0.0%	9 20.9%	7 16.3%	5 11.6%	8 18.6%
千駄木	126 100.0%	30 23.8%	0 0.0%	37 29.4%	20 15.9%	29 23.0%	10 7.9%
本駒込	143 100.0%	38 26.6%	0 0.0%	29 20.3%	32 22.4%	31 21.7%	13 9.1%
無回答	41 100.0%	10 24.4%	0 0.0%	12 29.3%	6 14.6%	11 26.8%	2 4.9%

(表 - 9) 男女別・年齢階層別・定住志向別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同居結婚等・	環境的・理由	住宅事情	その他
合計		1,832 100.0%	390 21.3%	81 4.4%	236 12.9%	719 39.2%	335 18.3%	71 3.9%
男女別	男性	979 100.0%	248 25.3%	46 4.7%	99 10.1%	388 39.6%	165 16.9%	33 3.4%
	女性	853 100.0%	142 16.6%	35 4.1%	137 16.1%	331 38.8%	170 19.9%	38 4.5%
年齢階層別	14歳以下	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
	15～24歳	344 100.0%	84 24.4%	12 3.5%	15 4.4%	174 50.6%	40 11.6%	19 5.5%
	25～34歳	860 100.0%	185 21.5%	31 3.6%	133 15.5%	326 37.9%	160 18.6%	25 2.9%
	35～44歳	374 100.0%	62 16.6%	32 8.6%	53 14.2%	135 36.1%	82 21.9%	10 2.7%
	45～54歳	116 100.0%	33 28.4%	2 1.7%	12 10.3%	38 32.8%	24 20.7%	7 6.0%
	55～64歳	102 100.0%	21 20.6%	2 2.0%	13 12.7%	32 31.4%	26 25.5%	8 7.8%
	65歳以上	30 100.0%	4 13.3%	2 6.7%	8 26.7%	12 40.0%	2 6.7%	2 6.7%
	無回答	4 100.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
定住志向別	ずっと住み続けたい	641 100.0%	93 14.5%	42 6.6%	105 16.4%	240 37.4%	139 21.7%	22 3.4%
	一時的なものと考えている	542 100.0%	149 27.5%	19 3.5%	51 9.4%	220 40.6%	78 14.4%	25 4.6%
	わからない	637 100.0%	143 22.4%	19 3.0%	79 12.4%	255 40.0%	117 18.4%	24 3.8%
	無回答	12 100.0%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	4 33.3%	1 8.3%	0 0.0%

(表 -10) 転出地(都内)別・男女別・年齢階層別・定住志向別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同居婚等・	環境的・理由	住宅事情	その他
合計		1,440 100.0%	374 26.0%	19 1.3%	325 22.6%	280 19.4%	318 22.1%	124 8.6%
男女別	男性	721 100.0%	232 32.2%	8 1.1%	134 18.6%	130 18.0%	156 21.6%	61 8.5%
	女性	717 100.0%	142 19.8%	11 1.5%	190 26.5%	150 20.9%	162 22.6%	62 8.6%
	無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
年齢階層別	14歳以下	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	15～24歳	242 100.0%	79 32.6%	2 0.8%	45 18.6%	54 22.3%	32 13.2%	30 12.4%
	25～34歳	709 100.0%	188 26.5%	7 1.0%	198 27.9%	129 18.2%	138 19.5%	49 6.9%
	35～44歳	233 100.0%	48 20.6%	7 3.0%	50 21.5%	46 19.7%	67 28.8%	15 6.4%
	45～54歳	122 100.0%	33 27.0%	2 1.6%	21 17.2%	15 12.3%	36 29.5%	15 12.3%
	55～64歳	85 100.0%	17 20.0%	1 1.2%	3 3.5%	24 28.2%	34 40.0%	6 7.1%
	65歳以上	40 100.0%	5 12.5%	0 0.0%	6 15.0%	10 25.0%	11 27.5%	8 20.0%
	無回答	8 100.0%	3 37.5%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	1 12.5%
定住志向別	ずっと住み続けたかった	751 100.0%	192 25.6%	10 1.3%	192 25.6%	119 15.8%	172 22.9%	66 8.8%
	一時的なものと考えていた	464 100.0%	133 28.7%	5 1.1%	81 17.5%	118 25.4%	94 20.3%	33 7.1%
	わからない	212 100.0%	46 21.7%	4 1.9%	49 23.1%	40 18.9%	51 24.1%	22 10.4%
	無回答	13 100.0%	3 23.1%	0 0.0%	3 23.1%	3 23.1%	1 7.7%	3 23.1%

(表 -11) 男女別・年齢階層別定住志向(転入・転出)

		転 入					転 出				
		調査数	けず たい と住 み続	と一 考時 え的 な いもの	わ か ら な い	無 回 答	調査数	けず た か つ と住 み続	と一 考時 え的 な いもの	わ か ら な い	無 回 答
合 計		1,145 100.0%	353 30.8%	356 31.1%	421 36.8%	15 1.3%	1,056 100.0%	563 53.3%	320 30.3%	160 15.2%	13 1.2%
男女別	男 性	615 100.0%	188 30.6%	204 33.2%	214 34.8%	9 1.5%	539 100.0%	280 51.9%	173 32.1%	77 14.3%	9 1.7%
	女 性	530 100.0%	165 31.1%	152 28.7%	207 39.1%	6 1.1%	515 100.0%	281 54.6%	147 28.5%	83 16.1%	4 0.8%
	無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
年齢階層別	14歳以下	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	15～24歳	228 100.0%	45 19.7%	95 41.7%	85 37.3%	3 1.3%	176 100.0%	71 40.3%	79 44.9%	25 14.2%	1 0.6%
	25～34歳	529 100.0%	139 26.3%	180 34.0%	207 39.1%	3 0.6%	525 100.0%	276 52.6%	167 31.8%	77 14.7%	5 1.0%
	35～44歳	217 100.0%	81 37.3%	54 24.9%	82 37.8%	0 0.0%	167 100.0%	98 58.7%	42 25.1%	24 14.4%	3 1.8%
	45～54歳	80 100.0%	36 45.0%	12 15.0%	27 33.8%	5 6.3%	99 100.0%	60 60.6%	21 21.2%	16 16.2%	2 2.0%
	55～64歳	65 100.0%	34 52.3%	14 21.5%	15 23.1%	2 3.1%	53 100.0%	34 64.2%	8 15.1%	10 18.9%	1 1.9%
	65歳以上	21 100.0%	16 76.2%	0 0.0%	3 14.3%	2 9.5%	28 100.0%	17 60.7%	3 10.7%	8 28.6%	0 0.0%
	無回答	4 100.0%	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	7 100.0%	6 85.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%

(表 -12) 町名別定住志向(転入・転出)

	転 入					転 出				
	調査数	けず たつ いと 住 み 続	と一 考時 え的 てな い も る の	わ か ら な い	無 回 答	調査数	けず たつ か つ と 住 み 続	と一 考時 え的 てな い も た の	わ か ら な い	無 回 答
合 計	1,145 100.0%	353 30.8%	356 31.1%	421 36.8%	15 1.3%	1,056 100.0%	563 53.3%	320 30.3%	160 15.2%	13 1.2%
後 楽	18 100.0%	8 44.4%	3 16.7%	7 38.9%	0 0.0%	9 100.0%	4 44.4%	3 33.3%	1 11.1%	1 11.1%
春 日	33 100.0%	13 39.4%	6 18.2%	14 42.4%	0 0.0%	29 100.0%	16 55.2%	8 27.6%	5 17.2%	0 0.0%
小石川	104 100.0%	36 34.6%	30 28.8%	37 35.6%	1 1.0%	75 100.0%	51 68.0%	15 20.0%	9 12.0%	0 0.0%
白 山	94 100.0%	41 43.6%	25 26.6%	28 29.8%	0 0.0%	96 100.0%	48 50.0%	27 28.1%	20 20.8%	1 1.0%
千 石	91 100.0%	23 25.3%	27 29.7%	39 42.9%	2 2.2%	82 100.0%	49 59.8%	23 28.0%	9 11.0%	1 1.2%
水 道	48 100.0%	16 33.3%	13 27.1%	18 37.5%	1 2.1%	24 100.0%	18 75.0%	3 12.5%	3 12.5%	0 0.0%
小日向	31 100.0%	12 38.7%	9 29.0%	10 32.3%	0 0.0%	42 100.0%	23 54.8%	11 26.2%	7 16.7%	1 2.4%
大 塚	77 100.0%	22 28.6%	21 27.3%	34 44.2%	0 0.0%	101 100.0%	53 52.5%	33 32.7%	15 14.9%	0 0.0%
関 口	39 100.0%	7 17.9%	12 30.8%	19 48.7%	1 2.6%	29 100.0%	12 41.4%	13 44.8%	3 10.3%	1 3.4%
目白台	43 100.0%	15 34.9%	15 34.9%	12 27.9%	1 2.3%	42 100.0%	17 40.5%	17 40.5%	8 19.0%	0 0.0%
音 羽	38 100.0%	11 28.9%	12 31.6%	15 39.5%	0 0.0%	30 100.0%	13 43.3%	14 46.7%	3 10.0%	0 0.0%
本 郷	105 100.0%	25 23.8%	38 36.2%	42 40.0%	0 0.0%	110 100.0%	53 48.2%	42 38.2%	13 11.8%	2 1.8%
湯 島	52 100.0%	13 25.0%	19 36.5%	17 32.7%	3 5.8%	50 100.0%	25 50.0%	19 38.0%	5 10.0%	1 2.0%
西 片	22 100.0%	4 18.2%	8 36.4%	8 36.4%	2 9.1%	24 100.0%	12 50.0%	6 25.0%	6 25.0%	0 0.0%
向 丘	42 100.0%	10 23.8%	18 42.9%	14 33.3%	0 0.0%	35 100.0%	23 65.7%	8 22.9%	4 11.4%	0 0.0%
弥 生	9 100.0%	5 55.6%	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	12 100.0%	8 66.7%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%
根 津	41 100.0%	19 46.3%	13 31.7%	9 22.0%	0 0.0%	31 100.0%	18 58.1%	7 22.6%	6 19.4%	0 0.0%
千駄木	93 100.0%	26 28.0%	35 37.6%	32 34.4%	0 0.0%	94 100.0%	56 59.6%	26 27.7%	11 11.7%	1 1.1%
本駒込	114 100.0%	34 29.8%	36 31.6%	44 38.6%	0 0.0%	101 100.0%	47 46.5%	37 36.6%	17 16.8%	0 0.0%
無回答	51 100.0%	13 25.5%	15 29.4%	19 37.3%	4 7.8%	40 100.0%	17 42.5%	8 20.0%	11 27.5%	4 10.0%

(表 -13) 町名別移動前後の住宅の種類(転入)

	調査数	今度住む家(文京区内)						今まで住んでいた家(文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	1,145 100.0%	237 20.7%	655 57.2%	31 2.7%	78 6.8%	117 10.2%	27 2.4%	371 32.4%	468 40.9%	39 3.4%	120 10.5%	120 10.5%	27 2.4%
後楽	18 100.0%	10 55.6%	5 27.8%	0 0.0%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%	4 22.2%	9 50.0%	0 0.0%	2 11.1%	2 11.1%	1 5.6%
春日	33 100.0%	11 33.3%	17 51.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 12.1%	1 3.0%	15 45.5%	11 33.3%	1 3.0%	1 3.0%	4 12.1%	1 3.0%
小石川	104 100.0%	28 26.9%	56 53.8%	7 6.7%	4 3.8%	9 8.7%	0 0.0%	27 26.0%	48 46.2%	4 3.8%	12 11.5%	11 10.6%	2 1.9%
白山	94 100.0%	30 31.9%	47 50.0%	1 1.1%	5 5.3%	11 11.7%	0 0.0%	31 33.0%	35 37.2%	4 4.3%	13 13.8%	11 11.7%	0 0.0%
千石	91 100.0%	11 12.1%	58 63.7%	1 1.1%	10 11.0%	10 11.0%	1 1.1%	30 33.0%	46 50.5%	1 1.1%	8 8.8%	4 4.4%	2 2.2%
水道	48 100.0%	13 27.1%	23 47.9%	2 4.2%	7 14.6%	2 4.2%	1 2.1%	13 27.1%	14 29.2%	3 6.3%	10 20.8%	6 12.5%	2 4.2%
小日向	31 100.0%	8 25.8%	12 38.7%	0 0.0%	8 25.8%	3 9.7%	0 0.0%	8 25.8%	11 35.5%	1 3.2%	8 25.8%	3 9.7%	0 0.0%
大塚	77 100.0%	11 14.3%	47 61.0%	3 3.9%	4 5.2%	11 14.3%	1 1.3%	30 39.0%	25 32.5%	5 6.5%	6 7.8%	10 13.0%	1 1.3%
関口	39 100.0%	6 15.4%	24 61.5%	1 2.6%	3 7.7%	5 12.8%	0 0.0%	10 25.6%	16 41.0%	2 5.1%	5 12.8%	6 15.4%	0 0.0%
目白台	43 100.0%	12 27.9%	21 48.8%	1 2.3%	8 18.6%	0 0.0%	1 2.3%	11 25.6%	18 41.9%	3 7.0%	8 18.6%	3 7.0%	0 0.0%
音羽	38 100.0%	5 13.2%	23 60.5%	2 5.3%	3 7.9%	3 7.9%	2 5.3%	8 21.1%	18 47.4%	2 5.3%	5 13.2%	5 13.2%	0 0.0%
本郷	105 100.0%	17 16.2%	63 60.0%	3 2.9%	7 6.7%	15 14.3%	0 0.0%	38 36.2%	39 37.1%	3 2.9%	11 10.5%	12 11.4%	2 1.9%
湯島	52 100.0%	9 17.3%	30 57.7%	0 0.0%	4 7.7%	5 9.6%	4 7.7%	18 34.6%	24 46.2%	1 1.9%	3 5.8%	5 9.6%	1 1.9%
西片	22 100.0%	2 9.1%	16 72.7%	1 4.5%	1 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	7 31.8%	11 50.0%	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%	0 0.0%
向丘	42 100.0%	8 19.0%	27 64.3%	0 0.0%	2 4.8%	5 11.9%	0 0.0%	15 35.7%	14 33.3%	1 2.4%	3 7.1%	8 19.0%	1 2.4%
弥生	9 100.0%	4 44.4%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	4 44.4%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%
根津	41 100.0%	12 29.3%	20 48.8%	0 0.0%	0 0.0%	7 17.1%	2 4.9%	14 34.1%	21 51.2%	1 2.4%	2 4.9%	2 4.9%	1 2.4%
千駄木	93 100.0%	15 16.1%	63 67.7%	1 1.1%	3 3.2%	10 10.8%	1 1.1%	39 41.9%	37 39.8%	2 2.2%	4 4.3%	10 10.8%	1 1.1%
本駒込	114 100.0%	22 19.3%	75 65.8%	6 5.3%	5 4.4%	5 4.4%	1 0.9%	35 30.7%	55 48.2%	4 3.5%	11 9.6%	9 7.9%	0 0.0%
無回答	51 100.0%	3 5.9%	26 51.0%	2 3.9%	3 5.9%	5 9.8%	12 23.5%	14 27.5%	13 25.5%	1 2.0%	6 11.8%	5 9.8%	12 23.5%

(表 -14) 町名別移動前後の住宅の種類(転出)

	調査数	今度住む家(文京区外)						今まで住んでいた家(文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	1,056 100.0%	309 29.3%	501 47.4%	66 6.3%	78 7.4%	87 8.2%	15 1.4%	215 20.4%	543 51.4%	27 2.6%	106 10.0%	154 14.6%	11 1.0%
後楽	9 100.0%	4 44.4%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	8 88.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
春日	29 100.0%	8 27.6%	14 48.3%	1 3.4%	4 13.8%	2 6.9%	0 0.0%	7 24.1%	12 41.4%	0 0.0%	7 24.1%	3 10.3%	0 0.0%
小石川	75 100.0%	22 29.3%	38 50.7%	5 6.7%	5 6.7%	5 6.7%	0 0.0%	18 24.0%	33 44.0%	3 4.0%	7 9.3%	14 18.7%	0 0.0%
白山	96 100.0%	37 38.5%	44 45.8%	6 6.3%	2 2.1%	7 7.3%	0 0.0%	14 14.6%	54 56.3%	3 3.1%	15 15.6%	9 9.4%	1 1.0%
千石	82 100.0%	28 34.1%	34 41.5%	4 4.9%	9 11.0%	7 8.5%	0 0.0%	12 14.6%	43 52.4%	3 3.7%	13 15.9%	11 13.4%	0 0.0%
水道	24 100.0%	3 12.5%	15 62.5%	1 4.2%	3 12.5%	2 8.3%	0 0.0%	4 16.7%	16 66.7%	0 0.0%	3 12.5%	1 4.2%	0 0.0%
小日向	42 100.0%	15 35.7%	15 35.7%	2 4.8%	6 14.3%	2 4.8%	2 4.8%	13 31.0%	16 38.1%	0 0.0%	4 9.5%	8 19.0%	1 2.4%
大塚	101 100.0%	25 24.8%	52 51.5%	5 5.0%	5 5.0%	10 9.9%	4 4.0%	14 13.9%	67 66.3%	2 2.0%	7 6.9%	11 10.9%	0 0.0%
関口	29 100.0%	13 44.8%	12 41.4%	1 3.4%	1 3.4%	2 6.9%	0 0.0%	4 13.8%	22 75.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.3%	0 0.0%
目白台	42 100.0%	17 40.5%	20 47.6%	2 4.8%	1 2.4%	2 4.8%	0 0.0%	8 19.0%	16 38.1%	1 2.4%	1 2.4%	15 35.7%	1 2.4%
音羽	30 100.0%	8 26.7%	12 40.0%	2 6.7%	4 13.3%	3 10.0%	1 3.3%	2 6.7%	17 56.7%	2 6.7%	6 20.0%	2 6.7%	1 3.3%
本郷	110 100.0%	36 32.7%	48 43.6%	8 7.3%	10 9.1%	8 7.3%	0 0.0%	31 28.2%	49 44.5%	3 2.7%	16 14.5%	11 10.0%	0 0.0%
湯島	50 100.0%	11 22.0%	22 44.0%	5 10.0%	3 6.0%	8 16.0%	1 2.0%	11 22.0%	22 44.0%	2 4.0%	2 4.0%	13 26.0%	0 0.0%
西片	24 100.0%	5 20.8%	15 62.5%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	10 41.7%	0 0.0%	3 12.5%	8 33.3%	0 0.0%
向丘	35 100.0%	8 22.9%	13 37.1%	1 2.9%	5 14.3%	7 20.0%	1 2.9%	5 14.3%	20 57.1%	2 5.7%	1 2.9%	7 20.0%	0 0.0%
弥生	12 100.0%	4 33.3%	6 50.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	6 50.0%	3 25.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	0 0.0%
根津	31 100.0%	7 22.6%	20 64.5%	2 6.5%	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 25.8%	12 38.7%	2 6.5%	1 3.2%	8 25.8%	0 0.0%
千駄木	94 100.0%	25 26.6%	46 48.9%	9 9.6%	7 7.4%	7 7.4%	0 0.0%	25 26.6%	50 53.2%	3 3.2%	7 7.4%	9 9.6%	0 0.0%
本駒込	101 100.0%	21 20.8%	52 51.5%	9 8.9%	7 6.9%	11 10.9%	1 1.0%	21 20.8%	53 52.5%	1 1.0%	11 10.9%	14 13.9%	1 1.0%
無回答	40 100.0%	12 30.0%	20 50.0%	2 5.0%	0 0.0%	2 5.0%	4 10.0%	8 20.0%	20 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 15.0%	6 15.0%

(表 -15) 転入理由別移動前後の住宅の種類 (転入)

	今度住む家 (文京区内)							今まで住んでいた家 (文京区外)						
	調査数	職業的理由	文教育・化育的理由	同居・結婚等	環境・生活的理由	住宅事情	その他	調査数	職業的理由	文教育・化育的理由	同居・結婚等	環境・生活的理由	住宅事情	その他
合計	1,832 100.0%	390 21.3%	81 4.4%	236 12.9%	719 39.2%	335 18.3%	71 3.9%	1,832 100.0%	390 21.3%	81 4.4%	236 12.9%	719 39.2%	335 18.3%	71 3.9%
持ち家	389 100.0%	35 9.0%	25 6.4%	77 19.8%	98 25.2%	134 34.4%	20 5.1%	575 100.0%	140 24.3%	24 4.2%	95 16.5%	216 37.6%	75 13.0%	25 4.3%
民営の賃貸住宅	1,081 100.0%	228 21.1%	43 4.0%	115 10.6%	497 46.0%	163 15.1%	35 3.2%	803 100.0%	142 17.7%	43 5.4%	90 11.2%	335 41.7%	167 20.8%	26 3.2%
公営の賃貸住宅	49 100.0%	5 10.2%	2 4.1%	7 14.3%	23 46.9%	10 20.4%	2 4.1%	56 100.0%	9 16.1%	0 0.0%	13 23.2%	17 30.4%	16 28.6%	1 1.8%
社宅・公務員住宅	96 100.0%	55 57.3%	0 0.0%	12 12.5%	19 19.8%	8 8.3%	2 2.1%	184 100.0%	50 27.2%	8 4.3%	18 9.8%	59 32.1%	43 23.4%	6 3.3%
その他	173 100.0%	58 33.5%	9 5.2%	17 9.8%	64 37.0%	15 8.7%	10 5.8%	178 100.0%	40 22.5%	4 2.2%	16 9.0%	77 43.3%	31 17.4%	10 5.6%
無回答	44 100.0%	9 20.5%	2 4.5%	8 18.2%	18 40.9%	5 11.4%	2 4.5%	36 100.0%	9 25.0%	2 5.6%	4 11.1%	15 41.7%	3 8.3%	3 8.3%

(表 -16) 転出理由別移動前後の住宅の種類 (転出)

	今度住む家 (文京区外)							今まで住んでいた家 (文京区内)						
	調査数	職業的理由	文教育・化育的理由	同居・結婚等	環境・生活的理由	住宅事情	その他	調査数	職業的理由	文教育・化育的理由	同居・結婚等	環境・生活的理由	住宅事情	その他
合計	1,440 100.0%	374 26.0%	19 1.3%	325 22.6%	280 19.4%	318 22.1%	124 8.6%	1,440 100.0%	374 26.0%	19 1.3%	325 22.6%	280 19.4%	318 22.1%	124 8.6%
持ち家	407 100.0%	90 22.1%	5 1.2%	106 26.0%	42 10.3%	132 32.4%	32 7.9%	275 100.0%	64 23.3%	2 0.7%	90 32.7%	39 14.2%	51 18.5%	29 10.5%
民営の賃貸住宅	713 100.0%	177 24.8%	12 1.7%	151 21.2%	180 25.2%	137 19.2%	56 7.9%	762 100.0%	172 22.6%	12 1.6%	173 22.7%	167 21.9%	179 23.5%	59 7.7%
公営の賃貸住宅	104 100.0%	14 13.5%	1 1.0%	24 23.1%	33 31.7%	28 26.9%	4 3.8%	39 100.0%	6 15.4%	1 2.6%	8 20.5%	9 23.1%	11 28.2%	4 10.3%
社宅・公務員住宅	95 100.0%	42 44.2%	1 1.1%	27 28.4%	8 8.4%	9 9.5%	8 8.4%	140 100.0%	57 40.7%	2 1.4%	21 15.0%	19 13.6%	32 22.9%	9 6.4%
その他	106 100.0%	44 41.5%	0 0.0%	14 13.2%	16 15.1%	10 9.4%	22 20.8%	212 100.0%	72 34.0%	2 0.9%	29 13.7%	43 20.3%	43 20.3%	23 10.8%
無回答	15 100.0%	7 46.7%	0 0.0%	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	2 13.3%	12 100.0%	3 25.0%	0 0.0%	4 33.3%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%

(表 -17) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	1,145 100.0%	237 20.7%	655 57.2%	31 2.7%	78 6.8%	117 10.2%	27 2.4%	371 32.4%	468 40.9%	39 3.4%	120 10.5%	120 10.5%	27 2.4%
14歳以下	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
15～24歳	228 100.0%	12 5.3%	151 66.2%	7 3.1%	14 6.1%	37 16.2%	7 3.1%	80 35.1%	80 35.1%	7 3.1%	13 5.7%	39 17.1%	9 3.9%
25～34歳	529 100.0%	83 15.7%	344 65.0%	10 1.9%	37 7.0%	43 8.1%	12 2.3%	158 29.9%	239 45.2%	12 2.3%	64 12.1%	47 8.9%	9 1.7%
35～44歳	217 100.0%	74 34.1%	107 49.3%	10 4.6%	9 4.1%	15 6.9%	2 0.9%	65 30.0%	93 42.9%	13 6.0%	25 11.5%	16 7.4%	5 2.3%
45～54歳	80 100.0%	30 37.5%	25 31.3%	1 1.3%	13 16.3%	10 12.5%	1 1.3%	19 23.8%	33 41.3%	3 3.8%	10 12.5%	12 15.0%	3 3.8%
55～64歳	65 100.0%	29 44.6%	19 29.2%	2 3.1%	4 6.2%	9 13.8%	2 3.1%	35 53.8%	16 24.6%	2 3.1%	7 10.8%	5 7.7%	0 0.0%
65歳以上	21 100.0%	8 38.1%	7 33.3%	1 4.8%	1 4.8%	2 9.5%	2 9.5%	11 52.4%	6 28.6%	2 9.5%	1 4.8%	0 0.0%	1 4.8%
無回答	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%

(表 -18) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	1,056 100.0%	309 29.3%	501 47.4%	66 6.3%	78 7.4%	87 8.2%	15 1.4%	215 20.4%	543 51.4%	27 2.6%	106 10.0%	154 14.6%	11 1.0%
14歳以下	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
15～24歳	176 100.0%	47 26.7%	98 55.7%	6 3.4%	4 2.3%	15 8.5%	6 3.4%	12 6.8%	90 51.1%	3 1.7%	13 7.4%	53 30.1%	5 2.8%
25～34歳	525 100.0%	105 20.0%	283 53.9%	41 7.8%	52 9.9%	38 7.2%	6 1.1%	105 20.0%	288 54.9%	13 2.5%	51 9.7%	64 12.2%	4 0.8%
35～44歳	167 100.0%	67 40.1%	68 40.7%	9 5.4%	9 5.4%	14 8.4%	0 0.0%	37 22.2%	96 57.5%	3 1.8%	22 13.2%	9 5.4%	0 0.0%
45～54歳	99 100.0%	49 49.5%	29 29.3%	2 2.0%	10 10.1%	7 7.1%	2 2.0%	31 31.3%	35 35.4%	6 6.1%	13 13.1%	13 13.1%	1 1.0%
55～64歳	53 100.0%	31 58.5%	13 24.5%	4 7.5%	2 3.8%	3 5.7%	0 0.0%	15 28.3%	20 37.7%	1 1.9%	6 11.3%	11 20.8%	0 0.0%
65歳以上	28 100.0%	9 32.1%	6 21.4%	4 14.3%	0 0.0%	8 28.6%	1 3.6%	11 39.3%	12 42.9%	0 0.0%	1 3.6%	4 14.3%	0 0.0%
無回答	7 100.0%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%

(表IV-21) 男女別・年齢階層別施策要望 (転入)

		調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	町並みなどの保全	地域活性化	その他	わからない
合計		2,583 100.0%	575 22.3%	305 11.8%	384 14.9%	309 12.0%	387 15.0%	308 11.9%	150 5.8%	89 3.4%	76 2.9%
男女別	男性	1,363 100.0%	317 23.3%	151 11.1%	183 13.4%	148 10.9%	218 16.0%	188 13.8%	79 5.8%	35 2.6%	44 3.2%
	女性	1,220 100.0%	258 21.1%	154 12.6%	201 16.5%	161 13.2%	169 13.9%	120 9.8%	71 5.8%	54 4.4%	32 2.6%
年齢階層別	14歳以下	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	15～24歳	488 100.0%	108 22.1%	42 8.6%	64 13.1%	68 13.9%	88 18.0%	59 12.1%	23 4.7%	21 4.3%	15 3.1%
	25～34歳	1,197 100.0%	265 22.1%	176 14.7%	172 14.4%	133 11.1%	181 15.1%	142 11.9%	51 4.3%	47 3.9%	30 2.5%
	35～44歳	511 100.0%	108 21.1%	69 13.5%	72 14.1%	51 10.0%	78 15.3%	61 11.9%	40 7.8%	16 3.1%	16 3.1%
	45～54歳	185 100.0%	48 25.9%	9 4.9%	32 17.3%	30 16.2%	20 10.8%	23 12.4%	16 8.6%	3 1.6%	4 2.2%
	55～64歳	142 100.0%	31 21.8%	8 5.6%	30 21.1%	17 12.0%	12 8.5%	17 12.0%	15 10.6%	2 1.4%	10 7.0%
	65歳以上	46 100.0%	13 28.3%	0 0.0%	12 26.1%	5 10.9%	5 10.9%	6 13.0%	4 8.7%	0 0.0%	1 2.2%
	無回答	11 100.0%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%

(表IV-22) 男女別・年齢階層別施策要望 (転出)

		調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	町並みなどの保全	地域活性化	その他	わからない
合計		1,982 100.0%	424 21.4%	256 12.9%	283 14.3%	181 9.1%	250 12.6%	230 11.6%	137 6.9%	132 6.7%	89 4.5%
男女別	男性	1,013 100.0%	234 23.1%	115 11.4%	132 13.0%	79 7.8%	136 13.4%	131 12.9%	76 7.5%	63 6.2%	47 4.6%
	女性	963 100.0%	189 19.6%	140 14.5%	149 15.5%	102 10.6%	113 11.7%	98 10.2%	61 6.3%	69 7.2%	42 4.4%
	無回答	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
年齢階層別	14歳以下	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	15～24歳	306 100.0%	64 20.9%	21 6.9%	32 10.5%	21 6.9%	70 22.9%	36 11.8%	25 8.2%	21 6.9%	16 5.2%
	25～34歳	978 100.0%	207 21.2%	159 16.3%	129 13.2%	91 9.3%	110 11.2%	108 11.0%	51 5.2%	75 7.7%	48 4.9%
	35～44歳	337 100.0%	69 20.5%	46 13.6%	54 16.0%	38 11.3%	35 10.4%	38 11.3%	26 7.7%	24 7.1%	7 2.1%
	45～54歳	190 100.0%	44 23.2%	18 9.5%	34 17.9%	16 8.4%	21 11.1%	23 12.1%	16 8.4%	8 4.2%	10 5.3%
	55～64歳	107 100.0%	24 22.4%	10 9.3%	21 19.6%	13 12.1%	7 6.5%	15 14.0%	12 11.2%	2 1.9%	3 2.8%
	65歳以上	46 100.0%	10 21.7%	1 2.2%	10 21.7%	2 4.3%	5 10.9%	7 15.2%	5 10.9%	1 2.2%	5 10.9%
	無回答	15 100.0%	5 33.3%	1 6.7%	3 20.0%	0 0.0%	1 6.7%	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%

(表IV-23) 町名別施策要望 (転入)

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	町並みなどの保全	地域活性化 コミュニティの	その他	わからない
合計	2,583 100.0%	575 22.3%	305 11.8%	384 14.9%	309 12.0%	387 15.0%	308 11.9%	150 5.8%	89 3.4%	76 2.9%
後楽	41 100.0%	9 22.0%	3 7.3%	7 17.1%	4 9.8%	4 9.8%	8 19.5%	4 9.8%	1 2.4%	1 2.4%
春日	85 100.0%	20 23.5%	14 16.5%	13 15.3%	7 8.2%	10 11.8%	12 14.1%	4 4.7%	5 5.9%	0 0.0%
小石川	235 100.0%	47 20.0%	34 14.5%	46 19.6%	25 10.6%	30 12.8%	27 11.5%	13 5.5%	8 3.4%	5 2.1%
白山	207 100.0%	43 20.8%	26 12.6%	35 16.9%	22 10.6%	28 13.5%	29 14.0%	9 4.3%	8 3.9%	7 3.4%
千石	202 100.0%	50 24.8%	22 10.9%	32 15.8%	25 12.4%	28 13.9%	22 10.9%	11 5.4%	6 3.0%	6 3.0%
水道	119 100.0%	30 25.2%	17 14.3%	19 16.0%	11 9.2%	11 9.2%	14 11.8%	11 9.2%	3 2.5%	3 2.5%
小日向	70 100.0%	24 34.3%	6 8.6%	9 12.9%	6 8.6%	13 18.6%	10 14.3%	0 0.0%	1 1.4%	1 1.4%
大塚	172 100.0%	30 17.4%	18 10.5%	22 12.8%	30 17.4%	38 22.1%	17 9.9%	8 4.7%	2 1.2%	7 4.1%
関口	87 100.0%	21 24.1%	13 14.9%	12 13.8%	11 12.6%	9 10.3%	13 14.9%	2 2.3%	3 3.4%	3 3.4%
目白台	92 100.0%	17 18.5%	15 16.3%	14 15.2%	11 12.0%	15 16.3%	11 12.0%	4 4.3%	4 4.3%	1 1.1%
音羽	80 100.0%	19 23.8%	8 10.0%	7 8.8%	9 11.3%	10 12.5%	10 12.5%	11 13.8%	3 3.8%	3 3.8%
本郷	242 100.0%	48 19.8%	28 11.6%	33 13.6%	29 12.0%	39 16.1%	28 11.6%	12 5.0%	13 5.4%	12 5.0%
湯島	117 100.0%	29 24.8%	11 9.4%	19 16.2%	13 11.1%	17 14.5%	10 8.5%	10 8.5%	3 2.6%	5 4.3%
西片	38 100.0%	7 18.4%	2 5.3%	8 21.1%	5 13.2%	6 15.8%	4 10.5%	2 5.3%	3 7.9%	1 2.6%
向丘	99 100.0%	25 25.3%	7 7.1%	13 13.1%	15 15.2%	19 19.2%	9 9.1%	5 5.1%	4 4.0%	2 2.0%
弥生	26 100.0%	7 26.9%	3 11.5%	4 15.4%	3 11.5%	6 23.1%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
根津	89 100.0%	17 19.1%	8 9.0%	12 13.5%	13 14.6%	9 10.1%	16 18.0%	8 9.0%	3 3.4%	3 3.4%
千駄木	220 100.0%	45 20.5%	27 12.3%	31 14.1%	27 12.3%	36 16.4%	21 9.5%	15 6.8%	11 5.0%	7 3.2%
本駒込	262 100.0%	60 22.9%	28 10.7%	37 14.1%	35 13.4%	42 16.0%	32 12.2%	16 6.1%	5 1.9%	7 2.7%
無回答	100 100.0%	27 27.0%	15 15.0%	11 11.0%	8 8.0%	17 17.0%	12 12.0%	5 5.0%	3 3.0%	2 2.0%

(表IV-24) 町名別施策要望 (転出)

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	町並みなどの保全	地域活性化 コミュニティの	その他	わからない
合計	1,982 100.0%	424 21.4%	256 12.9%	283 14.3%	181 9.1%	250 12.6%	230 11.6%	137 6.9%	132 6.7%	89 4.5%
後楽	16 100.0%	4 25.0%	1 6.3%	3 18.8%	3 18.8%	2 12.5%	1 6.3%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%
春日	59 100.0%	13 22.0%	8 13.6%	10 16.9%	3 5.1%	9 15.3%	8 13.6%	2 3.4%	4 6.8%	2 3.4%
小石川	152 100.0%	33 21.7%	17 11.2%	31 20.4%	13 8.6%	13 8.6%	20 13.2%	11 7.2%	7 4.6%	7 4.6%
白山	178 100.0%	36 20.2%	22 12.4%	23 12.9%	22 12.4%	22 12.4%	16 9.0%	13 7.3%	15 8.4%	9 5.1%
千石	150 100.0%	33 22.0%	17 11.3%	19 12.7%	13 8.7%	21 14.0%	23 15.3%	8 5.3%	11 7.3%	5 3.3%
水道	46 100.0%	10 21.7%	8 17.4%	9 19.6%	5 10.9%	2 4.3%	3 6.5%	4 8.7%	2 4.3%	3 6.5%
小日向	86 100.0%	15 17.4%	10 11.6%	10 11.6%	8 9.3%	14 16.3%	13 15.1%	7 8.1%	5 5.8%	4 4.7%
大塚	181 100.0%	38 21.0%	18 9.9%	26 14.4%	20 11.0%	24 13.3%	24 13.3%	15 8.3%	8 4.4%	8 4.4%
関口	46 100.0%	9 19.6%	7 15.2%	7 15.2%	2 4.3%	6 13.0%	5 10.9%	2 4.3%	5 10.9%	3 6.5%
目白台	78 100.0%	10 12.8%	12 15.4%	14 17.9%	2 2.6%	12 15.4%	10 12.8%	9 11.5%	3 3.8%	6 7.7%
音羽	51 100.0%	13 25.5%	6 11.8%	6 11.8%	4 7.8%	8 15.7%	3 5.9%	3 5.9%	5 9.8%	3 5.9%
本郷	217 100.0%	55 25.3%	31 14.3%	27 12.4%	11 5.1%	27 12.4%	31 14.3%	17 7.8%	12 5.5%	6 2.8%
湯島	89 100.0%	21 23.6%	13 14.6%	15 16.9%	6 6.7%	11 12.4%	7 7.9%	6 6.7%	4 4.5%	6 6.7%
西片	42 100.0%	6 14.3%	8 19.0%	7 16.7%	6 14.3%	4 9.5%	3 7.1%	3 7.1%	2 4.8%	3 7.1%
向丘	68 100.0%	13 19.1%	8 11.8%	11 16.2%	8 11.8%	9 13.2%	8 11.8%	3 4.4%	7 10.3%	1 1.5%
弥生	21 100.0%	4 19.0%	2 9.5%	2 9.5%	2 9.5%	3 14.3%	1 4.8%	3 14.3%	1 4.8%	3 14.3%
根津	57 100.0%	13 22.8%	7 12.3%	5 8.8%	7 12.3%	7 12.3%	7 12.3%	1 1.8%	7 12.3%	3 5.3%
千駄木	177 100.0%	37 20.9%	23 13.0%	24 13.6%	22 12.4%	25 14.1%	19 10.7%	10 5.6%	9 5.1%	8 4.5%
本駒込	192 100.0%	43 22.4%	25 13.0%	27 14.1%	21 10.9%	22 11.5%	14 7.3%	17 8.9%	16 8.3%	7 3.6%
無回答	76 100.0%	18 23.7%	13 17.1%	7 9.2%	3 3.9%	9 11.8%	14 18.4%	3 3.9%	7 9.2%	2 2.6%

印刷物番号 A0505005

平成17年12月 発行

第6回文京区居住環境等移動理由別人口調査結果報告書

発行 文京区

区民部 区民課 統計施設係

東京都文京区春日一丁目16番21号

電話03(5803)1172(ダイヤルイン)

編集 株式会社 エスピー研

東京都千代田区飯田橋三丁目11番20号SPビル

電話03(3239)0071(代表)

有償頒布価格 3,300円



資源有効利用のため再生紙を使用しています。